

TOEFL iBT®テストスコア利用実態調査報告書 2018年版



大学(入学試験・単位認定)／教育委員会(教員採用等)

一般社団法人 CIEE国際教育交換協議会
TOEFL事業部 編

「TOEFL iBT®テストスコア利用実態調査報告書」発行にあたって

一般社団法人 CIEE国際教育交換協議会(旧名称:国際教育交換協議会(CIEE)日本代表部)*は、1981年よりTOEFL®テストの開発・運営元である米国非営利教育団体Educational Testing Service(ETS)の委託を受け、TOEFLテスト日本事務局として日本におけるTOEFLテストの普及に力を入れてまいりました。TOEFL® PBTテスト(ペーパー版TOEFLテスト)運営、TOEFL® CBTテスト(コンピュータ版TOEFLテスト)試験会場としてのテスト実施業務などを経て、現在は、TOEFLテスト受験者および大学・高等学校等の教育機関の関係者に対して、TOEFL iBT®テスト(インターネット版TOEFLテスト)に関する情報提供やセミナー実施などの広報活動、また団体向けテストプログラム(TOEFL ITP®テスト)の運営、ETS公式製品の提供などを中心に行っています。

本報告書は、その広報活動の一環として取り組んでいる「TOEFL iBT®テストスコア利用実態調査」の結果をとりまとめたものです。全国約750の大学と67の全国都道府県および政令指定都市の教育委員会を対象に、大学に対しては入学試験・単位認定において、また教育委員会に対しては英語教員採用等においてTOEFL iBTテストスコアをどのように利用されているかに関する調査を行いました。

大学入試改革の動きが進む中、日本の英語教育においてTOEFLテストを含む英語4技能試験は重要な役割を果たし、その活用は今後も増加していくものと考えられます。本報告書が、TOEFLテスト利用状況の情報提供に留まらず、関係各位の英語教育の一助としてご活用いただける資料となれば大変幸いです。

最後になりましたが、ご多忙中にもかかわらず多くの関係者の方々に、本調査へご協力いただきましたことをこの場をお借りして心より御礼申し上げます。

2018年12月

一般社団法人 CIEE国際教育交換協議会
TOEFL事業部

*当協議会は、2018年9月から「一般社団法人 CIEE国際教育交換協議会」(英語表記「CIEE Japan」)になりました。

目次

1. 世界基準の英語能力測定試験「TOEFL®テスト」とは	2
2. TOEFL®テストの変遷	2
3. TOEFL®アセスメントファミリー	2
4. 大学(学部)におけるTOEFL iBT®テストスコア利用状況	3
(1) 調査概要	3
(2) 調査結果	4
(2)–1 入学試験におけるTOEFL iBT®テストスコア利用状況	4
利用有無、利用(入試)形態、利用方法	4
(2)–2 単位認定におけるTOEFL iBT®テストスコア利用状況	5
利用有無	5
(2)–3 TOEFL iBT®テストスコア利用実態一覧表	6
入学試験	6
国立大学	6
公立大学	17
私立大学	20
単位認定	58
国立大学	58
公立大学	62
私立大学	64
5. 教育委員会におけるTOEFL iBT®テストスコア利用状況	74
(1) 調査概要	74
(2) 調査結果	75
(2)–1 教育委員会におけるTOEFL iBT®テストスコア利用状況	75
利用有無、利用方法	75
(2)–2 TOEFL iBT®テストスコア利用実態一覧表	76
都道府県教育委員会	76
政令指定都市教育委員会	79
6. 参考資料	80
TOEFL iBT®テスト基本情報	80
TOEFL iBT®テストスコア受取団体になるために DIコード取得について	81
TOEFL iBT®テストスコアテストスコア受取専用ポータルサイト ETS® Data Manager について	81
TOEFL iBT®テスト詳細情報Webサイト	82
英語4技能試験情報サイト	82
団体紹介(CIEE Japan、ETS)	83

1. 世界基準の英語能力測定試験「TOEFL®テスト」とは

TOEFL®テスト(Test of English as a Foreign Language)は、1964年にEducational Testing Service(ETS)が英語を母語としない人々を対象に開発した世界基準の英語能力測定試験です。これまでに延べ3,500万人以上が受験し、世界中の受験者に利用されています。また150か国、10,000以上の大学等の機関が、入学選考、奨学金選考、海外派遣選考や単位認定など様々な場面で英語力の証明としてTOEFLテストのスコアを利用しています。

TOEFLテストはTOEFL® PBTテスト、TOEFL® CBTテストを経て、現在多くの国で「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能を測定できるインターネット形式のTOEFL iBT®テストが実施されています。

2. TOEFL®テストの変遷

現在、個人受験者向けに実施されているTOEFLテストには、TOEFL iBTテスト(インターネット版TOEFLテスト)とThe revised TOEFL® Paper-delivered Test(改訂版TOEFL®ペーパー版テスト:TOEFL PBTテストの後継テスト)の2形式がありますが、日本ではTOEFL iBTテストのみ実施されています。

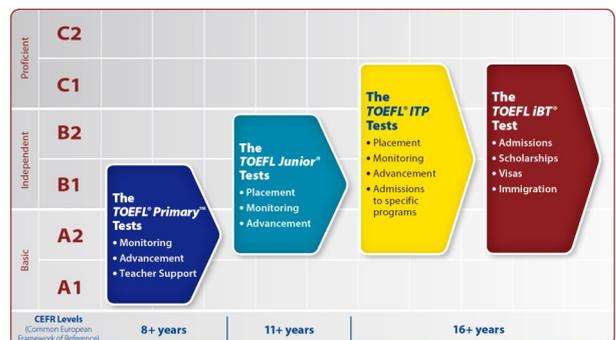
また、TOEFLテストの団体向けテストプログラム(Institutional Testing Program)として、TOEFL PBTテストの過去問題を使用したTOEFL ITP®テストがあります。そのスコアは学内プログラムの効果測定、ブレースメント(クラス分け)、交換留学の選考など幅広く活用されています。日本におけるTOEFL ITPテストの運営は、1987年よりTOEFLテスト日本事務局である当協議会が担い、現在、全国500以上の団体、約22万人の方々にご利用いただいています。

年月	内容
1964年	TOEFLテスト(TOEFL PBT:ペーパー版TOEFLテスト)初実施(5セクション)
1965年	TOEFL ITPテスト(団体向けテストプログラム)開発
1976年	TOEFL PBTテストの構成が3セクションに変更
1998年7月	米国・カナダなどでTOEFL CBTテスト(コンピュータ版TOEFLテスト)開始
2000年10月	日本でTOEFL CBTテスト開始
2005年9月	米国・カナダなどでTOEFL iBTテスト(インターネット版TOEFLテスト)開始
2006年7月	日本でTOEFL iBTテスト開始
2006年9月	全世界でTOEFL CBTテスト終了
2007年11月	日本でTOEFL PBTテスト終了
2008年9月	全世界でTOEFL CBTテストスコア発行終了
2012年2月	ETSがTOEFL PBTテストの段階的廃止を発表
2017年7月	全世界でTOEFL PBTテスト終了
2017年10月	インターネットが使用できない地域限定で、TOEFL PBTテストに代わり改訂版TOEFLペーパー版テスト(The revised TOEFL Paper-delivered Test)開始

3. TOEFL®アセスメントファミリー

TOEFL®アセスメントファミリー(TOEFL® Family of Assessments)は、ETSが提供するTOEFL iBTテスト、TOEFL ITPテスト、TOEFL Junior®テスト、TOEFL Primary®テストの総称です。これらのテストは学習者のCEFR*1レベルや年齢、またテストの利用目的に応じて使い分けながら、継続して利用することができます。

なお、日本におけるTOEFL JuniorテストとTOEFL Primaryテストは、株式会社公文教育研究会グローバル・コミュニケーション&テストング(GC&T)*2がその業務全般を担当しています。



www.ets.org/s/toefl_family/pdf/toefl_family_brochure.pdf

*1 CEFR: 本書p.80参照

*2 株式会社公文教育研究会グローバル・コミュニケーション&テストング(GC&T): <https://gc-t.jp/>

4. 大学(学部)における TOEFL iBT®テストスコア利用状況

(1) 調査概要

- 目的 日本での大学(学部)においてTOEFL iBTテストスコアがどのように活用されているのか、その実態を把握する
- 対象 全国751大学の入試担当課および教務担当課
- 調査方法 郵送で調査依頼書を送付。回答は専用Webサイトから調査フォーム(Excelファイル)をダウンロードし入力の上、EmailもしくはFAX送信(一部郵送・電話での回答を含む)
- 調査内容 入学試験:2019年度におけるTOEFL iBTテストスコアの利用有無(一部2018年度を含む)
利用有の場合は利用学部・学科、利用(入試)形態、利用方法、基準スコア、利用年度の詳細を含む
単位認定:2018年度におけるTOEFL iBTテストスコアの利用有無(一部2018年度以前の年度を含む)
利用有の場合は利用学部・学科、単位数、基準スコア、利用年度の詳細を含む
- 調査期間 2018年5月19日～2018年10月12日
- 回答数(率) 入学試験:560校(74.6%)
単位認定:518校(69.0%)

【本書データに関する注意点】

- 1) 本調査はTOEFL iBTテストのみを対象としており、下記テストは対象ではありません。
 - ・TOEFL ITPテスト(団体向けテストプログラム)
 - ・改訂版TOEFLペーパー版テスト
 - ・TOEFL PBTテスト、TOEFL CBTテスト(全世界で実施終了)
- 2) 調査時点で2019年度の入学試験における利用が未定の大学に関しては、2018年度の利用状況についてご回答をいただき掲載しています。
- 3) 本調査フォームの公表可否項目欄「非公表」にチェックされている場合、本書での大学名や利用詳細の公表は控えています。
- 4) 複数回答が可能な調査項目については、回答数の合計が回答大学数の総計になるとは限りません。
- 5) TOEFL iBT テストスコア利用実態一覧表についての注意点：
 - ・国公立別、都道府県別、大学名称の五十音順に「スコアを利用する」かつ「公表可」の大学における利用状況を掲載しています。
 - ・各大学の都道府県名は、本調査依頼書の送付先に基いています。
 - ・本書掲載内容は、調査期間中にご回答いただいた内容をもとに作成しています。最新情報・詳細については必ず各大学のWebサイト等をご確認ください。
 - ・資料やWebサイトをご案内いただいた大学については、その内容に基づき掲載しています。
 - ・入学試験における回答(掲載)内容が2018年度の場合、備考欄に「2018年度利用内容」と記載してあります。
 - ・入学試験におけるスコア利用実態一覧表の「入試形態」欄に掲載している入学試験名は全て「入学試験」という表記を省略しています。また同欄で使用している名称の大半は大まかな分類名であり、各大学の正式な名称ではありません。
 - ・各大学が定めるスコア取得時期やスコア有効期間、テスト実施日等の情報は掲載していません。
 - ・他の試験団体が実施している英語4技能試験の利用状況は掲載していません。
 - ・下記をはじめ、一部表記を統一しています。
 - 「79以上」、「79～」等→「79」と表記
 - 「61以上79未満」→「61-78」と表記
 - 基準スコアの欄に「非公表」、「基準なし」、「特に定めていない」等と記されている、もしくは空欄の場合には「—」と表記
 - 和暦は西暦表記に統一など

(2) 調査結果

(2)-1 入学試験における TOEFL iBT® テストスコア 利用状況

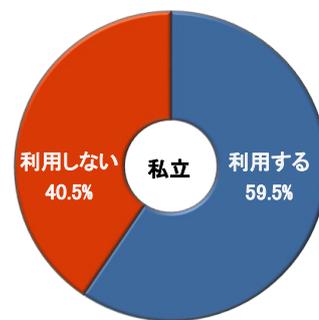
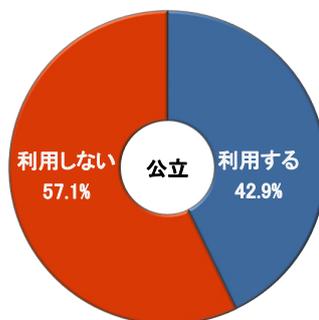
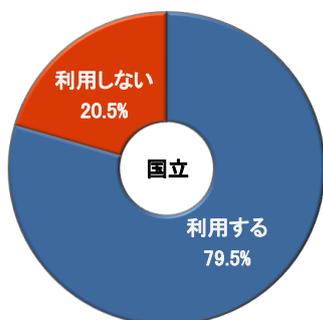
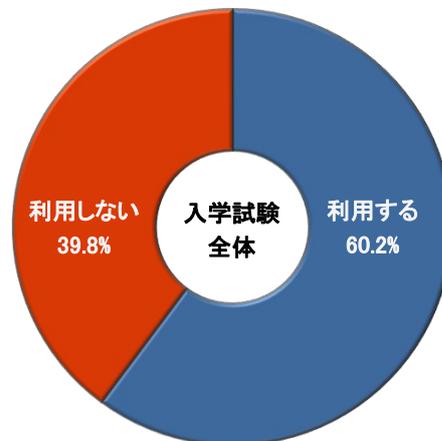
— 利用有無 —

(単位:校)

	国立大学	公立大学	私立大学	合計
利用する	62	30	245	337
利用しない	16	40	167	223

有効回答数:560大学

※上記利用校数の中に、調査回答内容の非公表を希望した大学も含まれているため、「TOEFL iBT® テストスコア 利用実態一覧表」の掲載校数とは一致しません。

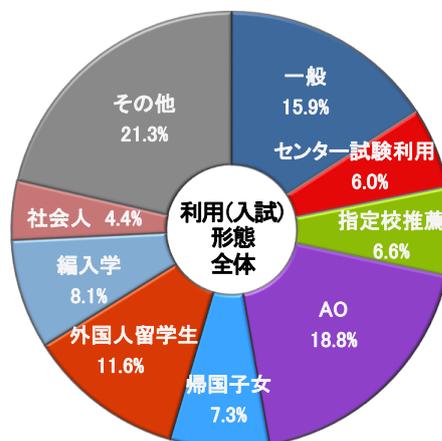


— 利用(入試)形態 —

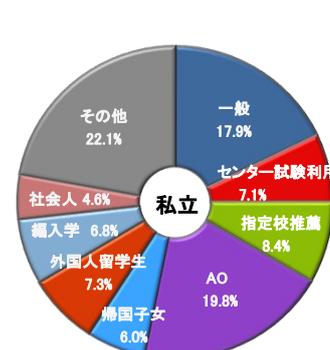
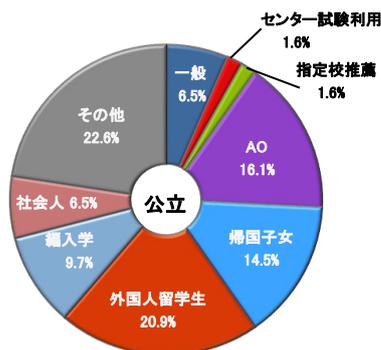
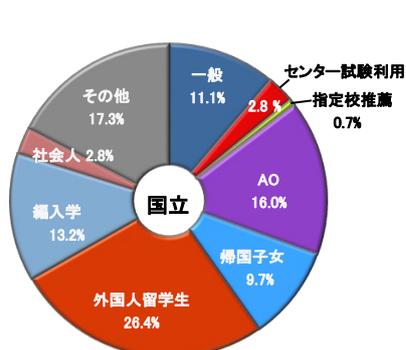
(単位:校)

利用(入試)形態	国立大学	公立大学	私立大学	合計
一般入試	16	4	113	133
センター試験利用入試	4	1	45	50
指定校推薦入試	1	1	53	55
AO入試	23	10	125	158
帰国子女入試	14	9	38	61
外国人留学生入試	38	13	46	97
編入学入試	19	6	43	68
社会人入試	4	4	29	37
その他(※)	25	14	140	179

有効回答数:337大学(複数回答可)



※公募推薦入試など

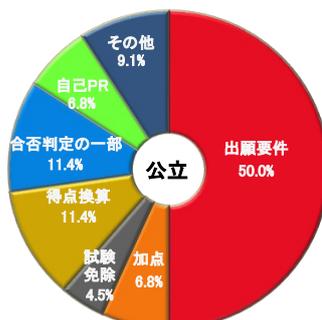
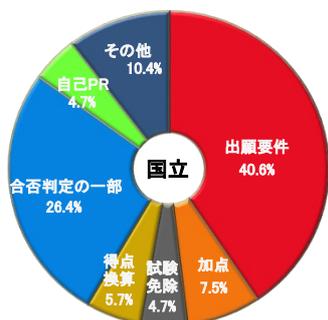
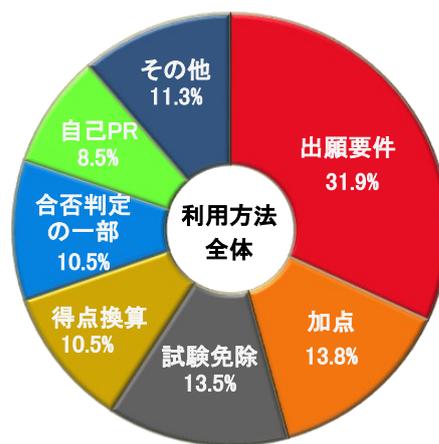


— 利用方法 —

(単位:校)

利用方法	国立大学	公立大学	私立大学	合計
出願要件	43	22	96	161
加点	8	3	59	70
試験免除	5	2	61	68
得点換算	6	5	42	53
合否判定の一部	28	5	20	53
自己PR	5	3	35	43
その他	11	4	42	57

有効回答数:337大学(複数回答可)



(2) - 2 単位認定における TOEFL iBT®テストスコア利用状況

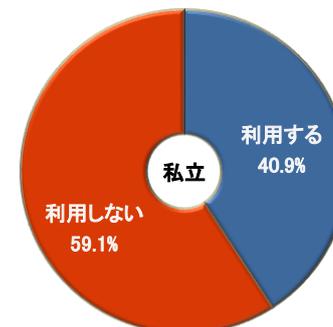
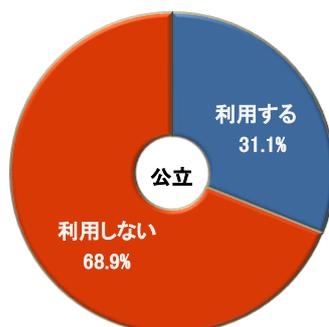
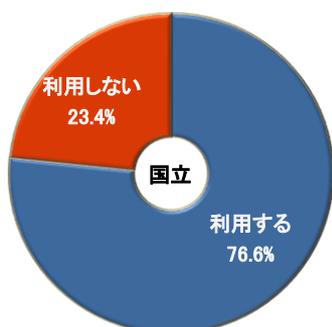
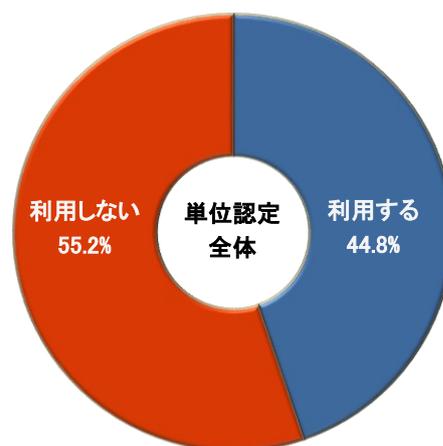
— 利用有無 —

(単位:校)

	国立大学	公立大学	私立大学	合計
利用する	59	23	150	232
利用しない	18	51	217	286

有効回答数:518大学

※上記利用校数の中に、調査回答内容の非公表を希望した大学も含まれているため、「TOEFL iBT®テストスコア利用実態一覧表」の掲載校数とは一致しません。



(2)-3 TOEFL iBT®テストスコア利用実態一覧表

—入学試験(国立大学)—

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考		
北海道	旭川医科大学	医学部(医学科)	編入学	面接の際の参考資料	—			
北海道	小樽商科大学	商学部(昼間コース・夜間主コース)	推薦	合否判定の一部	—			
北海道	北海道大学	全学部(全学科)	帰国子女	合否判定の一部	—	提出を課す「成績証明書等」の内の1つに該当。		
			外国人留学生	合否判定の一部	—	提出を課す「TOEFL等の英語能力検定試験の成績通知書等の写し」の内の1つに該当。		
		工学部(環境社会工学科 社会基盤学コース)	AO	合否判定の一部	—	提出を課す「英語能力に関する証明書」の内の1つに該当。		
		工学部(応用理工系学科 応用物理工学コース/応用化学コース/応用マテリアル工学コース、情報エレクトロニクス学科 情報理工学コース/電気電子工学コース/生体情報コース/メディアネットワークコース/電気制御システムコース、機械知能工学科 機械情報コース/機械システムコース、環境社会工学科 社会基盤学コース/国土政策学コース/建築都市コース/環境工学コース/資源循環システムコース)	編入学	得点換算	61	編入学(一般選抜) 61を英語筆記試験100点満点の80点に換算して評価。		
		国際総合入試文系、国際総合入試理系	国際総合	出願要件	—	出願要件の内「該当する1Bの履修科目」を履修していない場合、成績証明書の提出で替えることができる。		
		経済学部(経済学科、経営学科)	編入学	合否判定の一部	—	提出を課す「外国語の能力を証明する書類」の内の1つに該当。		
		医学部(医学科)	編入学	出願要件	71	出願要件である外国語検定試験の基準点の内の1つに該当。		
北海道	北海道教育大学	函館校(国際地域学科)	指定校推薦	出願要件	—			
			合否判定の一部	—				
		岩見沢校(芸術・スポーツ文化学科 芸術・スポーツビジネス専攻)	AO	出願要件	—			
			編入学	出願要件	—			
	社会人	出願要件	—					
		合否判定の一部	—					
北海道	室蘭工業大学	全学部(全学科)	外国人留学生	出願要件	32			
				合否判定の一部	—			
青森県	弘前大学	医学部(医学科)	編入学	出願要件	—			
岩手県	岩手大学	人文社会科学部(人間文化課程、地域政策課程)	編入学	試験免除	48	試験当日、TOEFL ITPを課すが、出願時に以下の要件を満たす書類を提出することにより免除。 48以上の受験者用スコア票の原本		
				合否判定の一部	48			
宮城県	東北大学	全学部	AO	合否判定の一部	—			
		理学部 医学部 歯学部 薬学部 工学部 農学部	外国人留学生	出願要件	79			
		経済学部	外国人留学生	出願要件	61			
		文学部 教育学部 法学部	外国人留学生	出願要件	—			
		文学部	国際バカロレア	出願要件	76			
		工学部	グローバル I期	出願要件	79			
		理学部 工学部	グローバル II期	出願要件	79			
		理学部 工学部 農学部	国際学士コース	出願要件	79			
		宮城県	宮城教育大学	教育学部(中等教育教員養成課程 英語教育専攻)	公募推薦	出願要件	—	

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
秋田県	秋田大学	国際資源学部(国際資源学科)	一般	試験免除	61	2018年度利用内容 個別学力検査の「英語」科目を免除し、満点と換算して合否判定。
		理工学部(生命科学科、物質科学科、数理・電気電子情報学科、システムデザイン工学科)	外国人留学生	出願要件	—	2018年度利用内容
山形県	山形大学	理学部	外国人留学生	出願要件	—	私費外国人留学生入試 基準スコアは設定していない。
		医学部(医学科)	外国人留学生	出願要件	76	私費外国人留学生入試
		医学部(看護学科)	外国人留学生	出願要件	70	私費外国人留学生入試
		工学部昼間コース	外国人留学生	出願要件	39	私費外国人留学生入試
		農学部	外国人留学生	出願要件	34	私費外国人留学生入試
福島県	福島大学	経済経営学類	C推薦(公募推薦)	推薦要件の一部	52	52以上を推薦要件の一部(一例)とする。 68以上の点数を取得している者は加算あり。
		食農学類※	AO	出願要件	—	※2019年4月設置予定 CEFRA2以上を出願要件とする。
茨城県	茨城大学	教育学部(学校教育教員養成課程 教科教育コース 言語・社会教育系英語選修)	外国人留学生	出願要件	—	
		農学部(全学科)	外国人留学生	出願要件	45	
		工学部(機械工学科、生体分子機能工学科、電気電子工学科、メディア通信工学科、情報工学科、都市システム工学科、知能システム工学科Aコース)	編入学	合否判定の一部	—	
茨城県	筑波大学	全学群※	外国人留学生	出願要件	—	
				合否判定の一部	—	
			推薦	指定のスコア以上を有する場合に総合評価に反映。	42	※推薦入試は医学類除く。
		人文・文化学群(人文学類、比較文化学類、日本語・日本文化学類) 生命環境学群(生物学類、生物資源学類、地球学類) 理工学群(数学類、物理学類、化学類、工学システム学類) 情報学群(情報科学類、情報メディア創成学類、知識情報・図書館学類) 体育専門学群 芸術専門学群	AO	合否判定の一部 提出があった場合は、他の書類と同様に扱う。	—	
		医学群(医学類)	編入学	合否判定の一部 TOEFL等の受検歴があれば成績証明書を提出。	—	
			推薦	指定のスコア以上を有する場合に総合評価に反映。	95	
			海外教育プログラム特別	TOEFL等の受検歴があれば成績証明書を提出。	—	
生命環境学群(生物学類、生物資源学類、地球学類) 理工学群(数学類、物理学類、化学類、応用理工学類、工学システム学類) 情報学群(情報科学類、情報メディア創生学類) 医学群(医療科学類)	編入学	出願要件	—	医療科学類は主専攻によりTOEFL等のスコア票の提出を出願要件としている。		
		合否判定の一部 試験当日に成績証明書を持参。 (医療科学類以外)	—			

入学試験(国立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考			
栃木県	宇都宮大学	地域デザイン科学部(全学科) 国際学部(全学科) 教育学部(学校教育教員養成課程教科文系国語分野、英語分野 教科理系数学分野、技術分野) 工学部(全学科) 農学部(生物資源科学科、応用生命化学科、農業環境工学科、森林科学科)	外国人留学生	出願要件	—	2018年度利用内容			
				可否判定の一部					
埼玉県	埼玉大学	教養学部	海外留学経験者	出願要件	—	前期国際プログラム枠			
			一般	試験免除	—				
		経済学部(経済学科)	推薦	出願要件	82				
			試験免除	—					
	工学部(環境社会デザイン学科)	推薦	試験免除	—					
東京都	お茶の水女子大学	文教育学部	AO	出願要件	—				
				自己PR	—				
			編入学	自己PR	—				
		理学部	公募推薦	自己PR	—		芸術・表現行動学科は対象外		
			AO	自己PR	—				
			外国人留学生	出願要件	—		物理学科のみ		
		生活科学部(食物栄養学科、人間・環境科学科)	編入学	出願要件	—		物理学科は除く。		
				自己PR	—				
			公募推薦	自己PR	—		生物学科、情報科学科のみ		
		生活科学部(人間生活学科、心理学科)	AO	自己PR	—				
			編入学	出願要件	—				
				自己PR	—				
		東京都	電気通信大学	情報理工学域(全類)	外国人留学生		出願要件	—	
							加点	—	
	可否判定の一部				—				
東京都	東京大学	文科一類 文科二類 文科三類 理科一類 理科二類 理科三類	推薦	その他	—				
			外国学校卒業生 特別選考	出願要件	—				
		Programs in English at Komaba(PEAK)	AO	出願要件	—	Those who have NOT received an English-medium education for at least four years of the first six years of their schooling and at least five years of the second six years of their schooling must submit scores for one of the following three tests (TOEFL, IELTS or CAE/CPE).			
		東京都	東京外国語大学	言語文化学部(言語文化学科)	帰国子女	出願要件	—		
					外国人留学生	出願要件	—		
編入学	出願要件				—				
国際社会学部(国際社会学科)	推薦	出願要件	72						
	帰国子女	出願要件	—						
	外国人留学生	出願要件	—						
国際日本学部(国際日本学科)※	編入学	加点	—						
	推薦	出願要件	72						
	帰国子女	出願要件	—	※2019年4月新設予定					
東京都	東京外国語大学	国際日本学部(国際日本学科)※	外国人留学生	出願要件	—				
			推薦	出願要件	72				
			帰国子女	出願要件	—				
東京都	東京海洋大学	海洋生命科学部(海洋生物資源学科)	一般	出願要件	40				
			AO	出願要件	40				
			帰国子女	出願要件	40				
			外国人留学生	出願要件	40				
			社会人	出願要件	40				
		海洋生命科学部(海洋政策文化学科)	一般	出願要件	40				
			AO	出願要件	40				
			帰国子女	出願要件	40				
			外国人留学生	出願要件	40				
			社会人	出願要件	40				

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考	
東京都	東京海洋大学	海洋生命科学部(食品生産科学科)	一般	出願要件	40	推薦試験、学力試験	
			帰国子女	出願要件	40		
			外国人留学生	出願要件	40		
			編入学	出願要件	57		
			社会人	出願要件	40		
				合否判定の一部	—		
			推薦	出願要件	40		
		推薦(専門学科・総合学科卒業生)	出願要件	38			
		海洋資源環境学部(全学科)	一般	出願要件	40		
			帰国子女	出願要件	40		
			外国人留学生	出願要件	40		
			社会人	出願要件	40		
			推薦	出願要件	40		
			推薦(専門学科、総合学科卒業生)	出願要件	38		
	合否判定の一部		—				
東京都	一橋大学	全学部(全学科)	外国人留学生	出願要件	48		
			公募推薦	出願要件	93		
神奈川県	横浜国立大学	教育学部(学校教育課程教科教育コース(英語))	推薦	出願要件	—		
		経済学部	AO	出願要件	—		
				志願者が募集人員の3倍を超えた場合に行う第1次選抜に利用。	—		
			帰国子女	出願要件	—		
				合否判定の一部	—		
			外国人留学生	出願要件	—		
				合否判定の一部	—		
			編入学	出願要件	52		
			合否判定の一部	—			
		経営学部	AO	出願要件	—		
				志願者が募集人員の3倍を超えた場合に行う第1次選抜に利用。	—		
			外国人留学生	出願要件	45		
				合否判定の一部	—		
		理工学部	外国人留学生	出願要件	45		
				合否判定の一部	—		
			編入学	出願要件	—		
			合否判定の一部	—			
		都市科学部	外国人留学生	出願要件	—		
	合否判定の一部		—				
新潟県	上越教育大学	学校教育学部(初等教育教員養成課程)	外国人留学生	出願要件	—	「日本留学試験」、「TOEFL」及び最終学校の成績並びに本学の実施する小論文、面接を総合して、入学者を選抜。	
			その他				
新潟県	長岡技術科学大学	工学部(全学科)	外国人留学生	合否判定の一部	—		
富山県	富山大学	人文学部(人文学科) 人間発達科学部(全学科) 医学部(看護学科) 薬学部(全学科) 芸術文化学部(芸術文化学科)	公募推薦	自己PR	—	2018年度利用内容 推薦書等に記載がある場合、書類審査によって評価。	
			経済学部(全学科)	外国人留学生	出願要件		—
			理学部(全学科)	公募推薦	自己PR		—
		工学部(工学科)	外国人留学生	その他	—	2018年度利用内容 高等学校あるいは高等学校に相当する学校で英語を履修していない志願者に対しTOEFL受験を出願要件として課している。	
			公募推薦	自己PR	—		
医学部(医学科)	編入学	出願要件	—				
	公募推薦	自己PR	—	2018年度利用内容 推薦書等に記載がある場合、書類審査によって評価。			

入学試験(国立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考			
富山県	富山大学	都市デザイン学部(全学科)	AO	出願要件	—	2018年度利用内容 自己推薦書等に記載がある場合、書類審査によって評価。			
			外国人留学生	その他	—	2018年度利用内容			
			公募推薦	自己PR	—	2018年度利用内容 推薦書等に記載がある場合、書類審査によって評価。			
石川県	金沢大学	人間社会学域(人文学類、経済学類) 理工学域(数物科学類、物質化学類、地球社会基盤学類) 医薬保健学域(保健学類 看護学専攻/作業療法学専攻)	一般	得点換算	45	2018年度利用内容 [人文学類及び保健学類(看護学専攻)は前期日程・後期日程ともに利用、数物科学類、物質化学類及び地球社会基盤学類は後期日程のみ利用、経済学類及び保健学類(作業療法学専攻)は後期日程の実施なし] 大学入試センター試験の「英語」について、外部試験のスコアの提出を認め、45-67の場合は、大学入試センター試験の「英語」の得点の80%から100%の得点を、外部試験のスコアに応じて与える。68以上の場合は、大学入試センター試験の「英語」の100%の得点を与える。ただし、大学入試センター試験の「英語」の得点と比較して高得点の方を利用。外部試験のスコアを提出する場合であっても、大学入試センター試験における「英語」を受験する必要がある。			
					68				
					外国人留学生		合否判定の一部	—	2018年度利用内容
					外国人留学生		合否判定の一部	—	2018年度利用内容
					編入学		出願要件	61	2018年度利用内容
					推薦Ⅱ		得点換算	45	2018年度利用内容 大学入試センター試験の「英語」について、外部試験のスコアの提出を認め、45-67の場合は、大学入試センター試験の「英語」の得点の80%から100%の得点を、外部試験のスコアに応じて与える。68以上の場合は、大学入試センター試験の「英語」の100%の得点を与える。ただし、大学入試センター試験の「英語」の得点と比較して高得点の方を利用。外部試験のスコアを提出する場合であっても、大学入試センター試験における「英語」を受験する必要がある。
		68							
		人間社会学域(学校教育学類)	一般	得点換算	45	2018年度利用内容 [後期日程の実施なし] 大学入試センター試験の「英語」について、外部試験のスコアの提出を認め、45-67の場合は、大学入試センター試験の「英語」の得点の80%から100%の得点を、外部試験のスコアに応じて与える。68以上の場合は、大学入試センター試験の「英語」の100%の得点を与える。ただし、大学入試センター試験の「英語」の得点と比較して高得点の方を利用。外部試験のスコアを提出する場合であっても、大学入試センター試験における「英語」を受験する必要がある。			
		68							

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考	
石川県	金沢大学	人間社会学域(学校教育学類)	推薦Ⅱ	得点換算	45	2018年度利用内容 大学入試センター試験の「英語」について、外部試験のスコアの提出を認め、45-67の場合は、大学入試センター試験の「英語」の得点の80%から100%の得点を、外部試験のスコアに応じて与える。68以上の場合は、大学入試センター試験の「英語」の100%の得点を与える。ただし、大学入試センター試験の「英語」の得点と比較して高得点の方を利用。外部試験のスコアを提出する場合であっても、大学入試センター試験における「英語」を受験する必要がある。	
					68		
		人間社会学域(地域創造学類) 医薬保健学域(保健学類 放射線技術科学専攻/理学療法学専攻)	一般	得点換算	45	2018年度利用内容 [地域創造学類及び保健学類(放射線技術科学専攻)は前期日程、後期日程とも利用、保健学類(理学療法学専攻)は後期日程の実施なし] 大学入試センター試験の「英語」について、外部試験のスコアの提出を認め、45-67の場合は、大学入試センター試験の「英語」の得点の80%から100%の得点を、外部試験のスコアに応じて与える。68以上の場合は、大学入試センター試験の「英語」の100%の得点を与える。ただし、大学入試センター試験の「英語」の得点と比較して高得点の方を利用。外部試験のスコアを提出する場合であっても、大学入試センター試験における「英語」を受験する必要がある。	
					68		
			外国人留学生	合否判定の一部	—	2018年度利用内容	
			推薦Ⅱ	得点換算	45	2018年度利用内容 大学入試センター試験の「英語」について、外部試験のスコアの提出を認め、45-67の場合は、大学入試センター試験の「英語」の得点の80%から100%の得点を、外部試験のスコアに応じて与える。68以上の場合は、大学入試センター試験の「英語」の100%の得点を与えます。ただし、大学入試センター試験の「英語」の得点と比較して高得点の方を利用。外部試験のスコアを提出する場合であっても、大学入試センター試験における「英語」を受験する必要がある。	
		68					
			人間社会学域(国際学類)	一般	得点換算	45	2018年度利用内容 [前期日程、後期日程とも利用] 大学入試センター試験の「英語」について、外部試験のスコアの提出を認め、45-67の場合は、大学入試センター試験の「英語」の得点の80%から100%の得点を、外部試験のスコアに応じて与える。68以上の場合は、大学入試センター試験の「英語」の100%の得点を与える。ただし、大学入試センター試験の「英語」の得点と比較して高得点の方を利用。外部試験のスコアを提出する場合であっても、大学入試センター試験における「英語」を受験する必要がある。
		68					
			帰国子女	合否判定の一部	—	2018年度利用内容 第1次選考の際にスコアを利用。	
			外国人留学生	合否判定の一部	—	2018年度利用内容 第1次選考の際にスコアを利用。	
			推薦Ⅰ	合否判定の一部	—	2018年度利用内容 第1次選考の際にスコアを利用。	
	理工学域(機械工学類、フロンティア工学類、電子情報通信学類、生命理工学類)	外国人留学生	合否判定の一部	—	2018年度利用内容		

入学試験(国立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考		
石川県	金沢大学	医薬保健学域(医学類)	外国人留学生 編入学	合否判定の一部	—	2018年度利用内容		
				出願要件	—	2018年度利用内容		
			合否判定の一部	—	受験者であることが出願資格			
			推薦Ⅱ	合否判定の一部	95	2018年度利用内容 外部試験のスコアの提出を認め、CEFRのC1相当以上のスコアを有する場合に、大学入試センター試験の「英語」の得点ではなく、総合評価に反映させる(C1相当以上のスコアとは、95-120に相当)。選抜は、大学入試センター試験の成績、口頭試問による面接の結果及び提出書類等(調査書、推薦書、志願理由書、外部試験のスコア)を総合して行う。ただし、外部試験の受験は出願資格ではない。なお、外部試験のスコアを提出する場合であっても、大学入試センター試験における「英語」を受験する必要がある。		
				120				
		医薬保健学域(薬学類、創薬科学類)	AO	得点換算	45	2018年度利用内容 大学入試センター試験の「英語」については、外部試験のスコアの提出を認め、45-67の場合は、大学入試センター試験の「英語」の得点の80%から100%の得点を、外部試験のスコアに応じて与える。68以上の場合は、大学入試センター試験の「英語」の100%の得点を与える。ただし、大学入試センター試験の「英語」の得点と比較して高得点の方を利用。外部試験のスコアを提出する場合であっても、大学入試センター試験における「英語」を受験する必要がある。		
					68			
		医薬保健学域(保健学類 検査技術科学専攻)	外国人留学生 一般	得点換算	45	2018年度利用内容 [前期日程 後期日程とも利用] 大学入試センター試験の「英語」について、外部試験のスコアの提出を認め、45-67の場合は、大学入試センター試験の「英語」の得点の80%から100%の得点を、外部試験のスコアに応じて与える。68以上の場合は、大学入試センター試験の「英語」の100%の得点を与える。ただし、大学入試センター試験の「英語」の得点と比較して高得点の方を利用。外部試験のスコアを提出する場合であっても、大学入試センター試験における「英語」を受験する必要がある。		
					68			
					外国人留学生	出願要件	—	2018年度利用内容
					合否判定の一部	—	得点率が60%を超えていることが出願条件	
					推薦Ⅱ	得点換算	45	2018年度利用内容 大学入試センター試験の「英語」について、外部試験のスコアの提出を認め、45-67の場合は、大学入試センター試験の「英語」の得点の80%から100%の得点を、外部試験のスコアに応じて与える。68以上の場合は、大学入試センター試験の「英語」の100%の得点を与える。ただし、大学入試センター試験の「英語」の得点と比較して高得点の方を利用。外部試験のスコアを提出する場合であっても、大学入試センター試験における「英語」を受験する必要がある。
							68	
		理工学域(電子情報学類、環境デザイン学類、自然システム学類)	編入学	合否判定の一部	—	2018年度利用内容 ※3年次編入試験のみ		

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考				
福井県	福井大学	国際地域学部(国際地域学科)	一般	得点換算	100	100以上の者は、大学入試センター試験の外国語の得点を満点(200点)とする。				
			センター試験利用	得点換算	100	推薦入試のセンター利用。100以上の者は、大学入試センター試験の外国語の得点を満点(200点)とする。				
長野県	信州大学	経法学部(応用経済学科、総合法律学科)	推薦	出願要件 合否判定の一部	79 —	2018年度利用内容				
			人文学部(人文学科)	帰国子女	出願要件 合否判定の一部	— —	2018年度利用内容			
		全学部(全学科)		外国人留学生	編入学	出願要件 合否判定の一部	— —	2018年度利用内容		
			出願要件 合否判定の一部		— —	2018年度利用内容 私費外国人留学生 医学部(医学科)は72以上のスコアが必要				
		静岡県	静岡大学	教育学部(学校教育教員養成課程 教科教育学専攻 英語教育専修)	センター試験利用	出願要件	52	2018年度利用内容 センター試験を課す推薦入試において52以上であることが、英語力試験のいずれか1つの出願要件		
外国人留学生	出願要件				39	2018年度利用内容 英語資格試験として受験が必要(人文社会科学部は除く。)				
愛知県	豊橋技術科学大学	全学部	AO	出願要件	60 80	グローバル技術科学アーキテクト養成コース入試(AO入試) 日本留学試験の指定3科目合計が240点以上の場合80以上、300点以上の場合60以上としている。				
				合否判定の一部	—					
				外国人留学生	出願要件		40			
			編入学	出願要件	40 45 52 60	グローバル技術科学アーキテクト養成コース入試のみ 高専出身者の場合、3・4年次の平均席次率により要件が異なる。(10%以内:40、20%以内:45、30%以内:52、それ以外:60) 高専出身者以外の場合は60				
				合否判定の一部	—					
				愛知県	名古屋工業大学		工学部(第一部 高度工学教育課程 全学科)	外国人留学生	出願要件	—
								工学部(第一部 創造工学教育課程)	大学入試センター試験を課さない推薦(公募制)	出願要件
三重県	三重大学	生物資源学部(資源循環学科、共生環境学科、生物圏生命化学科、海洋生物資源学科)	外国人留学生	出願要件	39					
滋賀県	滋賀大学	経済学部(全学科)	帰国子女	出願要件	—					
京都府	京都工芸繊維大学	工芸科学部(全課程)	AO	自己PR	—					
			外国人留学生	出願要件 得点換算	— —					
大阪府	大阪大学	文学部 人間科学部 法学部(法学科)	AO	その他	—					
			外国語学部 法学部(国際公共政策学科) 経済学部	AO	出願要件	—				
		医学部(医学科、保健学科)	推薦	自己PR	—					
		歯学部	推薦	出願要件	72					
		薬学部	推薦	その他	—					
		工学部	推薦	出願要件	80					

入学試験(国立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考					
大阪府	大阪教育大学	教育学部(学校教育教員養成課程 小中教育専攻 英語教育コース/中等教育専攻 英語教育コース)	一般	加算	65 80	65以上(30点)、80以上(50点)を大学入試センター試験の得点の合計点が満点に達するまで加算。					
			公募推薦	加算	65 80						
			一般	加算	55 60 65 80		55以上(10点)、60以上(20点)、65以上(30点)、80以上(100点)を大学入試センター試験と個別学力検査「外国語」の得点の合計点が満点に達するまで加算。				
					公募推薦			加算	55 60 65 80	55以上(10点)、60以上(30点)、65以上(60点)、80以上(180点)を大学入試センター試験と個別学力検査「面接」の得点の合計点が満点に達するまで加算。	
		教育学部(教育協働学科 スポーツ科学専攻)	公募推薦	加算	40 55 60 80	40以上(10点)、55以上(20点)、60以上(30点)、80以上(50点)を個別学力検査等の配点等の満点に達するまで加算。					
					兵庫県	神戸大学	国際人間科学部 グローバル文化学部	センター試験利用	出願要件	65	2018年度利用内容 推薦入試
							工学部(市民工学科、機械工学科、応用化学科、情報知能学科)	AO	出願要件	80	「志」特別入試
							海事科学部(グローバル輸送科学科 ロジスティクスコース)	AO	出願要件	—	「志」特別入試
		経済学部	外国人留学生	出願要件 合否判定の一部			— —	2018年度利用内容 面接試験(口頭試問)、TOEFL iBT、日本留学生試験の成績等を総合して合否判定。			
		奈良県	奈良女子大学	理学部 生活環境学部 文学部	外国人留学生	出願要件 得点換算 合否判定の一部	—	試験科目「外国語」のうち英語を選択する者のみ提出。			
文学部	編入学								出願要件 得点換算 合否判定の一部	—	
				和歌山県	和歌山大学	経済学部(経済学科)	外国人留学生				出願要件
システム工学部(システム工学科)	外国人留学生					出願要件	29		2018年度利用内容		
観光学部(観光学科)	AO 外国人留学生	出願要件 出願要件	52 42			2018年度利用内容					
鳥取県	鳥取大学	農学部(生命環境農学科)	推薦 I	出願要件	—						
		地域学部(地域学科)	AO	合否判定の一部	—						
		工学部(社会システム系学科)									
		農学部(生命環境農学科)									
島根県	島根大学	人間科学部(人間科学科)	AO	その他	—	AO入試Ⅱ(大学入試センター試験を課す入試) 提出書類である志望理由書(本学所定の用紙)に資格や大会等の成績について記載することが可能					
		総合理工学部(全学科)	外国人留学生	出願要件	—	私費外国人留学生入試・バイリンガル教育コース入試					
岡山県	岡山大学	工学部(全学科) 環境理工学部(環境デザイン工学科、環境物質工学科)	帰国子女	合否判定の一部	—						
		経済学部(経済学科屋間コース) 工学部(全学科) 環境理工学部(環境デザイン工学科、環境物質工学科)	外国人留学生	合否判定の一部	—						
山口県	山口大学	国際総合科学部(国際総合科学科)	一般	加算	45 65 80	前期日程試験において、45以上(10点)、65以上(20点)、80以上(30点)を加算。 後期日程試験において、45以上(20点)、65以上(40点)、80以上(60点)を加算。					

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考			
高知県	高知大学	土佐さきがけプログラム国際人材育成コース	AO	加点	42-71	42-71(5点)、72点以上(15点)を加点。 小論文のうち英語(50点満点)を上限に加点。			
					72				
福岡県	九州大学	共創学部	一般	みなし得点	60	希望者に対して英語能力試験の成績の提出を認め、提出された成績を以下の「みなし基準」にしたがって与えられる「みなし得点」と、センター試験の「英語」の得点を比較して高い方の得点を査定の対象とする。 (みなし基準) 60-69(200点)、70-79(225点)、80以上(250点)			
					70				
					80				
			AO	自己PR	—		活動履歴報告書の添付資料の1つとして成績を提出することができる。		
			推薦	みなし得点	60		希望者に対して英語能力試験の成績の提出を認め、提出された成績を以下の「みなし基準」にしたがって与えられる「みなし得点」と、センター試験の「英語」の得点を比較して高い方の得点を査定の対象とする。 (みなし基準) 60-69(200点)、70-79(225点)、80以上(250点)		
					70				
		80							
		教育学部	国際(主に帰国子女、留学生対象)	出願要件	—	2019年度入試より新設した入試制度			
		法学部	AO	出願要件	合否判定の一部	61	入学後の教育プログラムの学習に必要な英語力として、目安を示している。		
						—			
		外国人留学生	出願要件	—					
		全学部※	外国人留学生	出願要件	—	※教育学部を除く。			
福岡県	九州工業大学	工学部	一般	加点	25	大学入試センター試験の「外国語」を「英語」で受験している場合、大学入試センター試験の「外国語」の得点に対し、下記の点数を加点。 前期:25(2点)、42(4点)、72(16点)、95(30点) 後期:25(1点)、42(2点)、72(8点)、95(15点) ただし、加点後の「外国語」の得点が「外国語」の配点(前期200点、後期100点)を超える場合は、「外国語」の配点を上限とする。			
					42				
					72				
					95				
					AO		加点	25	大学入試センター試験の「外国語」を「英語」で受験している場合、大学入試センター試験の「外国語」の得点に対し、25(2点)、42(4点)、72(16点)、95(30点)を加点。ただし、加点後の「外国語」の得点が「外国語」の配点(200点)を超える場合は、「外国語」の配点を上限とする。
					42				
					72				
					95				
					外国人留学生		出願要件	—	
			推薦I(大学入試センター試験を課さない)	加点	25	面接試験の得点に対し、25(2点)、42(4点)、72(16点)、95(30点)を加点。ただし、加点後の面接試験の得点が、面接試験の配点(800点)を超える場合は、面接試験の配点を上限とする。			
					42				
					72				
					95				
			推薦II(大学入試センター試験を課す)	加点	25	大学入試センター試験の「外国語」を「英語」で受験している場合、大学入試センター試験の「外国語」の得点に対し、25(2点)、42(4点)、72(16点)、95(30点)を加点。ただし、加点後の「外国語」の得点が「外国語」の配点(200点)を超える場合は、「外国語」の配点を上限とする。			
					42				
					72				
					95				

入学試験(国立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
福岡県	九州工業大学	情報工学部	一般	点数置き換え	20	大学入試センター試験の「外国語」を「英語」で受験し、かつ、「英語」リスニングを受験している場合、大学入試センター試験の「英語」リスニングの得点(素点50点満点)と、換算点数[20(25点)、25(30点)、30(35点)、35(40点)、40(45点)、45(50点)]を比較し、換算点数が高い場合、その換算点に置き換える。
					25	
					30	
					35	
					40	
			AO	点数置き換え	20	
					25	
					30	
					35	
					40	
外国人留学生	出願要件	—	推薦I(大学入試センター試験を課さない)	40	推薦Iの満点の基準(40以上)を満たす場合、面接試験において「英語」の口頭試問を免除するとともに、面接試験の「英語」に関する評価を満点とする。	
推薦I(大学入試センター試験を課さない)	試験免除					
福岡県	福岡教育大学	教育学部(中等教育教員養成課程 国語専攻/英語専攻)	外国人留学生	出願要件 合否判定の一部	— —	基準スコアは設定していない。
佐賀県	佐賀大学	全学部(全学科)	一般	得点換算	45-51	大学入試センター試験(英語)の得点に換算し、大学入試センター試験の成績とみなして合否判定に使用。センター試験の得点が換算点より高い場合はセンター試験の得点を採用。 45-51(センター試験得点率70%)、52-60(センター試験得点率80%)、61以上(センター試験得点率90%)
					52-60	
					61	
長崎県	長崎大学	多文化社会学部 教育学部(小学校教育コース、中学校教育コース英語専攻、幼稚園教育コース、特別支援教育コース) 経済学部	一般	その他	61	(多文化社会学部)出願時に申請した者は、大学入試センター試験の外国語の得点を満点として取り扱い第1段階選抜の合格者とする。
					AO	出願要件
			帰国子女	出願要件	75	(多文化社会学部)
			外国人留学生	出願要件	39	(経済学部)39、(教育学部 小学校教育コース/幼稚園教育コース/特別支援教育コース)41、(多文化社会学部)61
					41	
					61	
熊本県	熊本大学	工学部(全学科)	帰国子女	合否判定の一部	—	
			外国人留学生	合否判定の一部	—	
宮崎県	宮崎大学	工学部(全学科)	一般	試験免除	38	38以上であれば個別学力検査(英語)を免除。
					地域資源創成学部(地域資源創成学科)	一般
		80				
沖縄県	琉球大学	教育学部(学校教育教員養成課程 中学校教育コース 教科教育専攻 英語教育専修)	推薦	出願要件	61	2018年度利用内容
		農学部(亜熱帯地域農学科、亜熱帯農林環境科学科、地域農業工学科、亜熱帯生物資源科学科※)	推薦	出願要件	48	2018年度利用内容 ※健康栄養科学コースは除く。

—入学試験(公立大学)—

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
北海道	公立はこだて未来大学	システム情報科学部	AO	自己PR	—	自己アピールの1つとして参考とする。
青森県	青森公立大学	全学部(全学科)	AO	出願要件	36	
			帰国子女	出願要件	—	
			外国人留学生	出願要件	—	
岩手県	岩手県立大学	総合政策学部	外国人留学生	出願要件	—	英語を母語としない者
秋田県	秋田県立大学	全学部(全学科)	一般	自己PR	—	
			センター試験利用	自己PR	—	
			AO	自己PR	—	
			編入学	自己PR	—	
			推薦	自己PR	—	
秋田県	国際教養大学	国際教養学部	一般	得点換算	72	72以上を所有している者については、当該スコアを証明する書類を出願時に提出すると、受験した大学入試センター試験における英語科目を満点と換算し、合否判定される。
			AO	出願要件	61	
			帰国子女	出願要件	61	帰国生入試
			外国人留学生	出願要件	61	
			編入学	出願要件	71	2年次編入(71以上)、3年次編入(79以上)
					79	
			社会人	出願要件	45	
			公募型推薦	推薦要件	45	
群馬県	高崎経済大学	経済学部	推薦	出願要件	40	
				加点	50	50以上(20点)、74以上(50点)を加点。
				74		
		地域政策学部	推薦	活動実績報告書(出願時提出書類)の評価を対象とする。	—	
東京都	首都大学東京	人文社会学部(全学科) 経済経営学部(経済経営学科) 都市環境学部(全学科)	AO	出願要件	64	2018年度利用内容 グローバル人材育成入試
		人文社会学部(全学科) 健康福祉学部(看護学科、作業療法学科)	社会人	出願要件	—	2018年度利用内容
		法学部(法学科)	特別選抜(チャレンジ)	出願要件	48	2018年度利用内容
長野県	公立諏訪東京理科大学	全学部(全学科)	帰国子女	出願要件	—	
			外国人留学生	出願要件	—	
			社会人	出願要件	—	
静岡県	静岡県立大学	薬学部(全学科)	外国人留学生	出願要件	—	私費外国人留学生入試
				合否判定の一部	—	
		食品栄養科学部(全学科) 経営情報学部(全学科)	外国人留学生	出願要件	39	私費外国人留学生入試
			合否判定の一部	—		
静岡県	静岡文化芸術大学	文化政策学部(国際文化学科)	英語重点型公募制推薦	出願要件	42	他の要件あり
愛知県	愛知県立大学	外国語学部(全学科)	推薦(愛知県内公募)	出願要件の選択肢の1つ	72	
		情報科学部(情報科学科)	帰国子女	得点換算	—	
			外国人留学生	得点換算	—	
			社会人	得点換算	—	
			推薦(愛知県内公募)	出願要件	—	出願要件は受験していること
			得点換算	25	25で配点70%、40以上で配点100%換算。	
				40		
愛知県	名古屋市立大学	人文社会学部(国際文化学科)	帰国子女	合否判定の一部	—	2018年度利用内容 帰国子女・外国学校出身者入試
三重県	三重県立看護大学	看護学部	指定校推薦	出願要件	42	文部科学省が2018年3月26日に発表した「各試験・検定試験とCEFRとの対照表」に掲載の資格・検定試験において、CEFRのA2に対応する級又は得点以上を取得したことを出願要件とする。

入学試験(公立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考	
大阪府	大阪府立大学	工学域(機械系学類 海洋システム工学課程)	AO	自己PR	—		
		現代システム科学域(知識情報システム学類、環境システム学類、マネジメント学類)※工学域(電気電子系学類、物質化学系学類、機械系学類)生命環境科学域(獣医学類、応用生命科学類、緑地環境科学類、理学類)	帰国子女	出願要件	—	※学域単位で募集 現代システム科学域、生命環境科学域は61以上の成績が必要	
		全学域(全学類)	外国人留学生	出願要件	—	現代システム科学域、地域保健学域は45以上の成績が必要	
		工学域(全学類)	編入学	出願要件	—	工学域 機械系学類 機械工学課程のみ不要	
兵庫県	神戸市外国語大学	外国語学部(英米学科、ロシア学科、中国学科、イスパニア学科、国際関係学科)	推薦(全国枠)	出願要件	68	出願資格として認めている英語外部認定試験の1つ	
兵庫県	兵庫県立大学	国際商経学部(経済学コース、経営学コース)	一般	試験免除	42	一般入試後期のみ CEFRの基準により得点換算。	
					72		
					95		
		国際商経学部(グローバルビジネスコース)	一般	出願要件 試験免除	42	CEFRの基準により得点換算。	
					42		
					72		
		環境人間学部(環境人間学科)	編入学	出願要件 試験免除	—		
					—		
					48		
					61		
島根県	島根県立大学	総合政策学部	AO	得点換算	42-51	42以上(センター試験英語70%)、52以上(センター試験英語80%)、62以上(センター試験英語90%)、72以上(センター試験英語100%)に換算。	
					52-61		
					62-71		
					72		
広島県	県立広島大学	人間文化学部(全学科) 経営情報学部(全学科) 生命環境学部(全学科) 保健福祉学部(人間福祉学科)	外国人留学生	出願要件	—	各学科の試験の得点とTOEFLのスコアを総合的に審査し、可否を判定。 ※英語を母語とする場合は不要	
					合否判定の一部		—
		人間文化学部(国際文化学科)	推薦(公募制)	出願要件	42		
広島県	福山市立大学	全学部(全学科)	外国人留学生	出願要件	—		
					合否判定の一部		—
山口県	下関市立大学	経済学部(全学科)	地域推薦A	出願要件※	52	※必須ではない。	
高知県	高知工科大学	経済・マネジメント学群	AO	出願要件	—	英語区分のみ 出願要件又は試験免除については、その他試験の成績を証明できる場合は、代替可能とする。	
					試験免除		60
福岡県	北九州市立大学	外国語学部(英米学科)	外国人留学生	面接の際の参考資料	—		
				推薦(全国推薦)	出願要件		68
		外国語学部(中国学科)	帰国子女	得点換算	—		
				外国人留学生	面接の際の参考資料		—
		外国語学部(国際関係学科)	帰国子女	得点換算	—		
				外国人留学生	得点換算		—
				編入学	面接の際の参考資料		—
		経済学部(全学科)	編入学	出願要件	45	26以上(1点)、35以上(3点)、45以上(5点)、69以上(7点)、100以上(10点)を加点。	
					推薦(全国推薦、地域推薦、商業科・総合学科推薦)		26
					35		
					45		
					69		
		文学部(比較文化学科)	外国人留学生	面接の際の参考資料	—		
推薦(特別推薦)	出願要件				61		
文学部(人間関係学科)	推薦(特別推薦)	出願要件	61				
法学部(全学科)	編入学	出願要件	45				

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
福岡県	福岡県立大学	看護学部(看護学科)	公募型推薦	加点	42	英語の資格・検定試験スコアが英語力国際指標 CEFR の「B1」レベル以上を満たす者に加点(5点)。
長崎県	長崎県立大学	国際社会学部(国際社会学科)	AO	出願要件	64	
			推薦	出願要件	51	
		経営学部(国際経営学科)	推薦	出願要件	51	
宮崎県	宮崎公立大学	人文学部(国際文化学科)	編入学	出願要件	60	2年次編入学(60以上)、3年次編入学(65以上)
					65	

—入学試験(私立大学)—

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
北海道	札幌大学	全専攻	AO	その他	—	判定時に優遇。
北海道	札幌学院大学	全学部(全学科)	一般	試験免除	22-31 32-41 42-51 52-61 62-71 72	22-31(50点)、32-41(60点)、42-51(70点)、52-61(80点)、62-71(90点)、72以上(100点)に換算。
			AO	自己PR	—	
			公募制総合	加点	18	
北海道	星槎道都大学	全学科	出願時に申請する奨学金	入学金免除又は入学金及び初年度授業料免除	53 82	2018年度利用内容 53以上取得者(入学金免除)、82以上取得者(入学金及び初年度授業料免除)。
北海道	千歳科学技術大学	理工学部	一般	得点換算	32-70 71-99 100	一般学力入試Ⅰ期・Ⅱ期試験で「外国語」を受験したものとみなし、32-70(得点率80%)、71-99(得点率90%)、100以上(得点率100%)の点数を得たものとして判定。
			公募推薦	出願資格の1つ	—	在学中に取得した資格・免許について自己推薦できる者。
北海道	北翔大学	全学部(全学科)	AO	自己PR	—	基準スコアは設定していない。
			自己推薦入学	自己PR	—	基準スコアは設定していない。
北海道	北星学園大学	文学部(英文学科)	公募推薦	出願要件	54	
北海道	北海学園大学	人文学部1・2部(日本文化学科、英米文化学科) 経営学部1部(経営学科、経営情報学科)	一般	試験免除 得点換算	— 55-64 65-74 75-84 85	試験は免除だが受けて換算点より点数が高ければ高得点が採用される。
		人文学部1・2部(英米文化学科)	公募推薦	合否判定の一部	60	60以上有していれば出願要件の一つを満たすことになる。
北海道	北海道医療大学	全学部(全学科)	AO	合否判定の際に参考	—	
北海道	北海道科学大学	工学部(機械工学科、情報工学科、電気電子工学科、建築学科、都市環境学科) 薬学部(薬学科) 保健医療学部(看護学科、理学療法学科、義肢装具学科、臨床工学科、診療放射線学科) 未来デザイン学部(人間社会学科、メディアデザイン学科)	センター試験利用 帰国子女 社会人 公募推薦 同窓生子女(自己推薦)	加点 得点換算 得点換算 得点換算 得点換算	42-71 72-94 95-120 42-71 72-94 95-120 42-71 72-94 95-120 42-71 72-94 95-120	42-71(6点)、72-94(9点)、95-120(12点)を加点。 2018年度利用内容 42-71(5点)、72-94・95-120(6点)と換算。 2018年度利用内容 42-71(5点)、72-94・95-120(6点)と換算。 42-71(4点)、72-94(6点)、95-120(8点)と換算。 2018年度利用内容 42-71(5点)、72-94・95-120(6点)と換算。
北海道	北海道情報大学	全学部(全学科)	公募制推薦	加点	—	基準スコアは設定していない。 書類審査加点
北海道	酪農学園大学	農食環境学群(循環農学類、食と健康学類、食と健康学類管理栄養士コース、環境共生学類)	一般推薦 産業振興特別推薦 環境共生貢献推薦	得点換算 得点換算 得点換算	— — —	調査書を得点化する際、資格取得点として導入。
		獣医学群(獣医学類)	外国人留学生	出願要件	—	
宮城県	東北学院大学	文学部(全学科)	英語外部試験利用	得点換算	42 61 71	本学が指定する英語外部試験の公式スコアが、本学が指定する得点を満たしていることを出願要件とし、それを本学が指定する換算表により換算した得点と、選択科目2科目、書類審査で選抜。 42以上(80点)、61以上(90点)、71以上(100点)と換算。
		文学部(英文学科)	AO	加点	—	得点が高ければ1次選抜試験の評価に反映。
宮城県	東北福祉大学	全学部(全学科)	AO	試験免除	45	
宮城県	東北文化学園大学	全学部(全学科)	AO	合否判定の一部 自己PR	— —	全学部・学科における出願書類の一部(任意提出)。
		科学技術学部(知能情報システム学科、建築環境学科)	一般推薦	加点	—	資格優遇制度 学科が指定した資格について5点を上限として加点評価。

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
宮城県	宮城学院女子大学	全学部(全学科)	AO	自己PR	—	
		学芸学部(英文学科)	編入学	英文学科TOEIC等編入学試験要件の一部	57	
山形県	東北公益文科大学	公益学部(公益学科)	指定校推薦	加点	—	
			AO	加点	—	
			ギャップイヤー	加点	—	
茨城県	常磐大学	全学部(全学科)	AO	自己PR	40	選考の際に考慮。
			一般推薦	自己PR	40	選考の際に考慮。
栃木県	国際医療福祉大学	全学部(全学科)※	指定校推薦	参考程度	—	※医学部を除く。参考程度に評価。
			AO	参考程度	—	参考程度に評価。
			帰国子女	参考程度	—	参考程度に評価。
			外国人留学生	参考程度	—	参考程度に評価(英語を母国語とする者は除く)。
		医学部(医学科)	公募制推薦	参考程度	—	参考程度に評価。
			一般	参考程度	—	参考程度に評価。
			センター試験利用	参考程度	—	
栃木県	作新学院大学	経営学部(経営学科、スポーツマネジメント学科) 人間文化学部(発達教育学科、心理コミュニケーション学科)	指定校推薦	合否判定の一部	—	合否判定において優遇。
			AO	合否判定の一部	—	合否判定において優遇。
			指定校推薦	加点	33	
			単願推薦	加点	33	
群馬県	共愛学園前橋国際大学	国際社会学部(国際社会学科)	一般	試験免除	72	72以上を100点換算とする。
			スカラシップ	試験免除	72	72以上を100点換算とする。
群馬県	高崎健康福祉大学	全学部	一般	得点換算	42-71	42-71(80点)、72以上(100点)
					72	
埼玉県	駿河台大学	全学部(全学科)	AO	自己PR	—	
埼玉県	東京国際大学	商学部(商学科、経営学科)	AO	出願要件	36	「資格者AO入試」の出願資格の1つ
		経済学部(経済学科 現代経済専攻/ビジネスエコノミクス専攻)	AO	出願要件	36	「資格者AO入試」の出願資格の1つ
			E-Track	出願要件	61	ビジネスエコノミクス専攻のみ
		言語コミュニケーション学部(英語コミュニケーション学科)	AO	出願要件	52	「資格者AO入試」の出願資格の1つ
			編入学	出願要件	—	
		国際関係学部(国際関係学科、国際メディア学科)	AO	出願要件	36	「資格者AO入試」の出願資格の1つ
			E-Track	出願要件	61	国際関係学科のみ
人間社会学部(福祉心理学科、人間スポーツ学科、スポーツ科学科)	AO	出願要件	36	「資格者AO入試」の出願資格の1つ		
埼玉県	獨協大学	外国語学部(ドイツ語学科)	センター試験利用	出願要件	57	
			帰国子女	出願要件	45	
			外国人留学生	出願要件	45	
			編入学	出願要件※	45	※第2、3学年
			社会人	出願要件	45	
			公募制推薦(Bグループ)	出願要件	45	
		外国語学部(英語学科)	センター試験利用	出願要件	76	
			指定校推薦	出願要件	63	
			帰国子女	出願要件	63	
			外国人留学生	出願要件	63	
			編入学	出願要件※	83	※第2学年
				出願要件※	90	※第3学年
			公募制推薦(グループA)	出願要件	63	
			公募制推薦(グループB)	出願要件	76	
		外国語学部(フランス語学科)	課外活動	出願要件	57	
			卒業生子女・弟妹	出願要件	57	
			センター試験利用	出願要件	57	
外国人留学生	出願要件		45			
社会人	出願要件		45			
	公募制推薦(Bグループ)	出願要件	45			

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
埼玉県	獨協大学	外国語学部(交流文化学科)	センター試験利用	出願要件	68	
			指定校推薦	出願要件	60	
			帰国子女	出願要件	63	
			外国人留学生	出願要件	63	
			編入学	出願要件※	83	※第2学年
				出願要件※	90	※第3学年
			社会人	出願要件	63	
			公募制推薦(Aグループ)	出願要件	63	
			公募制推薦(Bグループ)	出願要件	68	
			課外活動	出願要件	57	
			卒業生子女・弟妹	出願要件	57	
			国際教養学部(言語文化学科)	センター試験利用	出願要件	62
		指定校推薦		出願要件	47	
		編入学		出願要件※	83	※第2学年
				出願要件※	90	※第3学年
		社会人		出願要件	70	
		公募制推薦(Aグループ)		出願要件	52	
		公募制推薦(Bグループ)		出願要件	73	
		卒業生子女・弟妹		出願要件	70	
		経済学部(経済学科、経営学科)	センター試験利用	出願要件	52	
			編入学	出願要件※	57	※第2、3学年
			社会人	出願要件	52	
			公募制推薦(Aグループ)	出願要件	52	
			公募制推薦(Bグループ)	出願要件	52	
経済学部(国際環境経済学科)	センター試験利用	出願要件	57			
	外国人留学生	出願要件	57			
	編入学	出願要件※	63	※第2、3学年		
	社会人	出願要件	57			
	公募制推薦(Aグループ)	出願要件	57			
法学部(法律学科、国際関係法学科、総合政策学科)	一般	出願要件	52	一般入試[2・3科目]		
	公募制推薦(Aグループ)	出願要件	45			
埼玉県	日本医療科学大学	全学部(全学科)	一般	自己PR	—	自己PRの1つとして参考にする。
			指定校推薦	自己PR	—	
			AO	自己PR	—	
			社会人	自己PR	—	
埼玉県	日本薬科大学	薬学部(薬学科、医療マネジメント薬科学科、スポーツ健康薬科学科)	指定校推薦	加点	42	42以上(3-5点)
			AO	加点	42	42以上(3-5点)
埼玉県	ものつくり大学	全学部(全学科)	AO	自己PR	—	
千葉県	江戸川大学	全学科	一般	試験免除	42	2期、3期の受験者を対象として、42以上の者は英語試験免除。
千葉県	開智国際大学	全学部(全学科)	一般	その他	—	CEFR表の英検を基準として、点数によって特待に換算。 42-71(S3特待)、72-94(S2特待)、95-120(S1特待)
			センター試験利用	その他	—	CEFR表の英検を基準として、点数によって特待に換算。 42-71(S3特待)、72-94(S2特待)、95-120(S1特待)
			指定校推薦	合否判定の一部	—	CEFR表の英検を基準として、点数によって特待に換算。 42-71(S3特待)、72-94(S2特待)、95-120(S1特待)
				その他	—	
			AO	合否判定の一部	—	CEFR表の英検を基準として、点数によって特待に換算。 42-71(S3特待)、72-94(S2特待)、95-120(S1特待)
				その他	—	
千葉県	川村学園女子大学	全学部(全学科)	一般	加点	40	
			AO	自己PR	—	
			公募推薦	出願要件	40	出願要件に満たない場合でも受験資格を認める。
				加点	40	

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考	
千葉県	神田外語大学	外国語学部(英米語学科)	一般	加点	50	出願要件の英語資格基準のうちの1つ 基準スコアは非公表 必須条件 書類審査の参考	
				試験免除	70		
			センター試験利用	加点	50		
				試験免除	70		
			指定校推薦	出願要件	—		
			編入学	出願要件	79		
			社会人	得点換算	—		
				その他	—		
			公募学校推薦	出願要件	50		
			自己推薦	その他	—		
			英語資格特別選抜	出願要件	70		
			外国語学部(アジア言語学科、イペロアメリカ言語学科)	一般	加点		50
					試験免除		70
				センター試験利用	加点		50
		試験免除			70		
		指定校推薦		出願要件	—	一部の専攻において、出願要件の英語資格基準のうちの1つ 基準スコアは非公表	
		AO		その他	—	書類審査の参考(募集のある専攻のみ)。	
		公募学校推薦		出願要件	42	出願要件の英語資格基準のうちの1つ	
		自己推薦		その他	—	書類審査の参考	
		外国語学部(国際コミュニケーション学科)	一般	加点	50		
				試験免除	70		
			センター試験利用	加点	50		
				試験免除	70		
			指定校推薦	出願要件	—	出願要件の英語資格基準のうちの1つ 基準スコアは非公表	
			外国人留学生	その他	—	書類審査の参考	
			編入学	出願要件	79	出願要件の英語資格基準のうちの1つ	
			社会人	その他	—	書類審査の参考	
公募学校推薦	出願要件		50	出願要件の英語資格基準のうちの1つ			
自己推薦	その他		—	書類審査の参考			
英語資格特別選抜	出願要件	70	出願要件の英語資格基準のうちの1つ				
千葉県	敬愛大学	経済学部(経済学科、経営学科) 国際学部(国際学科、こども学科)	一般	試験免除	42-71	全学部共通 42-71:85点(みなし得点100点満点)、72以上:100点(みなし得点100点満点) 経済学部、国際学部(国際学科) 小論文に代えての評価を本スコアに対応して加点。	
				72			
			AO	その他	32-41 42		
千葉県	千葉科学大学	危機管理学部(航空技術危機管理学科 パイロットコース)	一般	出願要件	32		
			センター試験利用	出願要件	32		
			AO	出願要件	32		
千葉県	千葉経済大学	全学部(全学科)	AO	可否判定考慮	—		
			公募制推薦	可否判定考慮	—		
千葉県	千葉商科大学	全学部(全学科)	一般	試験免除	30-35	30-35(70点)、36-41(80点)、42以上(90点)のみなし得点とする。	
					36-41		
					42		
千葉県	中央学院大学	全学部(全学科)	特待生推薦	出願要件	36		
千葉県	東京基督教大学	神学部(神学科、国際キリスト教福祉学科 国際キリスト教専攻)	帰国子女	出願要件	64	2018年度利用内容	
			夏期卒業者特別選抜	出願要件	64	2018年度利用内容	
千葉県	東京成徳大学	国際学部(国際学科)	グローバル・チャレンジ	出願要件	42		
千葉県	明海大学	外国語学部(日本語学科、中国語学科) 経済学部(経済学科) 不動産学部(不動産学科)	一般	試験免除	60		
			外国人留学生	出願要件	52		
		外国語学部(英米語学科)	一般	試験免除	60		

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考		
千葉県	明海大学	ホスピタリティ・ツーリズム学部(ホスピタリティ・ツーリズム学科 ホスピタリティ・ツーリズムメジャー)	一般	試験免除	60			
			外国人留学生	出願要件	52	日本国外在住者が渡日前受験で出願する場合のみ		
			編入学	出願要件	50	出願資格に係る出身学校が海外の学校の場合のみ		
			一般	試験免除	60			
			指定校推薦	出願要件	—	基準スコアについては各指定校に個別に通知		
			外国人留学生	出願要件	60	日本国外在住者が渡日前受験で出願する場合のみ		
		ホスピタリティ・ツーリズム学部(ホスピタリティ・ツーリズム学科 グローバル・マネジメントメジャー)	編入学	出願要件	80			
			沖縄特別奨学生	出願要件	50			
			公募制推薦	出願要件	50			
			歯学部(歯学科)	一般	試験免除	71-82 83	一般入学試験(センタープラス方式)71-82、83以上でそれぞれ得点換算の上、試験免除。	
千葉県	了徳寺大学	全学科	公募型高校推薦	加点	42	2018年度利用内容		
千葉県	麗澤大学	外国語学部(全学科)	一般	出願要件	38	一般3月A日程(面接型)では、出願資格の1つとして利用。		
					52			
			その他	—	一般2月では、その成績を考慮することがある。			
			AO	出願要件	35	出願資格の1つとして利用。		
					43			
			帰国子女	得点換算	—	受験科目の「英語または中国語」の出願要件の1つとして成績を利用。		
			外国人留学生	得点換算	—	外国語学部(外国語学科:英語コミュニケーション専攻、英語・リベラルアーツ専攻、国際交流・国際協力専攻、ドイツ語ドイツ文化専攻、中国語専攻) 11月・2月入試では、英語科目において語学資格の1つとして成績を利用。		
					編入学		試験免除	52
					62			
			68					
			編入学	試験免除	46	I期、Ⅲ期入試(3年次編入)の英語科目において、語学資格の1つとして免除する成績について、日本語・国際コミュニケーション専攻(52以上)、英語・リベラルアーツ専攻(62以上)、英語コミュニケーション専攻及び、国際交流・国際協力専攻(68以上)		
					52			
					57			
			公募推薦	出願要件	52	英語コミュニケーション専攻では、出願資格の1つとして利用。		
			英語4技能プラス	得点換算	—	2018年度利用内容 出願要件の1つとして成績を利用。		
			経済学部(全学科)	帰国子女	得点換算	—	受験科目の「外国語」の出願要件の1つとして成績を利用。	
外国人留学生	得点換算	—				11月入試では、選択科目で英語を選択した場合、語学資格の1つとして成績を利用。		
英語4技能プラス	得点換算	—				2018年度利用内容 出願要件の1つとして成績を利用。		
東京都	青山学院大学	文学部(英米文学科)				指定校推薦	出願要件	80
AO			出願要件	68				
外国人留学生			出願要件	80				
編入学			出願要件	80 83				
法学部(法学科)		帰国子女	出願要件	61	61の場合は、英語以外の別のスコア提出必要			
				79				
				合否判定の一部		—		

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考	
東京都	青山学院大学	国際政治経済学部(全学科)	一般	出願要件	57	国際政治経済学部国際政治学科、国際コミュニケーション学科のみ	
			指定校推薦	出願要件	70		
			帰国子女	出願要件	61		61の場合は、英語以外の別のスコア提出必要
					79		
				合否判定の一部	—		
			外国人留学生	出願要件	61		
			編入学	出願要件	79		
		公募制	出願要件	61			
		総合文化政策学部(総合文化政策学科)	一般	出願要件	42		
			指定校推薦	出願要件	42		
			公募制	出願要件	42		
		理工学部(全学科)	帰国子女	出願要件	—		
				合否判定の一部	—		
			外国人留学生	出願要件	—		
		社会情報学部(社会情報学科)	外国人留学生	出願要件	—		
				合否判定の一部	—		
		地球社会共生学部(地球社会共生学科)	一般	出願要件	50		
			指定校推薦	出願要件	50		
			AO	出願要件	50		
					54		
			帰国子女	出願要件	50		
				合否判定の一部	—		
			外国人留学生	出願要件	50		
		合否判定の一部		—			
		公募制	出願要件	50			
		コミュニティ人間科学部※	一般	出願要件	42	※2019年4月開設。	
		東京都	亜細亜大学	経営学部(経営学科) 経済学部(経済学科) 法学部(法律学科) 国際関係学部(国際関係学科、多文化コミュニケーション学科) 都市創造学部(都市創造学科)	外国人留学生	試験免除	—
公募推薦	試験免除				52		
経営学部(ホスピタリティ・マネジメント学科) 国際関係学部(国際関係学科、多文化コミュニケーション学科) 都市創造学部(都市創造学科)	グローバル人材育成			出願要件一部	52		
東京都	桜美林大学	グローバル・コミュニケーション学群	一般	得点換算	42-71	42-71(70点)、72以上(90点)に得点換算。	
					72		
			グローバル人材育成奨学生選抜	グローバル人材育成奨学生選抜	40		グローバル人材育成奨学生選抜出願条件の一部
				グローバル人材育成奨学生選抜	40		
			外国人留学生	試験免除	48		
				私費留学生奨学生選抜	61		私費留学生奨学生選抜対象条件の一部
			編入学	出願要件	61		出願条件の一部(英語特別専修)
		公募制推薦(専願)	出願要件	38	出願条件の一部		
		リベラルアーツ学群 ビジネスマネジメント学群※	一般	得点換算	42-71	※フライトオペレーションコース除く。42-71(70点)、72以上(90点)に得点換算	
					72		
			グローバル人材育成奨学生選抜	40	グローバル人材育成奨学生選抜出願条件の一部		
グローバル人材育成奨学生選抜	40		グローバル人材育成奨学生選抜出願条件の一部				
編入学	出願要件	34	出願条件の一部				
公募制推薦	出願要件	34	出願条件の一部				

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
東京都	桜美林大学	健康福祉学群	一般	得点換算	42-71	42-71(70点)、72以上(90点)に得点換算
					72	
			AO	グローバル人材育成奨学生選抜	40	
					40	
		公募制推薦	出願要件	34		
		芸術文化学群	一般	得点換算	42-71	
					72	
			グローバル人材育成奨学生選抜	40		
				40		
		ビジネスマネジメント学群(フライト・オペレーションコース)	一般	出願要件	32	
センター試験利用	出願要件		32			
指定校推薦	出願要件		32			
AO	出願要件		32			
東京都	大妻女子大学	文学部(英文学科)※	AO	合否判定の一部	42	※2019年4月より文学部(英語英文学科)に名称変更。 出願要件の1つとして全体の評定平均値3.4以上を満たす必要があるが、42以上の成績証明書を提出できる場合は3.4以上を満たしていなくても出願を認める。
			公募推薦	出願要件	42	
		比較文化学部(比較文化学科)	AO	合否判定の一部	42	
			外国人留学生	合否判定の一部	—	
		公募推薦	出願要件	42	出願要件の1つとして全体の評定平均値3.4以上を満たす必要があるが42以上の成績証明書を提出できる場合は3.4以上を満たしていなくても出願を認める。	
		東京都	学習院女子大学	国際文化交流学部(英語コミュニケーション学科)	AO	
合否判定の一部	—					
国際文化交流学部(日本文化学科、国際コミュニケーション学科)	外国人留学生			出願要件	—	
	合否判定の一部			—		
社会人	合否判定の一部	—				
東京都	共立女子大学	全学部(全学科)	一般	試験免除	42-71	一般入試(全学統一方式)のみ得点換算の上、試験免除もしくは受験を選択可能 42-71(80点)、72以上(100点)に換算。
					72	
東京都	杏林大学	総合政策学部(全学科) 外国語学部(全学科)	指定校推薦	出願要件	38	
			AO	自己PR	—	
			公募制推薦	出願要件	42	
東京都	工学院大学	全学部※	一般	出願要件	38	※先進工学部 機械理工学科 航空理工学専攻を除く。 英語外部試験利用入試において出願資格として使用。この制度を使用する場合、英語科目を除いた2科目での受験となる。
					試験免除	
			公募制推薦(資格優遇型)	出願要件	45	
		先進工学部(機械理工学科 航空理工学専攻)	一般	出願要件	38	
			センター試験利用	出願要件	38	
			公募制推薦	出願要件	38	
東京都	國學院大學	文学部(外国語文化学科)	AO	試験免除	61	第2次選考筆記試験(英語と日本語の小論文)の免除。

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考			
東京都	国際基督教大学	教養学部(アーツ・サイエンス学科)	一般	出願要件	79	一般入試のうちB方式のみ			
				合否判定の一部	—				
			AO	出願要件	—				
				合否判定の一部	—				
			帰国子女	出願要件	—				
				合否判定の一部	—				
			編入学	出願要件	79	一般入試B方式を受験した場合			
				合否判定の一部	—				
社会人	出願要件	79							
	合否判定の一部	—							
英語による書類選考※	出願要件	79	※April/September Admissions by Documentary Screening						
	合否判定の一部	—							
EJUを利用した選考※	出願要件	61	※4月入学国際学生入試、9月入学国際学生書類選考						
	合否判定の一部	—							
東京都	国士舘大学	全学部(全学科)	一般	得点換算	42	一般入学試験(デリバリー入試)、一般入学試験(中期入試)において用いることができる。基準スコアを満たしている場合、点数換算した上で、受験された「英語」の得点と比べ、高い方を「英語」の得点として合否判定に用いる。 デリバリー入試(基準スコア57、換算点80点) 中期入試(基準スコア42、換算点75点)			
					57				
東京都	駒澤大学	仏教学部 文学部(全学科) 経済学部(全学科) 法学部(全学科) 経営学部(全学科) グローバル・メディア・スタ ディーズ学部(グローバル・メ ディア学科)	一般	試験免除	42	42以上で外国語の試験を75点に換算。			
					仏教学部		AO	出願要件	39
					文学部(英米文学科) グローバル・メディア・スタ ディーズ学部(グローバル・メ ディア学科)		AO	出願要件	54
					経済学部(経済学科、商学 科)		AO	出願要件	45
東京都	実践女子大学	全学部	一般	試験免除	42-71	一般入試Ⅰ期3科目型外部試験利用入試において、42-71の場合、英語の得点80点に換算。なお、英語の試験を受験してもよく(受験しないこともできその場合は80点)、受験した場合は得点が高い方を採用する。72以上の場合は100点に換算をし試験を免除。			
					72				
東京都	芝浦工業大学	工学部(全学科)	指定校推薦	出願要件	38				
				帰国子女	出願要件		—		
				外国人留学生	出願要件		—		
				英語資格・検定試験利用	出願要件		48		
				公募制推薦(女子)	出願要件		38		
		システム理工学部(全学科)	指定校推薦	出願要件	38				
				外国人留学生	出願要件		—		
				英語資格・検定試験利用	出願要件		48		
		デザイン工学部(全学科)	指定校推薦	出願要件	38				
				外国人留学生	出願要件		—		
				英語資格・検定試験利用	出願要件		48		
		建築学部(全学科)	指定校推薦	出願要件	38				
				帰国子女	出願要件		—		
				外国人留学生	出願要件		48		
				英語資格・検定試験利用	出願要件		48		

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
東京都	上智大学	全学部(全学科)※	指定校推薦	出願要件	42	※神、ロシア語、物質生命理工、機能創造理工、情報理工学科を除く。
					55	
					67	
					72	
					79	
		全学部(全学科)※	帰国子女	出願要件	42	※神、国際教養学科を除く。
					55	
					72	
		文学部(英文学科) 総合人間科学部(心理学科、社会学科) 外国語学部(英語学科、ドイツ語学科、フランス語学科、イ スパニア語学科、ロシア語学 科、ポルトガル語学科) 総合グローバル学部(総合グ ローバル学科) 理工学部(物質生命理工学 科、機能創造理工学科)	外国人留学生	出願要件	42	
					72	
		文学部(哲学科、史学科、国 文学科、英文学科、新聞学 科) 総合人間科学部(教育学科、 心理学科、社会学科、社会福 祉学科) 法学部(法律学科、国際関係 法学科、地球環境法学科) 経済学部(経済学科、経営学 科) 外国語学部(英語学科、イス パニア語学科、ロシア語学 科、ポルトガル語学科) 総合グローバル学部(総合グ ローバル学科) 理工学部(物質生命理工学 科、機能創造理工学科、情報 理工学科)	編入学	出願要件	42	
					55	
					72	
					95	
		総合人間科学部(社会福祉 学科、看護学科)	社会人	出願要件	42	
全学部(全学科)※	公募制推薦	出願要件	42	※神学科を除く。		
			55			
			67			
国際教養学部	国際教養学部	得点換算	—			
理工学部	理工学部英語 コース	得点換算	—			
全学部(全学科)※	カトリック高校対 象特別	出願要件	42	※神学科を除く。		
			55			
			67			
			72			
			79			
東京都	昭和女子大学	人間文化学部(全学科)	AO	加点	42	
			公募制推薦	加点	42	
			光葉同窓会推薦	加点	42	
		人間社会学部(全学科)	AO	加点	42	
			公募制推薦	加点	42	
			光葉同窓会推薦	加点	42	
		生活科学部(全学科)	AO	加点	42	
			公募制推薦	加点	42	
			光葉同窓会推薦	加点	42	
		国際学部(全学科)	センター試験利用	出願要件	42	
			AO	加点	42	
			外国人留学生	出願要件	50	
公募制推薦	加点		42			
		光葉同窓会推薦	加点	42		

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考	
東京都	昭和女子大学	グローバルビジネス学部(ビジネスデザイン学科)	センター試験利用	出願要件	42	評定平均値3.4を充たしていない場合でも、検定試験で一定の結果を充たせば出願可能	
			AO	加点	42		
			外国人留学生	出願要件	50		
			公募制推薦	加点	42		
				出願要件	45		
		グローバルビジネス学部(会計ファイナンス学科)	AO	加点	42		
			外国人留学生	出願要件	50		
			公募制推薦	加点	42		
			光葉同窓会推薦	加点	42		
東京都	白百合女子大学	全学部(全学科)	一般	得点換算	42	42-51(70点)、72-94(90点)、95以上(100点)のみなし得点とする。	
					72		
					95		
		文学部(英語英文学科)	指定校推薦	出願要件	50		指定する評定平均値を満たさない場合にスコアをもってこれに代えることができる。
			AO	自己PR	—		AO入試(課題提出・プレゼンテーション方式)のエントリーシートに添付可スコアの基準は設定していない。
	編入学	自己PR	—	出願書類に添付可スコアの基準は設定していない。			
東京都	成蹊大学	全学部(全学科)	AO	出願要件	—	文学部のみ52以上	
				自己PR	—		
			帰国子女	出願要件	—	文学部のみ52以上 AO入試(帰国生特別受験)として実施。	
				自己PR	—		
			外国人留学生	出願要件	—	文学部のみ52以上 AO入試(外国人特別受験)として実施。	
				自己PR	—		
			社会人	出願要件	—	文学部のみ52以上 AO入試(社会人特別受験)として実施。	
				自己PR	—		
東京都	清泉女子大学	文学部(日本語日本文学科、英語英文学科、スペイン語スペイン文学科、文化史学科、地球市民学科)	AO	その他	—	評価の対象となりうる場合がある。	
							文学部(英語英文学科)
東京都	聖路加国際大学	看護学部(看護学科)	一般	試験免除	57-71	57-71(80点)とし、試験免除(受験も可)、72以上(100点)とし、試験免除。	
					72		
			帰国子女	出願要件	61		
			編入学	試験免除	61		
東京都	専修大学	全学部(全学科)	一般	得点換算	42-71	42-71(80点)、72以上(100点)に換算。	
					72		
		帰国子女	出願要件	—			
			可否判定の一部	—			
		経済学部(国際経済学科)	AO	出願要件	—		
		経営学部(経営学科)	公募制推薦	出願要件	—		
				加点	—		
文学部(英語英米文学科)	外国人留学生	出願要件	45				
ネットワーク情報学部(ネットワーク情報学科)	外国人留学生	その他	—	スコアの提出があれば、日本留学試験利用入試の数学、理科について日本語での受験が可能			

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考		
東京都	創価大学	経済学部(経済学科) 経営学部(経営学科) 法学部(法律学科) 文学部(人間学科) 教育学部(教育学科、児童教育学科) 理工学部(情報システム工学科、共生創造理工学科) 看護学部(看護学科)	一般	試験免除	60 66 72	60以上(換算率80%)、66以上(換算率90%)、72以上(換算率100%)		
			指定校推薦	試験免除	60 66 72	60以上(換算率80%)、66以上(換算率90%)、72以上(換算率100%)。特別奨学生採用希望者対象に出願学科と同様の公募推薦入試筆記試験の受験を認める。その筆記試験「英語」の得点換算		
			外国人留学生	出願要件	—	看護学部は外国人学生入試の実施なし 学部外国人学生入学試験Ⅰ型、Ⅱ型に関してはスコアの基準は設定していない。 学部 English Medium Programs 外国人学生入学試験(経済学部、経営学部、法学部、文学部のみの実施)は、61以上必要。		
			編入学	出願要件 合否判定の一部	— 60 66 72	60以上(換算率80%)、66以上(換算率90%)、72以上(換算率100%) 文学部人間学科社会福祉専修、看護学部は編入学試験の実施なし		
			公募推薦	英語の筆記試験の免除及び得点換算	60 66 72			
			国際教養学部(国際教養学科)	一般	試験免除	60 66 72	60以上(換算率80%)、66以上(換算率90%)、72以上(換算率100%)	
				指定校推薦	出願要件	72		
				帰国子女	出願要件	72		
				外国人留学生	出願要件	—		
			公募推薦	出願要件	50			
		東京都	大正大学	全学部(全学科)	一般	試験免除	40 45 52 61	40以上(70点)、45以上(80点)、52以上(90点)、61以上(100点)に得点換算の上、英語の試験免除又は受験を選択可能
		東京都	大東文化大学	社会学部(社会学科) 経営学部(経営学科)	公募制推薦 AO	出願要件 出願要件	40 45	
		東京都	高千穂大学	全学部(全学科)	AO	得点換算	35	35以上の場合、講座の受講と課題作成を免除。
		東京都	拓殖大学	工学部国際コース(全学科)	指定校推薦	出願要件	45	
AO	試験免除				45			
全学部(全学科)	学校長推薦(公募)総合評価方式			加点	36 45 61			
東京都	多摩大学	グローバルスタディーズ学部	AO	加点 得点換算	36 —			
東京都	玉川大学	文学部(英語教育学科) 教育学部(教育学科、乳幼児発達学科)	AO	出願要件	42			
			首都圏教員養成	出願要件	42			
			公募制推薦	出願要件	42			
			地域創生推薦(公募型教員養成推薦)	出願要件	42			
			卒業生子弟	出願要件	42			
		文学部(国語教育学科) 経営学部(国際経営学科) 観光学部(観光学科) 農学部(生産農学科理科教員養成プログラム) 芸術学部(芸術教育学科)	AO	出願要件	42			
			公募制推薦	出願要件	42			
			卒業生子弟	出願要件	42			
			首都圏教員養成	出願要件	42			
			地域創生推薦(公募型教員養成推薦)	出願要件	42			
東京都	多摩美術大学	美術学部(統合デザイン学科)	公募制推薦	出願要件 得点換算	— —	基準スコアは非公表 推薦入学試験の統合デザイン学科を受験する者は、スコアを提出することができる。		

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考			
東京都	帝京大学	経済学部(経済学科、地域経済学科、経営学科、観光経営学科) 法学部(全学科) 文学部(全学科) 教育学部(全学科) 理工学部(全学科) 医療技術学部(スポーツ医療学科 健康スポーツコース)	一般	合否判定の一部	42-71				
			AO	合否判定の一部	42-71				
			推薦(公募制)	合否判定の一部	42-71				
		経済学部(国際経済学科) 外国語学部(外国語学科)	一般	得点換算	42-71	42-71の場合、「英語」を80点に換算。 英語外部試験利用制度を利用する場合でも本学の英語科目を受験し、「受験した得点」「換算した得点」のいずれか高得点を合否判定に採用。			
			AO	得点換算	42-71	42-71の場合、「英語」を80点に換算。 英語外部試験利用制度を利用する場合でも本学の英語科目を受験し、「受験した得点」「換算した得点」のいずれか高得点を合否判定に採用。			
		推薦(公募制)	合否判定の一部	42-71					
		医学部(医学科)	推薦(公募制)	合否判定の一部	72-94				
		医療技術学部(視能矯正学科、看護学科、診療放射線学科、臨床検査学科、スポーツ医療学科 救急救命士コース、柔道整復学科) 福岡医療技術部(全学科)	推薦(公募制)	合否判定の一部	42-71				
		東京都	デジタルハリウッド大学	全学部	一般	加点	42 72		
					センター試験利用	加点	42 72		
指定校推薦	加点				42 72				
AO	加点				42 72				
帰国子女	加点				42 72				
外国人留学生	加点				42 72				
編入学	加点				42 72				
社会人	加点				42 72				
東京都	東海大学				工学部(航空宇宙学科 航空操縦学専攻)	センター試験利用	出願要件	32	
						指定校推薦	出願要件	48	
		全学部※	一般	試験免除	42-71 72	※医学部医学科除く。 一般入試A方式 42-71(80点)、72以上(100点)に換算。得点換算の上、試験免除もしくは受験を選択可			
			一般	試験免除	42-71 72	※航空操縦学専攻除く。 文系・理系学部統一入試 42-71(80点)、72以上(100点)に換算。得点換算の上、試験免除もしくは受験を選択可			
		文学部 文化社会学部 政治経済学部 法学部 教養学部 健康学部 理学部 情報理工学部 工学部※ 観光学部 情報通信学部 海洋学部 経営学部 基盤工学部 農学部 国際文化学部 生物学部	一般	試験免除	42-71 72				
東京都	東京音楽大学	全学部(全学科)※	一般	試験免除	50	※一部専攻・コースを除く。			
			AO	出願要件	50				

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
東京都	東京経済大学	コミュニケーション学部	AO	出願要件	35	3種類のAO入試(一般・表現・英語)の内、英語AOの出願要件の1つとして使用。
		全学部	スカラシップ	出願要件	72	
東京都	東京女子大学	現代教養学部(全学科)	AO	出願要件	42	複数の英語資格・検定試験から1つを選ぶ形で利用。
			帰国子女	出願要件	30	
			社会人	出願要件	30	
		現代教養学部(国際社会学科 国際関係専攻/経済学専攻/社会学専攻、数理科学科 数学専攻/情報理学専攻)※	編入学	出願要件	30	※一般編入学・学士入学試験 複数の英語資格・検定試験から1つを選ぶ形で利用。
		現代教養学部(人文学科 哲学専攻/日本文学専攻/歴史文化専攻、国際社会学科 国際関係専攻/経済学専攻/社会学専攻/コミュニティ構想専攻、心理・コミュニケーション学科 心理学専攻/コミュニケーション専攻、数理科学科 数学専攻/情報理学専攻)※	編入学	出願要件	30	※社会人編入学・学士入学試験 複数の英語資格・検定試験から1つを選ぶ形で利用。
現代教養学部(国際英語学科 国際英語専攻、人文学科 哲学専攻、心理・コミュニケーション学科 心理学専攻、数理科学科 数学専攻/情報理学専攻)	外国人留学生	出願要件	30	複数の英語資格・検定試験から1つを選ぶ形で利用。		
東京都	東京電機大学	全学部(全学科)	指定校推薦	自己PR	—	面接や書類でのPR
			AO	自己PR	—	
			編入学	自己PR	—	
			社会人	自己PR	—	
東京都	東京都市大学	全学部(全学科)	一般	試験免除	42-71 72-94	42-71(80点)、72-94(100点)と換算。
			AO	自己PR	—	
			帰国子女	自己PR	—	
			編入学	試験免除	60	「英語」試験免除
			公募推薦(グローバル志向型)	出願要件	42-94	
東京都	東京薬科大学	薬学部	AO	加点	60	60以上(4点)を加点。
			公募制推薦(併願制)	加点	60	60以上(2点)を加点。
東京都	東京理科大学	全学部(全学科)※	一般	出願要件 加点	42 57 72	※理学部第二部を除く。 57以上(10点)、72以上(20点)を加点。
東京都	東邦大学	薬学部	編入学	自己PR	—	書類審査や面接時に参考にする。
			社会人	自己PR	—	書類審査や面接時に参考にする。
			公募制推薦	備考参照	—	書類審査や面接時に参考にする。
		理学部	AO	自己PR	—	
			公募制推薦	備考参照	—	書類審査や面接時に参考にする。
		看護学部	AO	自己PR	—	
			社会人	備考参照	—	書類審査や面接時に参考にする。
			公募制推薦	備考参照	—	書類審査や面接時に参考にする。
健康科学部	公募制推薦	備考参照	—	書類審査や面接時に参考にする。		
東京都	東洋大学	情報連携学部	外国人留学生	出願要件	—	
			外国人留学生	出願要件	79	外国人留学生入学試験(渡日前)
		国際学部(グローバル・イノベーション学科、国際地域学科 国際地域専攻)	外国人留学生	出願要件	79	外国人留学生入学試験(渡日前)
		国際学部(グローバル・イノベーション学科)	外国人留学生	出願要件	79	外国人留学生入学試験(渡日前/編入学・転入学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
東京都	東洋大学	文学部(哲学科、東洋思想文化学科、日本文学文化学科、英米文学科、史学科、教育学科 人間発達専攻) 経済学部(全学科) 法学部(全学科) 社会学部(全学科) 情報連携学部 理工学部(全学科) 総合情報学部 [第2部、イブニングコース(夜)] 文学部(東洋思想文化学科、日本文学文化学科、教育学科) 経済学部(経済学科) 法学部(法律学科) 社会学部(社会学科、社会福祉学科)	編入学・転入学	出願要件	40	
東京都	東洋学園大学	全学部(全学科)	一般 センター試験利用 指定校推薦 AO 帰国子女 外国人留学生 編入学 社会人 英語資格特別	自己PR 自己PR 自己PR 自己PR 自己PR 自己PR 自己PR 出願要件	— — — — — — — 42	
東京都	日本大学	経済学部(全学科)	一般 指定校推薦 帰国子女 編入学 付属高等学校等推薦(基礎学力選抜) 付属高等学校等推薦(付属特別選抜) 校友会子女 国際関係学部(全学科) 生物資源科学部(国際地域開発学科)	試験免除 出願要件 出願要件 試験免除 出願要件 出願要件 出願要件 出願要件 出願要件	42 57 72 45 40 45 45 40 45 — 54 40	42以上(80点)、57以上(90点)、72以上(100点)に換算。なお、外部の英語資格・検定試験のスコアを換算した得点と本学の外国語の試験の得点のうち高得点の方を外国語の得点として標準化得点に換算し合否判定。 経済学科国際コースのみ 経済学科・産業経営学科・金融公共経済学科 経済学科国際コース 経済学科国際コースのみ 経済学科・産業経営学科・金融公共経済学科 経済学科国際コース 出願要件の1つ
東京都	日本女子大学	文学部(英文学科) 人間社会学部(文化学科)	外国人留学生 社会人 自己推薦 自己推薦	出願要件 出願要件 出願要件 出願要件	60 60 45 55	
東京都	日本体育大学	全学部(全学科)	英語外部資格	出願要件	72	文部科学省(2018年3月)「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」B2ランク以上の者を受験対象者とした入試
東京都	文化学園大学	服装学部(ファッション社会学科) 造形学部(建築・インテリア学科) 現代文化学部(国際文化・観光学科)	AO(CG型)	出願要件 合否判定の一部	35 35	
東京都	文京学院大学	全学部(全学科) 外国語学部(英語コミュニケーション学科)	一般 AO 推薦	得点換算 得点換算 得点換算	42 50 42 50 42 50	外国語学部・保健医療技術学部:42以上(70%換算)、50以上(80%換算) 経営学部・人間学部:42以上(80%換算) 42以上(70%換算)、50以上(80%換算) 42以上(70%換算)、50以上(80%換算)

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
東京都	法政大学	法学部(法律学科、国際政治学科)	一般	出願要件	62	英語外部試験利用入試
			外国人留学生	出願要件	—	外国人留学生入学試験前期日程 外国人留学生入学試験後期日程
		法学部(政治学科)	外国人留学生	出願要件	—	外国人留学生入学試験前期日程 外国人留学生入学試験後期日程
		文学部(英文学科)	一般	出願要件	62	英語外部試験利用入試
			指定校推薦	自己PR	—	
			帰国子女	出願要件	—	帰国生のための入試
			外国人留学生	出願要件	—	外国人留学生入学試験前期日程
		文学部(心理学科)	指定校推薦	自己PR	—	
			帰国子女	出願要件	—	帰国生のための入試
			外国人留学生	出願要件	—	外国人留学生入学試験前期日程
		文学部(哲学科、日本文学科、史学科、地理学科)	指定校推薦	自己PR	—	
			帰国子女	出願要件	—	帰国生のための入試
		経済学部(国際経済学科)	一般	出願要件	62	英語外部試験利用入試
			指定校推薦	自己PR	—	
			AO	出願要件	72※	経済学部英語外部試験利用自己推薦特別入試 ※Speaking10以上、Writing10以上
			外国人留学生	出願要件	—	外国人留学生入学試験前期日程 外国人留学生入学試験後期日程
		経済学部(経済学科、現代ビジネス学科)	指定校推薦	自己PR	—	
			AO	出願要件	72※	経済学部英語外部試験利用自己推薦特別入試 ※Speaking10以上、Writing10以上
			外国人留学生	出願要件	—	外国人留学生入学試験後期日程
		社会学部(社会政策科学科、社会学科、メディア社会学科)	指定校推薦	自己PR	—	
		経営学部(経営戦略学科)	指定校推薦	自己PR	—	
			AO	出願要件	61	経営学部経営戦略学科グローバル体験公募推薦入試(現役生のみ)
			帰国子女	出願要件	—	帰国生のための入試
			外国人留学生	出願要件	—	外国人留学生入学試験前期日程
		経営学部(経営学科、市場経営学科)	指定校推薦	自己PR	—	
			帰国子女	出願要件	—	帰国生のための入試
			外国人留学生	出願要件	—	外国人留学生入学試験前期日程
		国際文化学部(国際文化学科)	指定校推薦	自己PR	—	
			AO	出願要件	72	国際文化学部分野優秀者特別入試(国際バカロレア利用自己推薦を含む)のみ対象(国際文化学部SA自己推薦特別入試は対象外)。
			外国人留学生	出願要件	—	外国人留学生入学試験前期日程
		人間環境学部(人間環境学科)	一般	出願要件	52	英語外部試験利用入試
			指定校推薦	自己PR	—	
			外国人留学生	出願要件	—	外国人留学生入学試験後期日程
		現代福祉学部(福祉コミュニティ学科、臨床心理学科)	一般	出願要件	57	英語外部試験利用入試
			指定校推薦	自己PR	—	
		キャリアデザイン学部(キャリアデザイン学科)	指定校推薦	自己PR	—	
			AO	出願要件	—	キャリアデザイン学部キャリア体験特別入試(自己推薦)のみ対象 出願要件の中の「高等学校時代またはそれ以降に培ったキャリア体験や実績をアピールできる者」を証明する資料として提出が可能
		GIS(グローバル教養学部)(グローバル教養学科)	一般	出願要件	76	英語外部試験利用入試
			指定校推薦	出願要件	—	
			AO	出願要件	80※ 90※	GIS(グローバル教養学部)自己推薦特別入試(12月入試) ※A基準(80以上)、S基準(90以上、ただしWritingスコアが23以上に限る)
		スポーツ健康学部(スポーツ健康学科)	一般	出願要件	52	英語外部試験利用入試
			外国人留学生	出願要件	—	外国人留学生入学試験前期日程
情報科学部(コンピュータ科学科、デジタルメディア学科)	一般	出願要件	42	英語外部試験利用入試		
	指定校推薦	自己PR	—			
	外国人留学生	出願要件	—	外国人留学生入学試験前期日程 外国人留学生入学試験後期日程		
デザイン工学部(建築学科、都市環境デザイン工学科、システムデザイン学科)	一般	出願要件	42	英語外部試験利用入試		
	指定校推薦	出願要件	—			
	帰国子女	出願要件	—	帰国生のための入試		
	外国人留学生	出願要件	—	外国人留学生入学試験後期日程		

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考		
東京都	法政大学	理工学部(機械工学科 航空操縦学専修)	一般	出願要件	32	理工学部機械工学科航空操縦学専修一般入試		
			AO	出願要件	32	理工学部機械工学科航空操縦学専修自己推薦入試		
		理工学部(機械工学科 機械工学専修、電気電子工学科、応用情報工学科、経営システム工学科、創成科学科)	一般	出願要件	42	英語外部試験利用入試		
			指定校推薦	自己PR	—			
			帰国子女	出願要件	—	帰国生のための入試		
			外国人留学生	出願要件	—	外国人留学生入学試験前期日程 外国人留学生入学試験後期日程		
		生命科学部(生命機能学科、環境応用化学科、応用植物科学科)	一般	出願要件	52	英語外部試験利用入試		
			指定校推薦	自己PR	—			
			帰国子女	出願要件	—	帰国生のための入試		
		英語学位プログラム GIS(グローバル教養学部)秋入学	AO	出願要件	76	GIS(グローバル教養学部)自己推薦特別入試(秋学期入学)国内選考		
					80	GIS(グローバル教養学部)自己推薦特別入試(秋学期入学)国外選考Ⅰ期・Ⅱ期		
		英語学位プログラム GBP(経営学部 Global Business Program)秋入学	AO	出願要件	—			
		英語学位プログラム SCOPE(人間環境学部 持続可能社会共創プログラム)秋入学	AO	出願要件	61			
		英語学位プログラム IGESS(グローバル経済学・社会科学インスティテュート)秋入学	AO	出願要件	—			
東京都	武蔵大学	経済学部(全学科)	一般	出願要件	62			
			帰国子女	出願要件	—	基準スコアは設定していない。		
			社会人	出願要件	—	基準スコアは設定していない。		
			特別選抜	出願要件	62	PDPパスポート型のみ		
		人文学部(全学科)	一般	出願要件	50			
			AO	出願要件	42	語学力・文化理解力重視方式(課題研究)除く。		
			帰国子女	出願要件	—	基準スコアは設定していない。		
		社会学部(全学科)	一般	出願要件	50			
			AO	出願要件	—	社会学科(テーマレポート方式)、社会学科、メディア社会学科(将来計画書方式(GDS))のみ対象		
			帰国子女	出願要件	45			
			外国人留学生	出願要件	—			
			社会人	出願要件	—	基準スコアは設定していない。		
		東京都	武蔵野美術大学	造形学部(工芸工業デザイン学科、芸術文化学科、映像学科)	公募制推薦(前期英語力重視型)	出願要件	54	
東京都	明治大学	法学部	外国人留学生	出願要件	41			
			海外就学者	出願要件	61	出願要件の選択する中の1つ		
		商学部	一般	出願要件	42			
			外国人留学生	出願要件	41			
			公募制特別(大学センター利用特別)	出願要件	—	基準スコアは設定していない。		
		政治経済学部	外国人留学生	出願要件	41			
			グローバル型特	出願要件	68			

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考					
東京都	明治大学	文学部	自己推薦	出願要件	45	①複数の出願要件のうち、各種外国語検定試験の成績を自己アピールの一部として利用する場合 (勘案される場合の例示) ・日本の高校卒業予定者の場合(45以上) ・海外において外国の教育課程に基づく高等学校を卒業(予定)の者の場合(68) ②海外において外国の教育課程に基づく高等学校を卒業(予定)の者の場合 出願要件として、TOEFLなど特定の外国語検定を受験し、有効な公式スコア又は合格を証明する書類を提出できること。なお、国際バカロレア資格、Baccalaureat資格、Abitur資格を有する者又はSATを受験している者は、外国語検定試験の受験は不要。					
					68						
		理工学部	AO	出願要件	61	(建築学科のみ)複数の出願要件のうち、海外において外国の教育課程に基づく高等学校に最終学年を含め通算して2学年以上在籍し、かつ、国内外問わず通常の12年の学校教育課程を2018年4月1日から2019年3月31日までに卒業(修了)した者または卒業(修了)見込みの者が対象					
							外国人留学生	出願要件	—	基準スコアは設定していない。	
		農学部	外国人留学生	出願要件	—	基準スコアは設定していない。					
							自己推薦特別	出願要件	—	出願資格として利用可能(但し、評定平均が各学科の定める値以上の者)	
											全学部統一
							52				
							72				
							試験免除	42			
								52			
							得点換算	42			
		72									
		経営学部	一般	加点	—	—					
							試験免除	—			
			外国人留学生	出願要件	—	基準スコアは設定していない。					
							全学部統一	出願要件	42	英語4技能4科目方式受験希望者対象 1時限目外国語の試験は免除とし、所定のスコアに応じた試験教科「英語」の基礎得点(80・90・100点)を換算。	
			52								
			72								
			試験免除	42							
				52							
			得点換算	42							
				72							
		情報コミュニケーション学部	外国人留学生	出願要件	—	基準スコアは設定していない。					
		国際日本学部	一般	試験免除	—	外国語(配点200点)の得点を満点に換算。満点換算が認められた受験生は、入試当日3時限「外国語」の試験のみ免除する(「外国語」を受験することはできない)。					
							得点換算	72			
								外国人留学生	出願要件	44	
イングリッシュ・トラック	出願要件						80				
									全学部統一	出願要件	42
52											
72											
試験免除	42										
	52										
得点換算	42										
	72										

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考					
東京都	明治大学	総合数理学部	外国人留学生	出願要件	—	基準スコアは設定していない。 ネットワークデザイン学科のみ 英語4技能4科目方式受験希望者対象 1時限目外国語の試験は免除とし、 所定のスコアに応じた試験教科「英語」の基礎得点(80・90・100点)を換算。					
			自己推薦特別	出願要件	—						
			全学部統一	出願要件	42						
					52						
					72						
			試験免除	試験免除	42						
					52						
					72						
			得点換算	得点換算	42						
					52						
72											
東京都	明治学院大学	文学部(英文学科)	一般	得点換算	50						
			AO	出願要件	42						
		文学部(フランス文学科)	一般	試験免除	50						
					61						
		経済学部(国際経営学科)	AO	出願要件	42						
		法学部(グローバル法学科)	AO	出願要件	42						
		国際学部(国際学科)	AO	出願要件	42						
					試験免除		72				
		国際学部(国際キャリア学科)	指定校推薦	出願要件	—		一定の条件を付与(非公表)				
			AO	出願要件	64						
		編入学	編入学	出願要件	64						
					42						
		心理学部(心理学科)	外国人留学生	出願要件	42						
					65						
東京都	目白大学	人間学部(全学科) 社会学部(全学科) メディア学部(全学科) 経営学部(全学科) 外国語学部(全学科)	外国人留学生	出願要件	42-54	2018年度利用内容 センター利用A日程 外部英語検定 試験併用方式 外部英語検定試験のスコアを試験 科目(英語)の得点に換算。 配点が200点の場合:42以上(160 点)、55以上(180点)、65以上(200 点)に換算。 配点が100点の場合、42以上(80 点)、55以上(90点)、65以上(100 点)に換算。					
			センター試験利用	試験免除			55-64				
							65				
			東京都	立教大学	文学部(全学科)		一般	試験免除	42	技能別最低スコア:Reading(11)、 Listening(10)、Writing(9)、 Speaking(9)	
							センター試験利用	得点換算	39		
					経済学部(全学科)		一般	試験免除	42		
							センター試験利用	得点換算	39		
							AO	出願要件	42		自由選抜入試
					理学部(全学科)		外国人留学生	出願要件	—		基準スコアは設定していない。
							一般	試験免除	42		
センター試験利用	得点換算	39				技能別最低スコア:Reading(11)、 Listening(10)、Writing(9)、 Speaking(9)					
社会学部(全学科)	AO	出願要件			54	国際コース選抜入試					
	外国人留学生	出願要件			—	基準スコアは設定していない。					
	一般	試験免除	42								
法学部(全学科)	一般	試験免除	42								
	センター試験利用	得点換算	39	技能別最低スコア:Reading(11)、 Listening(10)、Writing(9)、 Speaking(9)							
	AO	出願要件	—	自由選抜入試							
	外国人留学生	出願要件	—	基準スコアは設定していない。							
観光学部(全学科)	一般	試験免除	42								
	センター試験利用	得点換算	39	技能別最低スコア:Reading(11)、 Listening(10)、Writing(9)、 Speaking(9)							
	AO	出願要件	—	自由選抜入試							
	外国人留学生	出願要件	—	基準スコアは設定していない。							

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
東京都	立教大学	コミュニティ福祉学部(全学科)	一般	試験免除	42	
			センター試験利用	得点換算	39	技能別最低スコア: Reading(11)、Listening(10)、Writing(9)、Speaking(9)
			AO	出願要件	70	自由選抜入試 一部出願条件において基準スコア設定 その他については基準スコアは設定していない。
			外国人留学生	出願要件	—	基準スコアは設定していない。
			社会人	出願要件	—	基準スコアは設定していない。
					42	経営学科
		経営学部(全学科)	一般	試験免除	72	国際経営学科
			センター試験利用	得点換算	39	技能別最低スコア: Reading(11)、Listening(10)、Writing(9)、Speaking(9)
			AO	出願要件	42	自由選抜入試 一部出願条件において基準スコア設定 その他については基準スコアは設定していない。
					72	
			帰国子女	出願要件	42	
			外国人留学生	出願要件	—	基準スコアは設定していない。
		現代心理学部(全学科)	一般	試験免除	42	
			センター試験利用	得点換算	39	技能別最低スコア: Reading(11)、Listening(10)、Writing(9)、Speaking(9)
			AO	出願要件	72	自由選抜入試 心理学部の一部出願条件において基準スコア設定 その他については基準スコアは設定していない。
			外国人留学生	出願要件	—	基準スコアは設定していない。
			社会人	出願要件	—	基準スコアは設定していない。
		異文化コミュニケーション学部	一般	試験免除	72	
			センター試験利用	得点換算	39	技能別最低スコア: Reading(11)、Listening(10)、Writing(9)、Speaking(9)
			AO	出願要件	60	自由選抜入試、国際コース選抜入試 一部出願条件において基準スコア設定 その他については基準スコアは設定していない。
70						
80						
外国人留学生	出願要件		—	基準スコアは設定していない。		
Global Liberal Arts Program	AO	出願要件	72	国際コース選抜入試		
東京都	和光大学	経済経営学部(経済学科、経営学科)	公募制推薦	加点	40	10-30点の範囲で得点を加算。(試験の難易度を考慮して加点) 加点の結果、合計得点が100点を超える場合には、得点を100点として選考を行う。
神奈川県	神奈川大学	経営学部(国際経営学科) 外国語学部(英語英文学科、スペイン語学科、国際文化交流学科) 人間科学部(人間科学科)	外国人留学生	出願要件	32	外国語学部英語英文学科・国際文化交流学科のみ 国際文化交流学科では32以上の者
			公募制推薦	出願資格(選択)	45	出願資格(選択)の1つ
神奈川県	神奈川工科大学	全学部(全学科)	AO	加点	48	
			推薦(一般公募制、専門高校対象)	加点	48	
		工学部(機械工学科 航空宇宙学専攻)	AO	出願要件	35	
			外国人留学生	出願要件	35	
			編入学	出願要件	48	2年次編入
					61	3年次編入
推薦(一般公募制、専門高校対象、自己推薦)	出願要件	35				

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考	
神奈川県	関東学院大学	全学部	一般	得点換算	42-71	一般入試(前、後期):英語外部試験利用型 2018年3月に文部科学省より公表された「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に準じて、CEFRの段階を認定し、42-71[B1](80点)、72-94[B2](100点)、95-120[C1](100点)に換算。	
					72-94		
					95-120		
		国際文化学部(全学科) 社会学部 経済学部 経営学部 法学部(全学科) 人間共生学部(全学科) 栄養学部 教育学部	AO	得点換算	42-71		換算後の得点は学部によって異なる。
					72-94		
					95-120		
神奈川県	相模女子大学	全学部(全学科)	指定校推薦	自己PR	—		
			AO	自己PR	—		
神奈川県	湘南工科大学	工学部(全学科)	指定校推薦	自己PR	—	参考程度。基準スコアは設定していない。	
			AO	自己PR	—	参考程度。基準スコアは設定していない。	
神奈川県	文教大学	文学部(英米語英米文学科)	一般	出願要件	45		
			AO	出願要件	45		
			外国人留学生	出願要件	—		
			外国人留学生編入	出願要件	45		
		文学部(外国語学科)	一般	出願要件	45		
			AO	出願要件	45		
			外国人留学生	出願要件	—		
		国際学部(全学科)	一般	出願要件	45		
			AO	出願要件	45		
			特定資格編入	出願要件	54		
		情報学部(全学科)	AO	出願要件	45	AO入試資格優先型の出願要件の1つ	
		新潟県	新潟国際情報大学	全学部(全学科)	高校長推薦(公募制)	資格・検定重視型 出願要件	50
新潟県	新潟産業大学	全学科	AO	その他	—	ポイント制での評価を採用しており、取得者は特別ポイントとして加算される場合がある。	
富山県	富山国際大学	現代社会学部(現代社会学科)	一般	加点	40-69 70	40以上70未満(2点)、70以上(3点)	
			センター試験利用	加点	40-69 70	40以上70未満(2点) 70以上(3点)	
			指定校推薦	加点	40-69 70	40以上70未満(2点) 70以上(3点)	
			AO	加点	40-69 70	40以上70未満(2点) 70以上(3点)	
			特別奨学生選抜	加点	40-69 70	40以上70未満(2点) 70以上(3点)	
石川県	金沢星稜大学	人文学部(国際文化学科)	一般	加点	40	加点(40点)。	
			センター試験利用	加点	40	加点(45点)。	
			指定校推薦	出願要件	40		
			公募制推薦	出願要件	40		
石川県	北陸大学	経済経営学部(マネジメント学科) 国際コミュニケーション学部(国際コミュニケーション学科)	一般	加点	30 40	30以上(10点)、40以上(20点)	
			センター試験利用	加点	30 40	30以上(10点)、40以上(20点)	
		国際コミュニケーション学部	編入学	試験免除	61	61以上は英語の学力検査免除。	
福井県	福井工業大学	全学部(全学科)	AO	加点	45	45以上の資格を取得している受験者は、入学試験時の評価に10点加点。	
			自己推薦	加点	45		
			専門・総合学科推薦	加点	45		
山梨県	身延山大学	仏教学部(仏教学科)	一般	その他	—	面接審査等の総合評価に加味。	
			指定校推薦	その他	—		
			編入学	その他	—		
			社会人 各種推薦	その他	—		
長野県	長野大学	全学部(全学科)	AO	加点	—		

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
長野県	松本歯科大学	歯学部(歯学科)	一般	加点	42	
					72	
			センター試験利用	加点	42	
					72	
			指定校推薦	加点	42	
					72	
		AO	加点	42		
				72		
		外国人留学生	加点	42		
				72		
岐阜県	岐阜聖徳学園大学	全学部	AO	自己PR	—	
			公募制推薦	自己PR	—	
岐阜県	中部学院大学	人間福祉学部(人間福祉学科) 教育学部(子ども教育学科) スポーツ健康科学部(スポーツ健康科学科)	一般推薦(前・後)	加点※	35	※資格・特別活動などを点数化して加算。
		看護リハビリテーション学部(看護学科、理学療法学科)	一般推薦(前・後)	参考程度	—	
静岡県	常葉大学	外国語学部(英米語学科、グローバルコミュニケーション学科)	AO	加点	45	
					50	
					60	
		一般推薦・自己推薦	加点	45		
					50	
					60	
愛知県	愛知大学	全学部	センター試験利用	得点換算	72	大学入試センター試験において「英語(リスニングを含む)」を受験している場合は、「英語(リスニングを含む)」を満点として換算。
		現代中国学部(現代中国学科)	AO	出願要件	32	現代中国学部グローバル人材特別入試
		国際コミュニケーション学部(英語学科、比較文化学科)	公募制推薦	出願要件	48	専願制、併願制
愛知県	愛知医科大学	医学部(医学科)	国際バカロレア	出願要件	—	
愛知県	愛知学院大学	全学部(全学科)	AO	自己PR	—	
			公募制推薦A・B	加点	42	
		文学部(全学科)	公募制推薦A・B	グローバル特待生選出条件	57	
愛知県	愛知淑徳大学	全学部(全学科)	AO	加点	48-60	AO入試 I 48より格付け、採点。 48-60(B)、61以上(A)
					61	
			帰国子女	出願要件	48	
愛知県	金城学院大学	全学部(全学科)	一般	試験免除	42-71	一般入試(前期)[英語外部試験利用型] 42-71(80点)、72以上(満点(100点))として英語の得点に換算。
					72	
		文学部(英語英米文化学科)	一般公募制推薦(資格・面接型)	出願要件	42	
愛知県	椋山女学園大学	国際コミュニケーション学部(国際言語コミュニケーション学科)	編入学	試験免除	48	一般選抜、社会人特別選抜は48以上で小論文の試験を免除。
愛知県	中京大学	全学部(学科・専攻)	一般	試験免除	61	A方式3教科型のみ(国際英語学部を除く全学部) 英語のテストを100点満点として換算。
			グローバル特別	出願要件	34	文学部は実施なし 52以上(国際英語学部、国際教養学部)
					52	34以上(上記の学部以外)
		国際教養学部	AO	出願要件	52	
		文学部	一芸一能(特I)推薦	出願要件	34	
愛知県	中部大学	全学部(全学科)	一般推薦(公募)	加点	45	
愛知県	同朋大学	全学部(全学科)	指定校推薦	加点	—	
			公募推薦	加点	—	
愛知県	豊橋創造大学	経営学部(経営学科)	奨学生	出願要件	55	

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考	
愛知県	名古屋外国語大学	全学部(全学科)	一般	加点	72	前期プラスセンター方式含む。 加点(20点)	
			帰国子女	出願要件	—	TOEFLの受験をもって、当該国の大学入試に必要な国家試験等の統一試験を受験したことに相当するものとみなし、出願要件として認める場合がある(特に基準スコアは設定していない。受験している者は提出、受験していなければ未提出。未提出でも本試験への出願は可)	
			特別選抜 I 英語等有資格型(自己推薦)	出願要件	52		
				加点	72	加点(10点)	
現代国際学部	編入学	出願要件	45				
愛知県	名古屋学院大学	外国語学部(英米語学科) 国際文化学部(国際文化学科、国際協力学科)	グローバル人材特別	出願要件	42		
愛知県	名古屋商科大学	全学部(全学科)	一般	試験免除	42	英語試験免除者の得点換算(英語試験の上位10%の平均点×0.9)	
			AO	出願要件	45	AO方式グローバル入試における出願要件の1つ	
愛知県	名古屋女子大学	文学部(児童教育学科)	資格優遇選抜	出願要件	32		
愛知県	南山大学	人文学部(全学科)	一般	試験免除	92	全学統一入試[個別学力試験型]で採用(各技能18以上)。	
			センター試験利用	試験免除	72	全学統一入試[センター併用型]及びセンター利用入試で採用。 72(各技能15以上):センター試験「外国語」の得点を満点とする。	
					92	92(各技能18以上):個別学力試験「外国語」及びセンター試験「外国語」の得点を満点とする。	
			帰国子女	試験免除	92	外国高等学校卒業等入学試験(1年次入学)及び(2・3年次入学)で採用(各技能18以上)。	
			外国人留学生	出願要件	61	外国人留学生入学審査(1年次入学)及び(2・3年次入学)において試験免除として採用(各技能18以上)。	
					92	外国人留学生入学審査[EJU利用型]において出願資格として採用(各技能12以上)。	
			編入学	試験免除	92	各技能18以上	
			外国語学部(英米学科)	一般	試験免除	92	全学統一入試[個別学力試験型]で採用(各技能18以上)。
				センター試験利用	試験免除	72	全学統一入試[センター併用型]及びセンター利用入試で採用。 72(各技能15以上):センター試験「外国語」の得点を満点とする。
						92	92(各技能18以上):個別学力試験「外国語」及びセンター試験「外国語」の得点を満点とする。
				AO	出願要件	72	AO入学審査(外国語学部)で採用(各技能15以上)。
				帰国子女	試験免除	92	外国高等学校卒業等入学試験(1年次入学)及び(2・3年次入学)で採用(各技能18以上)。
				外国人留学生	出願要件	72	外国人留学生入学審査(1年次入学)及び(2・3年次入学)において試験免除として採用(各技能18以上)。
						92	外国人留学生入学審査[EJU利用型]において出願資格として採用(各技能15以上)。
編入学	試験免除	92		各技能18以上			

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考	
愛知県	南山大学	外国語学部(スペイン・ラテンアメリカ学科、フランス学科、ドイツ学科、アジア学科)	一般	試験免除	92	全学統一入試[個別学力試験型]で採用(各技能18以上)。	
			センター試験利用	試験免除	72	全学統一入試[センター併用型]及びセンター利用入試で採用。 72(各技能15以上):センター試験「外国語」の得点を満点とする。 92(各技能18以上):個別学力試験「外国語」及びセンター試験「外国語」の得点を満点とする。	
					92		
			AO	出願要件	61	AO入学審査(外国語学部)で採用(各技能12以上)。	
			帰国子女	試験免除	92	外国高等学校卒業者等入学試験(1年次入学)及び(2・3年次入学)で採用(各技能18以上)。	
			外国人留学生	出願要件	61	外国人留学生入学審査(1年次入学)及び(2・3年次入学)で採用(各技能18以上)。	
				試験免除	92	外国人留学生入学審査[EJU利用型]において出願資格として採用(各技能12以上)。	
			経済学部(経済学科)	一般	試験免除	92	全学統一入試[個別学力試験型]で採用(各技能18以上)。
				センター試験利用	試験免除	72	全学統一入試[センター併用型]及びセンター利用入試で採用。 72(各技能15以上):センター試験「外国語」の得点を満点とする。 92(各技能18以上):個別学力試験「外国語」及びセンター試験「外国語」の得点を満点とする。
						92	
				帰国子女	試験免除	92	外国高等学校卒業者等入学試験(1年次入学)及び(2・3年次入学)で採用(各技能18以上)。
				外国人留学生	出願要件	61	外国人留学生入学審査(1年次入学)及び(2・3年次入学)で採用(各技能18以上)。
		試験免除			92	外国人留学生入学審査[EJU利用型]において出願資格として採用(各技能12以上)。	
		編入学		試験免除	92	各技能18以上	
		経営学部(経営学科)		一般	試験免除	92	全学統一入試[個別学力試験型]で採用(各技能18以上)。
				センター試験利用	試験免除	72	全学統一入試[センター併用型]及びセンター利用入試で採用。 72(各技能15以上):センター試験「外国語」の得点を満点とする。 92(各技能18以上):個別学力試験「外国語」及びセンター試験「外国語」の得点を満点とする。
						92	
				帰国子女	試験免除	92	外国高等学校卒業者等入学試験(1年次入学)及び(2・3年次入学)で採用(各技能18以上)。
				外国人留学生	出願要件	61	外国人留学生入学審査(1年次入学)及び(2・3年次入学)で採用(各技能18以上)。
			試験免除		92	外国人留学生入学審査[EJU利用型]において出願資格として採用(各技能12以上)。	
			編入学	試験免除	92	各技能18以上	

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考	
愛知県	南山大学	法学部(法律学科)	一般	試験免除	92	全学統一入試[個別学力試験型]で採用(各技能18以上)。	
			センター試験利用	試験免除	72	全学統一入試[センター併用型]及びセンター利用入試で採用。 72(各技能15以上):センター試験「外国語」の得点を満点とする。	
					92	92(各技能18以上):個別学力試験「外国語」及びセンター試験「外国語」の得点を満点とする。	
			帰国子女	試験免除	92	外国高等学校卒業等入学試験(1年次入学)及び(2・3年次入学)で採用(各技能18以上)。	
			外国人留学生	出願要件	61	外国人留学生入学審査(1年次入学)及び(2・3年次入学)で採用(各技能18以上)	
				試験免除	92	外国人留学生入学審査[EJU利用型]において出願資格として採用(各技能12以上)	
			編入学	試験免除	92	各技能18以上	
			総合政策学部(総合政策学科)	一般	試験免除	92	全学統一入試[個別学力試験型]で採用(各技能18以上)。
				センター試験利用	試験免除	72	全学統一入試[センター併用型]及びセンター利用入試で採用。 72(各技能15以上):センター試験「外国語」の得点を満点とする。
						92	92(各技能18以上):個別学力試験「外国語」及びセンター試験「外国語」の得点を満点とする。
				帰国子女	試験免除	92	外国高等学校卒業等入学試験(1年次入学)及び(2・3年次入学)で採用(各技能18以上)。
				外国人留学生	出願要件	61	外国人留学生入学審査(1年次入学)及び(2・3年次入学)で採用(各技能18以上)
		試験免除			92	外国人留学生入学審査[EJU利用型]において出願資格として採用(各技能12以上)	
		自己PR		—	外国人留学生推薦入学審査[指定教育機関](4月入学)及び(9月入学)		
		編入学		試験免除	92	各技能18以上	
		理工学部(全学科)		一般	試験免除	92	全学統一入試[個別学力試験型]で採用(各技能18以上)。
				センター試験利用	試験免除	72	全学統一入試[センター併用型]及びセンター利用入試で採用。 72(各技能15以上):センター試験「外国語」の得点を満点とする。
						92	92(各技能18以上):個別学力試験「外国語」及びセンター試験「外国語」の得点を満点とする。
				帰国子女	試験免除	92	外国高等学校卒業等入学試験(1年次入学)及び(2・3年次入学)で採用(各技能18以上)。
			外国人留学生	出願要件	61	外国人留学生入学審査(1年次入学)及び(2・3年次入学)で採用(各技能18以上)	
				試験免除	92	外国人留学生入学審査[EJU利用型]において出願資格として採用(各技能12以上)	
			編入学	試験免除	92	各技能18以上	

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
愛知県	南山大学	国際教養学部(国際教養学科)	一般	試験免除	92	全学統一入試[個別学力試験型]で採用(各技能18以上)。 全学統一入試[センター併用型]、センター利用入試及び国際教養学部特別選抜試験[センター利用型]で採用。 72(各技能15以上):センター試験「外国語」の得点を満点とする。 92(各技能18以上):個別学力試験「外国語」及びセンター試験「外国語」の得点を満点とする。 92 外国高等学校卒業等入学試験(1年次入学)及び(2・3年次入学)で採用(各技能18以上)。 外国人留学生入学審査(1年次入学)及び(2・3年次入学)で採用(各技能18以上) 外国人留学生入学審査[EJU利用型]において出願資格として採用(各技能12以上) 各技能18以上
			センター試験利用	試験免除	72	
					92	
			帰国子女	試験免除	92	
			外国人留学生	出願要件	61	
				試験免除	92	
愛知県	日本福祉大学	国際福祉開発学部(国際福祉開発学科)	文化・芸術分野	出願要件	30	
愛知県	藤田保健衛生大学	医療科学部(全学科) 保健衛生学部(全学科)	AO	試験免除	52	
三重県	皇學館大学	全学部(全学科)	一般	得点換算	57	57以上は100点と換算。
三重県	四日市大学	全学部(全学科)	一般	参考程度	—	
			センター試験利用	参考程度	—	
			指定校推薦	参考程度	—	
			AO	参考程度	—	
			編入学	参考程度	—	
			社会人	参考程度	—	
滋賀県	長浜バイオ大学	バイオサイエンス学部(全学科)	一般公募制推薦(自己推薦型)C	書類審査の点数に加点。	29	2018年度利用内容
滋賀県	びわこ学院大学	全学部(全学科)	AO	参考程度	—	
			自己推薦	参考程度	—	
京都府	大谷大学	全学部(全学科)	自己推薦	自己PR	—	
京都府	京都華頂大学	現代家政学部(現代家政学科、食物栄養学科)	特別選考	出願要件	36	「課外活動・取得資格」特別選考の出願資格の要件の1つ
京都府	京都産業大学	外国語学部	AO	出願要件	52	
		文化学部	AO	出願要件	50	
		全学部(全学科)	公募推薦	加点	42	「特定の分野に優れた者の取り扱い」で、公募推薦入試(総合評価型のみ対象)において、基礎考査と調査書の総合点が合格最低点に達しない場合、42以上の証明書を提出した場合、点数化し、適用。
京都府	京都精華大学	全学部(全学科)	一般	試験免除	72	一般入試中期日程において、基準スコアが72にて、①「英語」の試験科目の受験が免除され、②「英語」の得点が100点(みなし満点)となる。
京都府	京都ノートルダム女子大学	全学部(全学科)	一般	加点	42	42以上は満点の10%加点。
			AO	自己PR	—	
			帰国子女	合否判定の一部	—	
			外国人留学生	合否判定の一部	—	英語英文学科のみ
			公募制推薦	試験免除	42	42以上は基礎能力検査「英語」を免除(満点の100%換算)。
			公募制推薦(専門・総合)	試験免除	42	
京都府	京都文教大学	全学部(全学科)	一般	試験免除	42-71	42-71(80点)、72-94(90点)、95以上(100点)と換算。
					72-94	
					95	
			AO	加点	42	42以上(レベル3)、72以上(レベル2)、95以上(レベル1)として、それぞれ加点(点数は非公表)。
					72	
推薦(一般推薦入学選抜)	合否判定の一部	—	合否判定時に考慮する場合がある。			

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
京都府	同志社大学	神学部(神学科)	外国人留学生	出願要件	—	
		文学部(英文学科)	指定校推薦	出願要件	52	2018年度利用内容
			外国人留学生	出願要件	—	
			公募制推薦	出願要件	61	
		文学部(美学芸術学科)	外国人留学生	出願要件	—	
			公募制推薦	出願要件	45	
		文学部(哲学科、文化史学科、国文学科)	外国人留学生	出願要件	—	
		社会学部(教育文化学科)	外国人留学生	出願要件	—	
			転入学	出願要件	—	
			公募制推薦	出願要件	—	
		社会学部(メディア学科、産業関係学科)	外国人留学生	出願要件	—	
			編入学	出願要件	—	2018年度利用内容
			転入学	出願要件	—	
		社会学部(社会学科)	外国人留学生	出願要件	—	
		社会学部(社会福祉学科)	外国人留学生	出願要件	—	
			編入学	出願要件	—	2018年度利用内容
		法学部(全学科)	外国人留学生	出願要件	—	
			公募制推薦(自己推薦)	出願要件	72	
		経済学部(経済学科)	外国人留学生	出願要件	—	
		政策学部(政策学科)	指定校推薦	出願要件	79	2018年度利用内容 国際専修コース
			外国人留学生	出願要件	—	
		文化情報学部(文化情報学科)	外国人留学生	出願要件	—	
		商学部(商学科)	指定校推薦	出願要件	57	2018年度利用内容
			AO	出願要件	70	フレックス複合コースのみ
			外国人留学生	出願要件	—	商学総合コースのみ
		理工学部(全学科)	外国人留学生	出願要件	—	
		生命医科学部(医工学科、医情報学科)	外国人留学生	出願要件	—	
			編入学	出願要件	52	2018年度利用内容
		生命医科学部(医生命システム学科)	外国人留学生	出願要件	—	
		スポーツ健康科学部(スポーツ健康科学科)	帰国子女	出願要件	68	
			外国人留学生	出願要件	—	
			転入学	出願要件	52	
		心理学部(心理学科)	外国人留学生	出願要件	—	
グローバル・コミュニケーション学部(グローバル・コミュニケーション学科)	指定校推薦	出願要件	54	2018年度利用内容 英語コース		
	外国人留学生	出願要件	—	日本語コース		
	公募制推薦	出願要件	52 68	中国語コース 英語コース		
グローバル地域文化学部(グローバル地域文化学科)	指定校推薦	出願要件	45	2018年度利用内容 全コース		
	外国人留学生	出願要件	—			
	公募制推薦	出願要件	55			
	公募制推薦(自己推薦)	出願要件	45			
京都府	同志社女子大学	学芸学部(国際教養学科)	センター試験利用	得点換算	72	大学入試センター試験における「外国語(英語)」の点数を満点に換算し、合否判定。
			指定校推薦	出願要件	48	
			AO	出願要件	48	
			推薦L	出願要件	61	
全学部(全学科)	AO	その他	—	自己アピールの1つとして参考にする。		
京都府	花園大学	全学部(全学科)	一般	得点換算	—	C日程(総合評価型)で利用。基準スコアは設定していない。
			自己推薦	得点換算	—	A日程(総合評価型)で利用。基準スコアは設定していない。
京都府	佛教大学	文学部(英米学科)	AO	出願要件	48	複数ある出願要件のうち「いずれかを満たすこと」としている中の、1つの要件として使用。
		教育学部(教育学科)	AO	出願要件	45	複数ある出願要件のうち「いずれかを満たすこと」としている中の、1つの要件として使用。
京都府	平安女学院大学	全学部(全学科)	AO	自己PR	—	

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考	
京都府	立命館大学	法学部(法学科) 産業社会学部(全学科) 文学部(人文学科 人間研究学域/日本文学研究学域/日本史研究学域/東アジア研究学域/地域研究学域) 映像学部(映像学科) 経営学部(経営学科) 政策科学部(政策科学科 政策科学専攻) 総合心理学部(総合心理学科) 経済学部(経済学科 経済専攻) 食マネジメント学部(食マネジメント学科) 理工学部(全学科) 情報理工学部(情報理工学科 情報システムグローバルコース以外) 薬学部(薬学科)	センター試験利用	得点換算	72	72以上の場合、大学入試センター試験における「外国語」の「英語」を満点に換算し、合否判定。	
		国際関係学部(国際関係学科 国際関係学専攻)	一般	出願要件 得点換算	61 61-70 71-120	IR方式(英語資格試験利用型) 61-70(90点)、71-120(100点)に換算。	
			センター試験利用	得点換算	72	72以上の場合、大学入試センター試験における「外国語」の「英語」を満点に換算し、合否判定を行う。	
			AO	出願要件	—	[日本語基準] スコアの提出(基準スコアは設定していない。)	
			外国人留学生	出願要件	—	スコアの提出(基準スコアは設定していない。)	
			国際関係学部(国際関係学科 グローバルスタディーズ専攻)	一般	出願要件 得点換算	61 61-70 71-120	IR方式(英語資格試験利用型) 61-70(90点)、71-120(100点)に換算。
				指定校推薦	出願要件	—	[日本語基準] スコアの提出(基準スコアは非公表)
				AO	出願要件	76	
			国際関係学部(アメリカン大学・立命館大学国際連携学科)	指定校推薦	出願要件	—	スコアの提出(基準スコアは非公表)
				AO	出願要件	80	[AO] スコアの提出(基準スコアは設定していない。) [英語基準AO] 80以上(各セクション20以上)
			文学部(人文学科 国際文化学域) スポーツ健康科学部(スポーツ健康科学科)	センター試験利用	得点換算	72	72以上の場合、大学入試センター試験における「外国語」の「英語」を満点に換算し、合否判定を行う。
				AO	出願要件	57	[日本語基準]
			文学部(人文学科 コミュニケーション学域)	センター試験利用	得点換算	72	72以上の場合、大学入試センター試験における「外国語」の「英語」を満点に換算し、合否判定を行う。
				指定校推薦	出願要件	—	スコアの提出(基準スコアは非公表)
				AO	出願要件	57	[日本語基準]
			経営学部(国際経営学科)	センター試験利用	得点換算	72	72以上の場合、大学入試センター試験における「外国語」の「英語」を満点に換算し、合否判定を行う。
				AO	出願要件	57	[日本語基準]
			グローバル教養学部	センター試験利用	出願要件	68	
				指定校推薦	出願要件	—	スコアの提出(基準スコアは非公表)
				AO	出願要件	68 80	[日本語基準AO] [英語基準AO] 80以上(W&R 20 以上、S&L18以上)
				文化芸術活動に優れた者の特別選抜	出願要件	68	
				スポーツ能力に優れた者の特別選抜	出願要件	68	

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考	
京都府	立命館大学	経済学部(経済学科 国際専攻)	センター試験利用	得点換算	72	72以上の場合、大学入試センター試験における「外国語」の「英語」を満点に換算し、合否判定を行う。 スコアの提出(基準スコアは非公表)	
			指定校推薦	出願要件	—		
			AO	出願要件	57		[日本語基準]
			外国人留学生	出願要件	57		
		情報理工学部(情報理工学科 情報システムグローバルコース)	センター試験利用	得点換算	72	72以上の場合、大学入試センター試験における「外国語」の「英語」を満点に換算し、合否判定を行う。 スコアの提出(基準スコアは非公表)	
			指定校推薦	出願要件	—		
			AO	出願要件	71		[日本語基準AO] スコアの提出(基準スコアは設定していない。) [英語基準AO] 71以上
			外国人留学生	出願要件	—		
		生命科学部(全学科) 薬学部(創薬科学科)	センター試験利用	得点換算	72	72以上の場合、大学入試センター試験における「外国語」の「英語」を満点に換算し、合否判定を行う。 スコアの提出(基準スコアは設定していない。)	
			外国人留学生	出願要件	—		
政策科学部(政策科学科 Community and Regional Policy Studies専攻)	指定校推薦	出願要件	—	スコアの提出(基準スコアは非公表)			
	AO	出願要件	71		[英語基準AO] 71以上		
京都府	龍谷大学	全学部(全学科)※	センター試験利用	試験免除	70	※理工学部(数理情報学科、電子情報学科、機械システム工学科、物質化学科、環境ソリューション工学科)除く。 センター試験利用入試(前期募集)において、所定のスコア(70)を満たしている者は、センター試験の外国語の解答を免除。	
			文学部(英語英米文学科)	自己推薦	出願要件		55
		国際学部(国際文化学科)	自己推薦	出願要件	45	スポーツ活動選抜入試、文化・芸術・社会活動選抜入試、英語型公募推薦入試	
		国際学部(グローバルスタディーズ学科)	指定校推薦	出願要件	55	指定校推薦入試の一部	
			編入学	出願要件	80		
			自己推薦	出願要件	55		スポーツ活動選抜入試、文化・芸術・社会活動選抜入試、伝道者推薦入試、英語型公募推薦入試、専門高校等対象推薦入試
			得点換算	70	英語型公募推薦入試において、70以上を有する者は、本学試験の英語の点数を満点に換算。		
		大阪府	大阪学院大学	理工学部(全学科)	外国人留学生	出願書類	—
全学部(全学科)※	資格推薦			出願要件	36		
経営学部(経営学科)	AO			出願要件	36		
経済学部	AO			出願要件	36		
全学部(全学科)	AO			出願要件	54		
大阪府	大阪経済大学	全学部(全学科)※	センター試験利用	得点換算	42-71	※2部を除く。	
					72-94		
					95-120		
大阪府	大阪工業大学	全学部(全学科)	センター試験利用	試験免除	48	大学入試センター試験「英語(リスニングテストを含む)」の点数にみなして換算。本制度により換算した「みなし得点」と大学入試センター試験における「英語(リスニングテストを含む)」の得点のうち、高得点の方を合否判定に利用。 48以上(センター英語満点の80%)、58以上(センター英語満点の90%)、68以上(センター英語満点の100%)に換算。	
					58		
					68		

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
大阪府	大阪工業大学	情報科学部(情報知能学科、情報システム学科、情報メディア学科、ネットワークデザイン学科) 知的財産学部(知的財産学科)	普通科高校特別推薦	加点	40	試験の点数に別途加点(15点)。
大阪府	大阪産業大学	国際学部(全学科) 経営学部(全学科)	資格取得者推薦 資格取得者一般	出願要件 出願要件	— —	出願資格の1つ 出願資格の1つ
大阪府	大阪歯科大学	全学部(全学科)	一般 センター試験利用 指定校推薦	試験免除 試験免除 試験免除	55 55 55	2018年度利用内容 試験免除の上、得点換算(受験生の最高得点を与える)
大阪府	大阪商業大学	全学部(全学科)	海外留学公募推薦(資格型) 資格特別推薦 資格公募推薦	出願要件 出願要件 出願要件 加点	40 36 36 36 52 60 65 75	資格公募推薦入試のみ加点 36(60点)、52(70点)、60(80点)、65(90点)、75(100点)
大阪府	関西大学	法学部(法学政治学科)	AO 編入学 社会人	試験免除 出願要件 出願要件	72 52 40	
		文学部(総合人文学科)	一般 AO 外国人留学生 編入学 社会人 外国人留学生編入学	出願要件 出願要件 出願要件 出願要件 出願要件 出願要件	42 52 — 52 — —	基準スコアは設定していない。スコアの提出のみ。 基準スコアは設定していない。スコアの提出のみ。 基準スコアは設定していない。スコアの提出のみ。
		経済学部(経済学科)	一般 AO 外国人留学生	出願要件 出願要件 出願要件	42 — —	出願資格要件の「高度な資格」に該当。 基準スコアは設定していない。スコアの提出のみ。 基準スコアは設定していない。スコアの提出のみ。
		商学部(商学科)	AO 外国人留学生	出願要件 出願要件	67 —	出願資格要件の「高度な資格」に該当。 基準スコアは設定していない。
		社会学部(社会学科)	AO 外国人留学生	出願要件 出願要件	— —	メディア専攻及び社会システムデザイン専攻のみ 出願資格要件の「高度な資格」に該当。 基準スコアは設定していない。スコアの提出のみ。 基準スコアは設定していない。スコアの提出のみ。
		政策創造学部(政策学科、国際アジア法政策学科)	一般 AO 編入学	出願要件 出願要件 出願要件	42 72 42	
		外国語学部(外国語学科)	一般 AO SF 外国人留学生編入学	試験免除 出願要件 出願要件 出願要件	72 55 72 53 61	72以上で、本試験(英語)を満点(200点)とみなす。 将来目標評価型 外国語運用能力評価型
		人間健康学部(人間健康学科)	AO 外国人留学生	出願要件 出願要件	— —	出願資格要件の「高度な資格」に該当。 基準スコアは設定していない。スコアの提出のみ。 基準スコアは設定していない。スコアの提出のみ。
		総合情報学部(総合情報学科)	AO 編入学	出願要件 出願要件	— 52	出願資格要件の「高度な資格」に該当。 基準スコアは設定していない。スコアの提出のみ。

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
大阪府	関西大学	システム理工学部(数学科、物理・応用物理学、機械工学科、電気電子情報工学科) 環境都市工学部(建築学科、都市システム工学科、エネルギー・環境工学科) 化学生命工学部(化学・物質工学科、生命・生物工学科)	AO	出願要件	—	出願資格要件の「高度な資格」に該当。基準スコアは設定していない。スコアの提出のみ。
			編入学	出願要件	31	
大阪府	関西外国語大学	英語キャリア学部(英語キャリア学科) 外国語学部(英米語学科、スペイン語学科) 英語国際学部(英語国際学科)	一般	加点	45	前期日程(S方式) 45以上(10点)、71以上(15点)、100以上(20点)を加点。
					71	
					100	
		英語キャリア学部(英語キャリア学科) 外国語学部(英米語学科)	特別(2カ年留学チャレンジ)	出願要件	68	
	特別(2カ年留学チャレンジ)	出願要件	61			
大阪府	近畿大学	法学部(全学科) 経営学部(全学科) 文芸学部(芸術学科、文化・歴史学科、文化デザイン学科) 総合社会学部(全学科)	推薦(一般公募)	得点換算	45	45-49(80点)、50-59(90点)、60以上(100点)と換算。
					50	
					60	
		経済学部(全学科) 文芸学部(文学部 英語英米文学専攻) 国際学部(全学科)	外国人留学生 推薦(一般公募)	出願要件 得点換算	— 45	出願書類の一部 45-49(80点)、50-59(90点)、60以上(100点)と換算。
				50		
				60		
			理工学部(全学科) 建築学部(全学科) 生物理工学部(全学科)	外国人留学生	出願要件	—
大阪府	四天王寺大学	全学部	一般	得点換算	42	スコアを本学の試験科目英語の得点として換算。 42(80点)、57(90点)、72(100点)
					57	
					72	
大阪府	摂南大学	全学部	センター試験利用	得点換算	42	大学入試センター試験「英語(リスニングを含む)」の得点にみなして、42(満点の80%)、72(90%)、95(100%)に換算。
					72	
					95	
			公募制推薦	諸活動・資格点	28	諸活動評価及び取得資格評価の項目として点数化
			公募制推薦	得点換算	42	英語適性検査の得点にみなして、42(満点の80%)、72(90%)、95(100%)に換算。
			72			
		95				
大阪府	太成学院大学	人間学部(子ども発達学科、健康スポーツ学科、心理カウンセリング学科) 経営学部(現代ビジネス学科)	一般	加点	32	資格点として点数加点 32以上(25点)、46以上(50点)
					46	
			AO	加点	32	資格点として点数加点 32以上(25点)、46以上(50点)
			46			
大阪府	梅花女子大学	全学部(全学科)	一般	得点換算	42-71	一般入試Ⅰ期及びⅡ期において、本学の指定する外部検定試験のスコア・資格を試験教科「外国語」のみなし得点に換算。外部検定試験のスコア・資格を利用する場合は、「外国語」の試験を受験する必要はないが、受験した場合は得点の高い方を合否判定に利用。 42-71(80点)、72以上(100点)に換算。
					72	
大阪府	阪南大学	全学部	公募制推薦	得点換算	—	スコアにより資格点として得点換算
大阪府	桃山学院大学	全学部(全学科)	一般	試験免除	42-71	42-71(90点)、72以上(100点)に換算。
					72	
大阪府	桃山学院教育大学	教育学部(教育学科)	一般	試験免除	42-71	42-71(90点)、72以上(100点)に換算。
					72	
大阪府	森ノ宮医療大学	保健医療学部(全学科)	AO	加点	55	55以上加点(点数非公表)

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
兵庫県	大手前大学	全学部	一般	試験免除	42	指定のスコアを取得した者は、本学実施の「英語」を100点にする。英語特待生を希望する者は、本学実施の英語試験の受験が必要
			センター試験利用	試験免除	42	指定のスコアを取得した者は、本学実施の「英語」を100点にする。英語特待生を希望する者は、本学実施の英語試験の受験が必要
			AO	自己PR	—	自己PR
兵庫県	関西学院大学	全学部	センター試験利用	出願要件	72	2018年度利用内容 大学入試センター試験を利用する入学試験(1月出願)英語検定試験活用型 大学入試センター試験の外国語(英語)以外の、各学部が指定する試験教科・科目の成績で選抜。
					72	
		文学部	AO	加点	72	
		人間福祉学部 教育学部	AO	合否判定の一部	—	評価項目の1つ
		経済学部 商学部	帰国子女	出願要件	68	
		総合政策学部	帰国子女	出願要件	61	英語圏以外からの帰国生徒(61以上)、英語圏からの帰国生徒(68以上)
					68	
		社会学部	帰国子女	試験免除	79	英語題材論述方式を免除。
		神学部 文学部 社会学部 法学部 経済学部 商学部 人間福祉学部 国際学部 教育学部 総合政策学部	グローバル※	出願要件	72	※国際貢献活動を志す者のための入学試験
		神学部 文学部 社会学部 法学部 経済学部 商学部 人間福祉学部 国際学部 教育学部 総合政策学部	グローバル※	出願要件	42	※英語能力・国際交流経験を有する者を対象とした入学試験
					試験免除	72
		理工学部	グローバル	出願要件	42	
				グローバルサイエンティスト・エンジニア	出願要件	42
兵庫県	関西国際大学	全学部	一般	得点換算	—	
			公募制推薦	得点換算	—	
		国際コミュニケーション学部 教育学部 経営学部 人間科学部	KUISオーナーズプログラム特別型	得点換算	—	
				出願要件	42-71	
国際コミュニケーション学部	英語4技能型	試験免除	—			
兵庫県	甲子園大学	栄養学部(フードデザイン学科)	AO	加点	32	32以上(9点)、36以上(12点)、45以上(15点)の加算
					36	
					45	
		心理学部(現代応用心理学科)	公募制推薦	加点	32	32以上(9点)、41以上(12点)、48以上(15点)の加算
41						
48						
兵庫県	甲南大学	全学部(全学科)	センター試験利用	出願要件	45	試験免除、得点換算は学部によって異なる。
				試験免除	—	
				得点換算	—	
			AO	出願要件	—	経済学部(出願資格の一部)
				自己PR	—	
帰国子女	出願要件	—	理工学部、経済学部、法学部、経営学部、知能情報学部、マネジメント創造学部、フロンティアサイエンス学部(61以上)			
外国人留学生	出願要件	—	全学部 マネジメント創造学部(40以上)			

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考	
兵庫県	神戸海星女子学院大学	現代人間学部(全学科)	一般	試験免除	42-45	一般前期B日程のみ みなし得点 42-45(80点)、46-49(90点)、50以上 (100点)	
					46-49		
			50				
			その他	授業料免除	42	編入学試験を除く全ての入学志願者 で基準スコアを持つ者であれば、「申請」 することにより授業料の免除を受ける ことができる。 42以上(1年次・春学期:420,000 円)、50以上(1年次・1年間:840,000 円)	
50							
推薦	試験免除	42	みなし満点				
				得点換算	32	加点(10点)	
兵庫県	神戸学院大学	人文学部(人文学科) 心理学部(心理学科) グローバル・コミュニケーション学部 (グローバル・コミュニケーション学科 英語コース/ 中国語コース) 総合リハビリテーション学部 (社会リハビリテーション学科)	AO	合否判定の一部	—		
			法学部(法律学科) 経済学部(経済学科) 経営学部(経営学科) 人文学部(人文学科) 心理学部(心理学科) 現代社会学部(現代社会学科、 社会防災学科) グローバル・コミュニケーション学部 (グローバル・コミュニケーション学科 英語コース/ 中国語コース) 総合リハビリテーション学部 (社会リハビリテーション学科)	公募制推薦	加点	36	36以上(20点)、42以上(30点)、45 以上(30点)、56以上(40点)、80以上 (50点)加算。
						42	
						45	
						56	
						80	
			総合リハビリテーション学部 (理学療法学科、作業療法学科) 栄養学部(栄養学科 管理栄養学専攻/ 生命栄養学専攻) 薬学部(薬学科)	公募制推薦	加点	45	45以上(10点)、56以上(20点)、80 以上(30点)加算。
						56	
						80	
			兵庫県	神戸松蔭女子学院大学	教育学部(教育学科 学校教育専修) 文学部(英語学科)	有資格者特別	出願要件
兵庫県	神戸女学院大学	文学部(英文学科)	一般	試験免除	38	38(60点)、46(65点)、51(75点)、55 (85点)、78(95点)に換算。	
					46		
					51		
					55		
					78		
			AO	出願要件	46		
			帰国子女	出願要件	45		
			外国人留学生	出願要件	45		
			社会人	出願要件	45		
			文学部(総合文化学科)	帰国子女	出願要件	45	
				外国人留学生	出願要件	45	
				社会人	出願要件	45	
			音楽学部(音楽学科)※	社会人	出願要件	45	※舞踊専攻を除く。
			人間科学部(心理・行動科学科)	帰国子女	出願要件	45	
外国人留学生	出願要件	45					
社会人	出願要件	45					
兵庫県	神戸親和女子大学	全学部(全学科)	一般(EQ型)	加点	42	42-71(20点)、72以上(30点)として 換算。 EQ型とは、一般入試に加えて、対象 の英語外部試験の成績に応じて加 点を行う試験型	
					72		
			公募制推薦(EQ型)	加点	42	42-71(20点)、72以上(30点)として 換算。 EQ型とは、一般入試に加えて、対象 の英語外部試験の成績に応じて加 点を行う試験型	
					72		
兵庫県	園田学園女子大学	全学部(全学科)	AO	加点	29	29以上(3点)、36以上(6点)加点。	
					36		

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考	
兵庫県	姫路獨協大学	人間社会学群	AO	自己PR	—		
			公募推薦	合格判定時に考慮。	—		
		医療保健学部	AO	自己PR	—		
兵庫県	武庫川女子大学	文学部(英語文化学科)	公募制推薦(前期)・(後期)	加点	40	調査書点に加算。	
					45		
					54		
					63		
					76		
奈良県	畿央大学	全学部(全学科)	センター試験利用	加点	45	45以上(10点)、72以上(20点)を加点。	
			AO	出願要件	40		出願要件の選択肢の1つとして利用。
			公募推薦	出願要件	40		出願要件の選択肢の1つとして利用。
奈良県	帝塚山大学	全学部(全学科)	AO	自己PR	—		
			公募推薦	試験免除	42-71	42-71(90点)、72以上(100点)と換算。 試験科目「英語」を受験する必要はないが、受験した場合は得点の高い方を採用。	
					72		
奈良県	奈良大学	全学部(全学部)	指定校推薦	自己PR	—		
			AO	自己PR	—		
			編入学	自己PR	—		
			社会人	自己PR	—		
			奈良大学校友特別推薦	自己PR	—		
		社会学部(全学科)	一般	加点	42	一般S・A日程:42以上(50点)、72以上(60点)を加点。 一般B日程:42以上(35点)、72以上(40点)を加点。 一般C日程:42以上(17点)、72以上(20点)を加点。	
					72		
		推薦	加点	42	基礎学力型・課題提示型小論文:42以上(25点)、72以上(30点)を加点。		
				72			
岡山県	吉備国際大学	全学部(全学科)	一般	参考程度	—		
			センター試験利用	参考程度	—		
			指定校推薦	参考程度	—		
			AO	参考程度	—		
			帰国子女	参考程度	—		
			外国人留学生	参考程度	—		
			編入学	参考程度	—		
			社会人	参考程度	—		
			外国語学部	特別推薦	特待生の条件	60	
			岡山県	山陽学園大学	総合人間学部(生活心理学科、言語文化学科)	一般	資格特待生採用※
72							
95							
センター試験利用	資格特待生採用※	42				※資格特待生について、スコアに応じて授業料免除等の特典を付与。 42以上(授業料半額免除)、72以上(授業料全額免除)	
		72					
		95					
指定校推薦	自己PR	資格特待生採用※				42	※資格特待生について、スコアに応じて授業料免除等の特典を付与。 42以上(授業料半額免除)、72以上(授業料全額免除)
						72	
						95	
AO	資格特待生採用※	資格特待生採用※				42	※資格特待生について、スコアに応じて授業料免除等の特典を付与。 42以上(授業料半額免除)、72以上(授業料全額免除)
						72	
						95	
社会人	資格特待生採用※	資格特待生採用※				42	※資格特待生について、スコアに応じて授業料免除等の特典を付与。 42以上(授業料半額免除)、72以上(授業料全額免除)
			72				
			95				
広島県	エリザベト音楽大学	全学部(全学科)	一般	試験免除	40		
			音楽学部(音楽文化学科 音楽文化専修/幼児音楽教育専修)	初年度奨学生(音楽文化学科AO特別選抜)	可否判定の一部	40	
広島県	比治山大学	全学部(全学科)	公募制推薦(一般推薦(専願)のみ)	加点	—	加点の基準は公表していない。	

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考		
広島県	広島経済大学	経済学部(経済学科) 経営学部(経営学科)※ メディアビジネス学部(ビジネス情報学科、メディアビジネス学科)※	推薦	出願要件	—	※経営学部、メディアビジネス学部は2019年4月開設予定		
広島県	広島国際大学	全学部(全学科)	公募制推薦(専願型)	加点	42 72 95	42以上(6点)、72以上(8点)、95以上(10点)を加点。		
		医療福祉学部	AO	加点	—	最大得点を6点とし、スコアにより1-6点の範囲で加点。		
広島県	広島国際学院大学	工学部(生産工学科) 情報文化学部(情報デザイン学科、現代社会学科)	一般	試験免除	40 61 72	40-60(80点)、61-71(90点)、72以上(100点)に換算。		
広島県	広島女学院大学	人文学部(国際英語学科)	一般	加点	30 45	30以上(5点)、45以上(10点)を加点。72以上は満点に換算し、英語試験を免除。		
				試験免除	72			
			公募推薦	試験免除	45	45以上は満点に換算し、小論文を免除。		
山口県	至誠館大学	ライフデザイン学部(ライフデザイン学科)	一般	その他	—	調査書記載事項を判定の資料とする。		
			センター試験利用	その他	—			
			指定校推薦	その他	—			
			AO	その他	—			
香川県	高松大学	全学部(全学科)	一般	自己PR	—			
			指定校推薦					
			AO					
			編入学					
			自己推薦					
福岡県	九州産業大学	全学部(全学科)	高校推薦選抜(資格・課外活動)	出願要件	32			
福岡県	久留米大学	文学部 人間健康学部 法学部 経済学部	センター試験利用	試験免除	42 72	みなし得点とし、42以上72未満(8割)、72以上(満点)とする。		
			センタープラス	試験免除	42 72			
								みなし得点とし、42以上72未満(8割)、72以上(満点)とする。
福岡県	西南学院大学	神学部(神学科)	一般	特別選考	61			
			帰国子女	出願要件	54	外国語の試験において英語を選択する者は、本学の指定する英語の外部試験の基準スコアを満たすことを出願条件とする。英語の筆記試験は実施しない。(フランス語・ドイツ語・中国語は筆記試験を実施)		
				試験免除	54			
			外国人留学生	出願要件	36	本学の外国人入試では、交換留学生は含まない。英語を母語とし、本学への留学経験がある者には本要件を課さない。		
			英語4技能利用型一般	出願要件	42 72 95	各技能10以上		
					加点	42 72 95	(加点レベル1)各技能15以上 (加点レベル2)各技能20以上	
				一般	特別選考	61		
				センター試験利用	試験免除	72	得点換算(満点)の上、センターの英語試験免除もしくは受験を選択可	
				帰国子女	出願要件	61		
			試験免除		61			
			外国人留学生	出願要件	39 61	本学の外国人入試では、交換留学生は含まない。英語を母語とし、本学への留学経験がある者には本要件を課さない。3年次転・編入、学士入学は61以上		
			編入学	出願要件	61			
			英語4技能利用型一般	出願要件	42 72 95	各技能10以上		
					加点		42 72 95	(加点レベル1)各技能15以上 (加点レベル2)各技能20以上
総合型選抜	出願要件	45						
公募制推薦	出願要件	45		2018年度利用内容				

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考		
福岡県	西南学院大学	文学部(外国語学科 英語専攻)	一般	特別選考	61			
			センター試験利用	試験免除	72	得点換算(満点)の上、センターの英語試験免除もしくは受験を選択可		
			指定校推薦	出願要件	52			
			外国人留学生	出願要件	39	本学の外国人入試では、交換留学生は含まない。 英語を母語とし、本学への留学経験がある者には本要件を課さない。 3年次転・編入、学士入学は80以上		
					80			
			編入学	出願要件	80			
			英語4技能利用型一般	出願要件	42	各技能10以上		
					72			
					95			
					加点		42	(加点レベル1)各技能15以上 (加点レベル2)各技能20以上
					72			
			95					
			総合型選抜	出願要件	72			
			文学部(外国語学科 フランス語専攻)	一般	特別選考	61		
		センター試験利用		試験免除	72	得点換算(満点)の上、センターの英語試験免除もしくは受験を選択可		
		帰国子女		出願要件	54	外国語の試験において英語を選択する者は、本学の指定する英語の外部試験の基準スコアを満たすことを出願条件とする。英語の筆記試験は実施しない。(フランス語・ドイツ語・中国語は筆記試験を実施)		
					試験免除		54	
		外国人留学生		出願要件	36	本学の外国人入試では、交換留学生は含まない。 英語を母語とし、本学への留学経験がある者には本要件を課さない。		
		編入学		出願要件	45			
		英語4技能利用型一般		出願要件	42	各技能10以上		
					72			
					95			
					加点		42	(加点レベル1)各技能15以上 (加点レベル2)各技能20以上
					72			
		95						
		商学部(商学科、経営学科)		一般	特別選考	61		
				センター試験利用	試験免除	72	得点換算(満点)の上、センターの英語試験免除もしくは受験を選択可	
			帰国子女	出願要件	54	外国語の試験において英語を選択する者は、本学の指定する英語の外部試験の基準スコアを満たすことを出願条件とする。英語の筆記試験は実施しない。(フランス語・ドイツ語・中国語は筆記試験を実施)		
					試験免除		54	
			外国人留学生	出願要件	36	本学の外国人入試では、交換留学生は含まない。 英語を母語とし、本学への留学経験がある者には本要件を課さない。 3年次転・編入、学士入学は61以上		
					61			
			編入学	出願要件	45			
			公募制推薦	出願要件	45			

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考	
福岡県	西南学院大学	経済学部(経済学科、国際経済学科) 法学部(法律学科)	一般	特別選考	61		
			センター試験利用	試験免除	72	得点換算(満点)の上、センターの英語試験免除もしくは受験を選択可	
			帰国子女	出願要件	54	外国語の試験において英語を選択する者は、本学の指定する英語の外部試験の基準スコアを満たすことを出願条件とする。英語の筆記試験は実施しない。(フランス語・ドイツ語・中国語は筆記試験を実施)	
				試験免除	54		
			外国人留学生	出願要件	36	本学の外国人入試では、交換留学生は含まない。 英語を母語とし、本学への留学経験がある者には本要件を課さない。 3年次転・編入、学士入学は61以上	
					61		
			編入学	出願要件	45		
			英語4技能利用型一般	出願要件	42	各技能10以上	
					72		
					95		
				加点	42	(加点レベル1)各技能15以上	
					72	(加点レベル2)各技能20以上	
			95				
			法学部(国際関係法学科)	一般	特別選考	61	
		センター試験利用		試験免除	72	得点換算(満点)の上、センターの英語試験免除もしくは受験を選択可	
		帰国子女		出願要件	54	外国語の試験において英語を選択する者は、本学の指定する英語の外部試験の基準スコアを満たすことを出願条件とする。英語の筆記試験は実施しない。(フランス語・ドイツ語・中国語は筆記試験を実施)	
				試験免除	54		
		外国人留学生		出願要件	36	本学の外国人入試では、交換留学生は含まない。 英語を母語とし、本学への留学経験がある者には本要件を課さない。 3年次転・編入、学士入学は61以上	
					61		
		編入学		出願要件	45		
		英語4技能利用型一般		出願要件	42	各技能10以上	
					72		
					95		
				加点	42	(加点レベル1)各技能15以上	
					72	(加点レベル2)各技能20以上	
		95					
		総合型選抜		出願要件	45		
		公募制推薦	出願要件	45	2018年度利用内容		
人間科学部(児童教育学科、社会福祉学科、心理学科) 国際文化学部(国際文化学科)	一般	特別選考	61				
	センター試験利用	試験免除	72	得点換算(満点)の上、センターの英語試験免除もしくは受験を選択可			
	帰国子女	出願要件	54	外国語の試験において英語を選択する者は、本学の指定する英語の外部試験の基準スコアを満たすことを出願条件とする。英語の筆記試験は実施しない。(フランス語・ドイツ語・中国語は筆記試験を実施)			
		試験免除	54				
	外国人留学生	出願要件	36	本学の外国人入試では、交換留学生は含まない。 英語を母語とし、本学への留学経験がある者には本要件を課さない。 3年次転・編入、学士入学は61以上			
			61				
	編入学	出願要件	45				
	福岡県	日本経済大学	全学部(全学科)	一般	合否判定の一部	—	
				指定校推薦	合否判定の一部	—	
				AO	合否判定の一部	—	
自己PR					—		
帰国子女				合否判定の一部	—		
				自己PR	—		
編入学				合否判定の一部	—		
				自己PR	—		
社会人				合否判定の一部	—		
				自己PR	—		

入学試験(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考		
福岡県	福岡大学	全学部(全学科)	センター試験利用	試験免除	42	42-71(8割)、72以上(満点)換算。		
					72			
		商学部 商学部第二部	AO	出願要件	48			
		人文学部 法学部 経済学部 商学部 理学部 工学部 医学部(看護学科) 薬学部(薬学科)	センタープラス型	得点換算	42		大学入試センター試験の「英語」の得点に換算。別途、本学の個別試験を受ける必要があるが、科目は「英語」には限らない。42以上(8割)、72以上(満点)換算。	
72								
長崎県	長崎国際大学	全学部(全学科)	一般	得点換算	52	52以上80未満(入試の85点)、80以上(入試の98点)に換算。ただし、本学で実施する「英語」の試験も受験し、その上で、得点を比較して、高得点のものを合否判定に採用。		
					80			
		人間社会学部(国際観光学科)	AO	その他	52		英語資格AO入試のみ、52以上が出願要件 合格すると、52以上の者は初年度の授業料の半額免除、80以上は授業料の全額免除の資格が得られる。2年次以降の授業料は、別途の基準により、決まる。	
					80			
			英語資格(推薦)	出願要件	52			英語資格入試のみ、52以上が出願要件。 合格すると、52以上の者は初年度の授業料の半額免除、80以上は授業料の全額免除の資格が得られる。2年次以降の授業料は、別途の基準により、決まる。
					80			
熊本県	熊本学園大学	全学部(全学科)	センター試験利用	加点	42	42-71(10点)、72以上(30点)加点。		
					72			
熊本県	崇城大学	工学部(宇宙航空システム工学科 航空操縦学専攻)	一般	出願要件	32			
			センター試験利用	出願要件	32			
			一般公募制推薦	出願要件	32			
			パイロット特別	出願要件	32			
			センターマルチ	出願要件	32			
大分県	別府大学	国際経営学部(国際経営学科)	一般	試験免除	37	C日程のみ(小論文免除)		
			AO	試験免除	37	1次課題免除		
			一般推薦	試験免除	37	小論文免除		
大分県	立命館アジア太平洋大学	全学部	一般	試験免除	72	2018年度利用内容 出願時に当該証明書(コピー)を提出した者については、大学入試センター試験における「外国語」の科目を満点として換算し、合否判定。		
					72		2018年度利用内容 出願時に当該証明書(コピー)を提出した者については、大学入試センター試験における「外国語」の科目を満点として換算し、合否判定。	
			指定校推薦	合否判定の一部	61	英語基準出願者のみ		
			AO	出願要件	61	入試方式により条件は異なる。		
			帰国子女	出願要件	61	英語基準出願者のみ		
			編入学	出願要件	54	2回生編入学		
					61	[日本語基準]54以上		
79	[英語基準]79以上 3回生編入学 [日本語基準]61以上 [英語基準]79以上							
宮崎県	九州保健福祉大学	全学部	指定校推薦	参考程度	—			
			AO					
			帰国子女					
			外国人留学生					
			編入学					
			自己推薦					

都道府県	大学名	学部・学科	入試形態	利用方法	基準スコア	備考
沖縄県	沖縄キリスト教学院大学	人文学部(英語コミュニケーション学科)	一般	自己PR	—	
			AO			
			帰国子女			
			外国人留学生			
			編入学 社会人			
沖縄県	沖縄国際大学	全学部(全学科)	AO	自己PR	—	基準スコアは設定していない。 自己PRの一つの参考資料として扱う。

(2)-3 TOEFL iBT®テストスコア利用実態一覧表

—単位認定(国立大学)—

都道府県	大学名	学部・学科	単位数	基準スコア	備考
北海道	小樽商科大学	商学部(全学科)	2	61	61以上で1年次生向け英語科目を、68以上で2年次生向け英語科目をそれぞれ最大2単位まで単位認定。
			2	68	
北海道	帯広畜産大学	全学部(全学科)	2	67-73	
			4	74-91	
			6	92	
北海道	北見工業大学	工学部(全学科)	1	48	2017年度以降入学者については57以上、2016年度以前入学生については48以上により単位認定。
			1	57	
北海道	北海道大学	全学部(全学科)	最大4単位	71	全学教育科目「英語Ⅲ」、「英語Ⅳ」、「英語演習」の単位として最大4単位まで認定。
青森県	弘前大学	全学部(全学科)	4	79	
岩手県	岩手大学	全学部(全学科)	2	61-75	
秋田県	秋田大学	教育文化学部 医学部(保健学科) 理工学部	4	68-87	
			6	88	
福島県	福島大学	全学部	4	62	
茨城県	茨城大学	全学部(全学科)	2	57	
茨城県	筑波大学	人文・文化学群(人文学類、比較文化学類、日本語・日本文化学類) 社会・国際学群(国際総合学類)医学群(医学類)	1.5	86	
			1.5	79	
		社会・国際学群(社会学類) 人間学群(教育学類、心理学類、障害科学類) 生命環境学群(生物学類、生物資源学類、地球学類)	1.5	79	
			1.5	79	
		理工学群(応用理工学類、工学システム学類) 情報学群(情報科学類、情報メディア創成学類、知識情報・図書館学類) 医学群(看護学類、医療科学類) 体育専門学群 芸術専門学群	1.5	79	
			1.5	100	
群馬県	群馬大学	全学部(全学科)	2	54-78	
			4	79	
埼玉県	埼玉大学	教養学部(教養学科)	4	84	
東京都	お茶の水女子大学	全学部(全学科)	4	72	入学前に取得していた場合のみ認定。
			12	92	
東京都	電気通信大学	情報理工学域(全類・課程)	2	54	本学入学後に受験した試験が対象
東京都	東京海洋大学	海洋科学部(全学科)	2	61-99	
		海洋生命科学部(全学科)	2	69	
		海洋資源環境学部(全学科)	6	100	
		海洋工学部(全学科)	4	87	
			6	110	
東京都	東京学芸大学	教育学部(全学科)	2	54	
東京都	東京工業大学	全学部	最大8	100	
東京都	東京農工大学	農学部(全学科)	2	79-99	
		工学部(全学科)	2	100	
新潟県	上越教育大学	学校教育学部(初等教育教員養成課程)	2	61	
			4	100	

単位認定(国立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	単位数	基準スコア	備考	
石川県	金沢大学	共通教育における単位認定(全学部が対象)	1-4	80-99	「A」と評価。	
			1-4	100	「S」と評価。	
			2	61-79		
				4	80	
		人文学類	2	75	定められた授業科目(専門基礎科目)を2単位までを「認定」。	
			2	79-89	定められた授業科目(専門科目)を2-6単位までを「認定」。	
			4	90-99		
			6	100		
			2	79	英語圏に留学をし、79以上のスコアをマークすることで2単位を「認定」。	
		国際学類	4	90-99	定められた科目区分に属する授業科目を4単位まで(90-99)を、または8単位まで(100以上)を「認定」。	
8	100					
2	79		英語圏に留学をし、帰国後79以上のスコアをマークすることで2単位を「認定」。			
福井県	福井大学	工学部(全学科)	2	52		
静岡県	静岡大学	全学部	2	80	80以上で、指定された2科目2単位認定	
			4	100	100以上で、指定された3科目4単位認定	
愛知県	愛知教育大学	教育学部(全課程)	1	60	60以上で英語Ⅰ(1単位)	
			2	68	68以上で英語Ⅰ(1単位)、英語コミュニケーションⅠ(1単位)	
			3	76	76以上で英語Ⅰ(1単位)、英語コミュニケーションⅠ(1単位)、英語コミュニケーションⅡ(1単位)	
			4	84	84以上で英語Ⅰ(1単位)、英語コミュニケーションⅠ(1単位)、英語コミュニケーションⅡ(1単位)、英語Ⅱ(1単位)	
愛知県	名古屋大学	全学部(全学科)	2	71-87		
			4	88		
滋賀県	滋賀大学	経済学部(全学科)	1	70		
			2	85		
			3	100		
		教育学部	2	79		
滋賀県	滋賀医科大学	医学部(医学科、看護学科)	—	—	高得点の成績を修めた者については、担当教員が面接を行い妥当と認められた者に単位を認定。	
京都府	京都教育大学	教育学部	2	79		
京都府	京都工芸繊維大学	工芸科学部	1	60-69	授業科目「Career English Intermediate(1単位)」を認定。	
			1	70-76	上記1科目に加えて、授業科目「Career English Advanced(1単位)」を認定。	
			1	77-82	上記2科目に加えて1単位を認定。	
			2	83	上記2科目に加えて2単位を認定。	
大阪府	大阪大学	外国語学部(全学科)	1	—		
		外国語学部(全学科)	1	68	2単位の基準スコアは目安	
			2	82		
		法学部(国際公共政策学科)	2	68-80		
			2	70-90		
			2	90		
奈良県	奈良教育大学	教育学部	1	68		
奈良県	奈良女子大学	全学部(全学科)	2	68-90	68-90取得により2単位付与された者が、後に91以上取得した場合は新たに付与される単位数は2単位	
和歌山県	和歌山大学	経済学部(経済学科)	2	59-75		
			4	76		
		システム工学部(システム工学科)	2	41-56		
			4	57-78		
		観光学部(観光学科)	8	79		
			4	59	iBT 59 点以上(認定科目:英語、成績:80 点)	
		4	76	iBT 76 点以上(認定科目:英語、成績:90 点)		
鳥取県	鳥取大学	全学部(全学科)	1	61-75		
			2	76		
島根県	島根大学	全学部(2017年度以降入学生用)	2	70		
			4	76		
		全学部(2010-2016年度入学生用)	1	57		
			2	63		
			4	70		
			6	76		

単位認定(国立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	単位数	基準スコア	備考	
岡山県	岡山大学	文学部(全学科) 教育学部(全課程) 法学部(法学科 昼間コース) 経済学部(経済学科 昼間コース)	1	55	単位数は単位認定の上限単位数	
		理学部(全学科) 医学部(全学科) 薬学部(全学科) 工学部(全学科) 環境理工学部(全学科) 農学部(全学科)の2018年度入学生	2	62		
			3	75		
			5	82		
			2	55		
			経済学部(経済学科 夜間主コース)の2018年度入学生	4	75	
			文学部(全学科) 教育学部(全課程) 法学部(法学科 昼間コース) 経済学部(経済学科 昼間コース)	1	68	
		理学部(全学科) 医学部(全学科) 薬学部(全学科) 工学部(全学科) 環境理工学部(全学科) 農学部(全学科) マッチングプログラムコース の2017年度入学生	2	74		
			5	89		
			文学部(全学科) 教育学部(全課程) 法学部(法学科 昼間コース) 経済学部(経済学科 昼間コース)	1	68	
		理学部(全学科) 医学部(保健学科) 薬学部(全学科) 工学部(全学科) 環境理工学部(全学科) 農学部(全学科) マッチングプログラムコース の2013-2016年度入学生	2	74		
			3	89		
		法学部(法学科 夜間主コース) 経済学部(経済学科 夜間主コース)の2013-2017年度入学生	2	68		
			全学部(全学科)の1999-2012年度入学生	4	89	
				4	61	
		8	79			
広島県	広島大学	全学部(全学科)	6	68		
			8	83		
徳島県	徳島大学	全学部(全学科)	4	80-99		
			6	100		
徳島県	鳴門教育大学	全学部(学校教育学部)	1	61-74		
			2	75		
香川県	香川大学	全学部(全学科)	2	61	2018年度入学生に適用。 2017年度以前入学生については、83以上で6単位まで認定。 再履修者に関しては、45以上で2単位まで認定。	
			4	71		
福岡県	九州大学	全学部(全学科)	1	68-87	2013年以前の入学生対象	
		上限2	88			
福岡県	福岡教育大学	教育学部(全課程)	2	61		
佐賀県	佐賀大学	全学部	1	68-83	教養教育部門にて認定後、各学部で追認。	
			2	84		
長崎県	長崎大学	学部に関係なく、教養科目の 単位認定に利用。	2	61	総合英語I, II	
			6	79	総合英語I, II, III、英語コミュニケーションI, II, III	
			8	100	総合英語I, II, III、英語コミュニケーションI, II, III, Advanced English I, II	

都道府県	大学名	学部・学科	単位数	基準スコア	備考	
熊本県	熊本大学	全学部(～2017年度入学生)	2	61-70		
			4	71-78		
			6	79		
		法学部(2018年度入学生)	2	61-70		
			4	71-78		
			6	79		
大分県	大分大学	教育学部(全学科)	2	68		
		経済学部(全学科)	2	68-82		
			3	83		
		理工学部(全学科)	4	56-67		英語Ⅰ:4単位(A評価)
			4または2	68-82		英語Ⅰ:4単位(S評価)、英語Ⅱ:2単位(A評価) ※68-82で単位認定をする場合は、英語Ⅰまたは英語Ⅱのどちらかを選択。
			6	83		英語Ⅰ・英語Ⅱ:6単位(S評価)
		福祉健康科学部(全学科)	2	68-82		
4	83					
宮崎県	宮崎大学	教育学部(全課程)	4	70-78		
		工学部(全学科)				
		農学部(全学科)	8	79		
		地域資源創成学部(全学科)				
鹿児島県	鹿屋体育大学	全学部	2	79		
沖縄県	琉球大学	全学部(全学科)	2	71-91		
			4	92		

—単位認定(公立大学)—

都道府県	大学名	学部・学科	単位数	基準スコア	備考
北海道	札幌医科大学	医学部(医学科)	1	85	「医学英語1a」1単位:トータルスコア85以上かつリスニングのスコア24以上 「医学英語1b」1単位:トータルスコア85以上かつリーディングのスコア24以上 「英会話」2単位:トータルスコア85以上かつスピーキングのスコア24以上
			1	85	
			2	85	
岩手県	岩手県立大学	全学部	2	61-75	
			4	76	
宮城県	宮城大学	看護学部(看護学科) 事業構想学部(事業計画学科、デザイン情報学科) 食産業学部(ファームビジネス学科、フードビジネス学科、環境システム学科)	1-2	61	※2016年度以前の入学生対象 61以上:英語ⅠA、英語ⅠBの単位を認定 79以上:英語ⅡA、英語ⅡBの単位を認定 100以上:英語ⅢA、英語ⅢBの単位を認定 単位を認定された学生の英語科目の成績は、各学部の履修規程にかかわらず「秀」(90以上)と表示。 ※上記の英語科目6つはすべて旧カリキュラムの科目:2018年度は再履修者のみ
			1-2	79	
			1-2	100	
群馬県	高崎経済大学	全学部(全学科)	2	80	
神奈川県	神奈川県立保健福祉大学	全学部(全学科)	2	68	
神奈川県	横浜市立大学	全学部	3	61	英語科目の単位修得に必要なスコアの1つとして利用。 単位修得の必須要件ではないが、79-80取得を目標にした科目を実施。
			2	79-80	
富山県	富山県立大学	工学部	1	51-62	
			2	63	
静岡県	静岡県立大学	全学部(全学科)	1	—	基準スコアは設けず、授業態度等も含め総合的に評価。
愛知県	名古屋市立大学	全学部(全学科)	2	77-88	
			4	89	
大阪府	大阪府立大学	全学域	最大8	80	学生の申請により認定単位数は異なる。最大4科目8単位まで認定。
島根県	島根県立大学	総合政策学部	備考参照	備考参照	本学在学又は休学中に海外の教育施設等において本学の1セメスターに相当する期間以上学習した場合、下記のとおり単位を認定。 ①単位数:海外における学修期間が1セメスター以上2セメスター未満の場合(3単位まで) 海外における学修期間が2セメスター以上の場合(6単位まで) ②基準スコア:秀(56以上)、優(53-55)、良(45-52)、可(32-44)
広島県	県立広島大学	人間文化学部(国際文化学科)	1	45	外国語検定Ⅰ、外国語検定Ⅱ、外国語検定Ⅲ
			1	61	
			2	79	
		人間文化学部(健康科学科) 経営情報学部(全学科) 生命環境学部(全学科) 保健福祉学部(全学科)	1	45	資格英語Ⅰ、資格英語Ⅱ
			1	61	
山口県	下関市立大学	経済学部(全学科)	1	52-69	
			1	70-89	
			1	90	
山口県	山口県立大学	全学部(全学科)	8	54	
高知県	高知県立大学	全学部(全学科)	4	42-71	
			6	72-94	
			8	95	
福岡県	北九州市立大学	外国語学部(英米学科、中国学科) 経済学部(全学科) 文学部(全学科) 法学部(全学科) 地域創生学群(全学類)	4	68	在学中に認定を受けられる単位数は最大4単位まで。 すでに単位習得済みの科目については認定は行わない。
			4	79	
			4	96	
			4	96	
		外国語学部(国際関係学科)	2	70	
			2	79	
			4	90	
			4	96	
		国際環境工学部	2	46-67	
			3	68-89	
福岡県	福岡県立大学	全学部(2017年度以前の入学生) 全学部(2018年度以降の入学生)	1	54-70	
			2	71	
			1	72-94	
長崎県	長崎県立大学	全学部(全学科)	2	95-120	
			2	51-60	
			4	61-79	
			6	80	

都道府県	大学名	学部・学科	単位数	基準スコア	備考
熊本県	熊本県立大学	文学部(全学科)	6	68	
			2	79	
			4	90	
		環境共生学部(全学科) 総合管理学部(全学科)	2	68	
			4	79	
			6	90	

—単位認定(私立大学)—

都道府県	大学名	学部・学科	単位数	基準スコア	備考
北海道	札幌学院大学	全学部(全学科)	2	45-67	()内の単位数は、下位のグレードによってすでに単位認定をされたものが2回目の申請によって認定される場合を指す。
			4(2)	68	
北海道	北星学園大学	文学部(心理・応用コミュニケーション学科) 経済学部(全学科) 社会福祉学部(全学科) 文学部(心理・応用コミュニケーション学科)	2	41-60	
			6	61	
			2	19-40	
			4	41-51	
			6	52-60	
			8	61-78	
北海道	酪農学園大学	全学群(全学類)	4	42-51	
			4	52-61	
			8	62-77	
			8	78-120	
宮城県	尚綱学院大学	全学部(全学科)	2	56-69	「英語A1(リーディング)」1単位、「英語B(リスニング)」1単位、「実践英語D(資格試験)」2単位の中から2単位分認定。 「英語A1(リーディング)」1単位、「英語B(リスニング)」1単位、「英語A2(リーディング)」1単位、「実践英語D(資格試験)」2単位「英語コミュニケーション」2単位*の中から3単位分認定(*英語コミュニケーションは子ども学科・健康栄養学科のみ)
			3	70	
宮城県	東北学院大学	文学部(歴史学科、総合人文学科) 経済学部(全学科) 経営学部(全学科) 法学部(全学科) 工学部(全学科) 教養学部(全学科)	2	56	
			2	45	
			2	45	
			2	56	
			2	52	
			4	61	
			2	52	
宮城県	宮城学院女子大学	学芸学部(日本文学科、国際文化学科)	2	45	スコアにより認定単位が異なる。
			4	79	
茨城県	常磐大学	全学部(全学科)	2	53	
			4	68	
			6	100	
群馬県	高崎健康福祉大学	全学部	1	42-71	
			2	72-94	
			4	95	
埼玉県	跡見学園女子大学	全学部(全学科)	4	80-109	前期課程全学共通科目外国語科目区分で「4単位」認定。 後期課程全学共通科目外国語科目区分で「4単位」認定。
			4	110	
埼玉県	共栄大学	国際経営学部(国際経営学科)	2	42	
			4	72	
			6	95	
埼玉県	女子栄養大学	栄養学部(全学科) 栄養学部二部(保健栄養学科)	2	80	「英語Ⅲ」2単位 評価A 「外国語Ⅰ」「外国語Ⅱ」「外国語Ⅲ」のいずれか2単位 評価A
			2	80	
埼玉県	東京国際大学	商学部 経済学部 国際関係学部 人間社会学部	4	61	
埼玉県	獨協大学	外国語学部(ドイツ語学科、フランス語学科)	4	68	
			8	92	
		法学部(法律学科、国際関係法学科、総合政策学科)	4	92	
			8	100	
		国際教養学部(言語文化学科)	4	68	
			8	86	
		経済学部(経済学科、経営学科)	4	65	
			8	83	
		経済学部(国際環境経済学科)	4	76	
8	90				
千葉県	川村学園女子大学	全学部(全学科)	2	50	
			4	60	
			6	70	
			8	88	

都道府県	大学名	学部・学科	単位数	基準スコア	備考
千葉県	明海大学	外国語学部(日本語学科)	2	52	
			4	63	
			6	76	
			8	89	
		外国語学部(英米語学科)	2	64	
			4	70	
			6	76	
			8	89	
		外国語学部(中国語学科)	2	52	
			4	63	
			6	76	
			8	89	
		経済学部(経済学科)	2	52	
			4	63	
			6	76	
			8	89	
		不動産学部(不動産学科)	2	52	
			4	63	
			6	76	
		ホスピタリティ・ツーリズム学部(ホスピタリティ・ツーリズム学科 グローバル・マネジメントメジャー)	1	50	
2	60				
3	70				
4	80				
ホスピタリティ・ツーリズム学部(ホスピタリティ・ツーリズム学科 スピテリティ・ツーリズムメジャー)	2	52	2017年度以降入学生対象		
	4	63			
	6	72			
	8	95			
ホスピタリティ・ツーリズム学部(ホスピタリティ・ツーリズム学科)	2	52	2016年度以前入学生対象		
	4	63			
	6	76			
	8	89			
東京都	上野学園大学	音楽学部(音楽学科)	4	54	「英語Ⅰ-1(コミュニケーション・スキルズ)」「英語Ⅰ-2(コミュニケーション・スキルズ)」「英語Ⅰ-1(総合)」「英語Ⅰ-2(総合)」(各1単位)の単位として、スコアに準じた評価で認定。 54-60:評価A、61以上:評価A+ もしくは、「英語Ⅱ-1」「英語Ⅱ-2」(各2単位)の単位として、スコアに準じた評価で認定。 54-60:評価B+、61-67:評価A、68以上:評価A+
東京都	大妻女子大学	家政学部(全学科)	4	68	
	文学部(全学科)	6	92		
東京都	学習院大学	国際社会科学部	2	75	
東京都	学習院女子大学	国際文化交流学部(全学科)	4	68	全学科が受講できる外国語科目1群の中で単位を認定。 68:2科目4単位 79:2科目4単位 88:3科目6単位 なお、上記の基準スコア+Reading、Writing、Listening、Speakingのスコアも各科目ごとに基準を設け、それらを満たした場合のみ単位を認定。
		4	79		
		6	88		
東京都	北里大学	獣医学部 医療衛生学部 理学部 看護学部	1-2	85	1年次配当の英語科目を修得したものと認定。(獣医学部)前期締切までの提出で2単位、後期締切までの提出で1単位として認定。(医療衛生学部)指定期日までのスコアの提出で、英語科目を単位認定。(理学部)
東京都	共立女子大学	全学部	2	68	教養教育科目の「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」の単位を認定。 2018年度実施 左記の基準スコア以上を取得した場合、「英語中級ⅠA・B」「英語中級ⅡA・B」の単位を認定する
		国際学部	2	71	
東京都	恵泉女学園大学	全学部(全学科)	2	61	
東京都	國學院大學	全学部(全学科)	2	50-69	認定科目名:50-69「英語検定試験(中級)」2単位、70以上「英語検定試験(上級)」2単位 ※70以上獲得した者は、「英語検定試験(中級)」、「英語検定試験(上級)」のどちらも認定。(合計4単位)
			4	70	
東京都	国士舘大学	理工学部(理工学科)	1	40	最大4単位を外国語選択科目として認定。 評価は行わず「可否」による単位認定 同一言語で、同一の基準の資格を複数取得しても、重複しての認定は行わない。
			2	45	
			3	50	
			4	55	
		法学部(法学科、現代ビジネス法学科)	1	40	最大4単位を外国語科目の自由選択枠として認定。 評価は行わず「認定」とする。 同一言語で、同一の基準の資格を複数取得しても、重複しての認定は行わない。
			2	45	
			3	50	
			4	55	

単位認定(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	単位数	基準スコア	備考
東京都	駒澤大学	経済学部(全学科)	4	45	
		グローバル・メディア・スタディーズ学部(グローバルメディア学科)	10	70	
東京都	実践女子大学	全学部(文学部、生活科学部、人間社会学部)	1	42	
東京都	上智大学	全学部(全学科)※	4	88	※文学部(英文学科)、外国語学部(英語学科)、国際教養学部(国際教養学科)、理工学部英語コースを除く。
東京都	昭和女子大学	人間文化学部(日本語日本文学科、歴史文化学科)	2	42	
		人間社会学部(全学科)	4	72	
		生活科学部(全学科)	6	95	
		人間文化学部(英語コミュニケーション学科、国際学科)	2	72	
国際学部(英語コミュニケーション学科、国際学科)	4	95			
東京都	成城大学	社会イノベーション学部(政策イノベーション学科、心理社会学部)	2	68	面接を実施。申請は在学期間中に1回のみ。
東京都	聖路加国際大学	看護学部	4	61	
			8	80	
東京都	専修大学	全学部(全学科)	2	61	
			4	83	
東京都	創価大学	経済学部(経済学科)	2	80	
		経営学部(経営学科)			
		法学部(法律学科)			
	文学部(人間学科)	12	90	入学時に90以上を取得している場合のみ単位申請可。ただし、申請は入学した最初のセメスターの履修登録期間のみ受付。	
教育学部(教育学科、児童教育学科)					
理工学部(情報システム工学科、共生創造理工学科)					
	看護学部(看護学科)				
東京都	大正大学	仏教学部(全学科)	1	46	
		人間学部(全学科)	2	52	
		心理社会学部(全学科)	3	57	
		文学部(全学科)	4	62	
		表現学部(全学科)	4	62	
東京都	東海大学	全学部(全学科)	4	61	
			8	79	
東京都	東京女子大学	現代教養学部(人文学科、国際社会学科、人間科学科、数理科学科)	4	76	2017年度以前入学生対象
			8	100	
		現代教養学部(国際英語学科、人文学科、国際社会学科、心理・コミュニケーション学科、数理科学科)	4	72	2018年度入学生対象
			8	95	
東京都	東京薬科大学	生命科学部(全学科)	4	80	
			8	100	
東京都	東邦大学	理学部(全学科)	2	60	
			4	80	
			6	100	

都道府県	大学名	学部・学科	単位数	基準スコア	備考	
東京都	東洋大学	文学部(英米文学科、国際文化コミュニケーション学科)	2	54-67		
			4	68-82		
			6	83-99		
			8	100		
		経営学部	4	61-82		
			6	83-99		
			8	100		
		国際学部(国際地域学科)	2	55-67		
			4	68-100		
			6	101-120		
		国際学部(グローバル・イノベーション学科)	-	-		リーディング、リスニング、スピーキング、ライティングのスコアに応じて、特定の科目の成績評価を決定。
		国際地域学部(国際地域学科)	2	55-67		地域総合専攻は、68-120で4単位まで。
			4	68-100		
7	101-120					
国際地域学部(国際観光学科)	2	70				
食環境科学部	2	51-67				
	4	68-120				
東京都	日本大学	文理学部(全学科)	4	68		
			6	88		
		経済学部(全学科)	6	61		
		芸術学部(全学科)	2	52		
		国際関係学部(全学科)	4	79		
			8	92		
		危機管理学部(危機管理学科)	6	58-64		
		スポーツ科学部(競技スポーツ学科)	12	65		
		理工学部(全学科)	1	57-60		1科目、2科目、6科目
			2	61-100		
			6	101		
		生産工学部(全学科)	2	45-56		
		工学部(全学科)	2	45-56		
			4	57-78		
			6	79		
薬学部(全学科)	1	60				
	1	69				
東京都	日本女子大学	家政学部(全学科)	4	64-93		
		文学部(全学科)	8	94		
		人間社会学部(全学科)				
		理学部(全学科)				
東京都	文京学院大学	外国語学部(英語コミュニケーション学科)	2	61	「Integrated Skills I a,b」、「Reading I a,b」	
			2	70	「Integrated Skills II a,b」、「Reading II a,b」	
		経営学部(経営コミュニケーション学科)	1	44	「イングリッシュ・コミュニケーション I A,B」	
			1	61	「イングリッシュ・コミュニケーション II A,B」	
東京都	法政大学	法学部(法律学科、政治学科、国際政治学科)	1	45	前年度に英語必修科目が不合格または未履修だった場合のみ適応。	
		文学部(哲学科、日本文学科、英文学科、史学科、地理学科、心理学科)	2	57		
		経営学部(経営学科、経営戦略学科、市場経営学科)	3	71		
		国際文化学部(国際文化学科)	4	88		
		現代福祉学部(福祉コミュニケーション学科、臨床心理学科)	4	79		
			8	100		
		デザイン工学部(建築学科、都市環境デザイン工学科、システムデザイン学科)	2-8	79		「英語1~4」のすべてもしくはいずれかの任意の科目を「A+」で単位認定
		グローバル教養学部(グローバル教養学科)	2	80		授業によって基準スコアが異なる。
2	90					

単位認定(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	単位数	基準スコア	備考
東京都	明治大学	政治経済学部(全学科)	2	53-64	英語IまたはIIのどちらかを認定科目として2単位付与。
			4	65-74	英語I~IIIのいずれかを認定科目として4単位付与。
			6	75	英語I~IVを認定科目として6単位付与。
		理工学部	4	61-82	1科目1単位 最大4単位分まで
			6	83-99	1科目1単位 最大6単位分まで
			8	100	1科目1単位 最大8単位分まで
		国際日本学部(国際日本学科)	6	85	1科目1単位 最大6単位分まで
			10	95	1科目1単位 最大10単位分まで
		経営学部(全学科)	1	57-63	
			2	64-67	
			3	68-70	
4	71				
東京都	立正大学	仏教学部(宗学科、仏教学科)	1	30-44	
			1	45-59	
			1	60-79	
			1	80	
		経済学部(経済学科 国際コース)	2	52	2018年度入学生対象(国際コースのみ)
			4	55	「英語検定～」ごとに、2単位を認定。 開講は、以下の6科目なので、最大12単位まで取得できる。
			6	61	英語検定1・・・52
			8	70	英語検定2・・・55 英語検定3・・・61
	10	76	英語検定4・・・70		
	12	89	英語検定5・・・76 英語検定6・・・89		
東京都	早稲田大学	教育学部(全学科)	0	73	単位は付与しないが、卒業要件として「英語科目から*単位修得すること」といった条件が課されている。
			0	100	上記スコアを取得済みの学生は、スコア原本を提示することで、英語科目の履修を免除。なお、英語履修が免除された分の単位数は、その他の科目から修得する必要がある。 基準とするスコアは英語英文学科のみ100、その他の学科は73。
		人間科学部(全学科)	4	80	英語の科目区分が単位未修得の場合のみ申請可 英語の単位修得済の科目がある場合は申請不可
		スポーツ科学部(スポーツ科学科全学科)	6	83	3科目(各2単位)が単位認定対象 単位認定の申請前に既に英語区分の科目を履修している場合、申請はできない。単位未修得の場合のみ申請可
		国際教養学部(国際教養学科)	2	100	日本語を母語とする学生のみ単位認定対象
		人間科学部(通信教育課程)(全学科)	2-8	80	英語必修科目4科目(1科目2単位)のうち、1科目でも未修得の状態、左記基準スコアを獲得し、申請を行うことで未修得分の英語必修科目単位を学期末に付与。
神奈川県	麻布大学	全学科	2	54-67	
			4	68-82	
			6	83-99	
			8	100	
神奈川県	神奈川大学	法学部(全学科) 経済学部(全学科) 外国語学部(スペイン語学科、中国語学科、国際文化交流学科)	2	52	
			4	71	
			6	96	
		人間科学部(全学科) 工学部(全学科)	4	71	
			6	96	
		外国語学部(英語英文学科)	2	52	
			4	71	
			8	96	
神奈川県	神奈川工科大学	全学部(全学科)	2	40	2科目(各1単位)まで認定可能
			4	52	4科目(各1単位)まで認定可能
			6	69	6科目(各1単位)まで認定可能
神奈川県	相模女子大学	全学部(全学科) 学芸学部(英語文化コミュニケーション学科)	1	53	「英語I」または「英語II」
			1	48	
神奈川県	昭和音楽大学	全学科	2	104	
神奈川県	女子美術大学	芸術学部(全学科)	2	48	
			4	79	
神奈川県	フェリス女学院大学	全学部(全学科)	4	61-79	
			6	80-91	
			8	92	
神奈川県	横浜美術大学	全学部(全学科)	2	70	

都道府県	大学名	学部・学科	単位数	基準スコア	備考	
新潟県	長岡大学	経済経営学部(全学科)	2	61		
			4	76		
			6	88		
新潟県	新潟産業大学	全学科	8	54-70		
			12	71		
山梨県	山梨英和大学	全学部(全学科)	2	42	2単位の認定を既に受けた学生が後日4単位の該当するスコアを取り追加申請する場合は、その差分となる単位数(2単位)を新たに追加認定。	
			4	74		
長野県	清泉女学院大学	人間学部(心理コミュニケーション学科、文化学科)	2	52-60		
長野県	松本大学	全学部(全学科)	2	61-99		
			2	61		
岐阜県	岐阜経済大学	全学部(全学科)	4	79		
			4	46-60		
岐阜県	岐阜聖徳学園大学	外国語学部(外国語学科)	4	61	上限4単位まで認定。	
			1	57		
			3	64		
静岡県	静岡理工科大学	全学部	—	—	申請内容を吟味し、教務委員会等で協議した上で、個別に認定。	
愛知県	愛知学院大学	文学部(全学科)	4	64-89		
		商学部(商学科)				
		経営学部(経営学科)				
		法学部(全学科)				
		心身科学部(心理学科、健康科学科)				
		歯学部(歯学科)				
愛知県	愛知工科大学	経済学部(経済学科)	4	64		
		心身科学部(健康栄養学科)				
		薬学部(医療薬学科)				
愛知県	愛知工科大学	工学部(全学科)	2	64-89		
			4	90		
愛知県	金城学院大学	全学部(全学科)※	2	40	※文学部(英語英米文化学科)除く。	
			4	50		
			6	61		
愛知県	稲山女学園大学	現代マネジメント学部(全学科)	6	65-79		
			8	80		
愛知県	大同大学	文化情報学部(全学科)	1	38-44		
			2	45-69		
			4	70		
愛知県	大同大学	全学部(全学科)	2	52		
			3	32		
			4	45		
愛知県	中京大学	経営学部(経営学科)	2	61		
			4	54		
愛知県	中部大学	総合政策学部(総合政策学科)	2	54		
			2	54		
愛知県	中部大学	全学部(全学科)	4	61		
愛知県	豊田工業大学	工学部(先端工学基礎学科)	4	80	認定対象科目は指定あり。	
			6	90		
			8	97		
愛知県	名古屋外国語大学	外国語学部(英米語学科、英語教育学科、日本語学科、世界教養学科)	4	60-79		
		現代国際学部(現代英語学科、グローバルビジネス学科、国際教養学科)				
		世界共生学部(世界共生学科)				
		外国語学部(フランス語学科、中国語学科)				
		2				45-59
		4				60-79
		6				80-99
8	100					
愛知県	名古屋学院大学	外国語学部(英米語学科)	4	61-79	単位数は最大認定単位数。認定科目を履修済の場合は、認定科目対象外となる。	
			8	80		
愛知県	名古屋学芸大学	全学部	2	45-60	教養科目にて認定。	
			4	61		
愛知県	名古屋商科大学	全学部(全学科)	1	40		
			2	61		
			3	79		

単位認定(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	単位数	基準スコア	備考
愛知県	南山大学	外国語学部(英米学科)	4	100	
		人文学部(キリスト教学科、人類文化学科、心理人間学科、日本文化学科)	4	100	
		外国語学部(スペイン・ラテンアメリカ学科、フランス学科、ドイツ学科、アジア学科)	8	80-99	
		経済学部(経済学科)	6	100	
		経営学部(経営学科)	10	80-99	
愛知県	日本福祉大学	法学部(法律学科)	2	33-47	「英語Ⅰ」(2単位)を認定。
		総合政策学部(総合政策学科)	2	48-72	「英語Ⅱ」(2単位)を認定。
		工学部(システム数理学科、ソフトウェア工学科、機械電子制御工学科)	2	73	「英語Ⅲ」(2単位)を認定。
京都府	京都外国語大学	外国語学部(全学科)	2	95	
京都府	京都精華大学	全学部(全学科)	2	32	「英語1」の1科目2単位を認定。
			4	54	「英語1」、「英語2」の2科目4単位を認定。
			6	61	「英語1」、「英語2」、「英語3」の3科目6単位を認定。
			8	68	「英語1」、「英語2」、「英語3」、「英語4」の4科目8単位を認定。
京都府	京都橘大学	文学部(日本語日本文学科、歴史学科、歴史遺産学科)	8	72	
		発達教育学部(児童教育学科)	6	72	
京都府	京都ノートルダム女子大学	現代ビジネス学部(経営学科、都市環境デザイン学科)	2	52	
		看護学部(看護学科)	4	63	
京都府	京都薬科大学	健康科学部(理学療法学科、作業療法学科、救急救命学科、臨床検査学科)	3	70	
京都府	龍谷大学	健康科学部(心理学科)	—	—	卒業要件として、各種英語運用能力テストの基準スコアを設定。TOEFL iBTの基準スコアは80以上。(目標値は93以上)
大阪府	大阪音楽大学	国際学部(グローバルスタディーズ学科)	2	48-67	
			4	68-99	
			8	100-114	
大阪府	大阪学院大学	全学部	2	45	
			4	57	
大阪府	大阪経済大学	経済学部	2	52	
		経営学部	4	62	
大阪府	四天王寺大学	情報社会学部	2	52	
大阪府	摂南大学	人間科学部	2	42	
		工学部(全学科)	4	72	
			6	95	
		外国語学部(外国語学科)	2	42	2017年度以降入学生対象
			4	72	
			6	95	
			2	61	2016年度以前入学生対象
			4	75	
			6	89	
		経営学部(経営学科、経営情報学科)	4	42	
		法学部(法律学科)	2	42	
			4	72	
			6	95	
		経済学部(経済学科)	2	42	
			4	72	
薬学部(薬学科)	3	42			
	6	72			
	9	95			

都道府県	大学名	学部・学科	単位数	基準スコア	備考			
大阪府	桃山学院大学	経済学部(経済学科)	4	80	2018年度以降入学生対象			
		社会学部(社会福祉学科)	8	80	2017年度以前入学生対象			
		経営学部(経営学科)	8	80				
		法学部(法律学科)	8	80				
		社会学部(社会学科)	8	80				
兵庫県	関西学院大学	国際教養学部(英語・国際文化学科)	8	80				
			16	109				
		商学部	2単位以内	61				
			4単位以内	76				
			6単位以内	89				
		理工学部	最大12単位	79	申請時期(スコア取得時期)によって認定単位数は変わる。			
		人間福祉学部	4	76				
			8	97				
		国際学部	4	65				
			8	71				
			16	79				
	20	90						
兵庫県	甲南女子大学	全学部	4	70				
			8	100				
兵庫県	神戸芸術工科大学	全学部(全学科)	4	61-99				
			7	100				
兵庫県	神戸松蔭女子学院大学	全学部(全学科)	4	72	入学前に取得した資格等を本学の単位として認定。認定可能科目6科目(英語学科12科目)から、任意で8単位または4単位を認定。			
			8	88				
兵庫県	神戸女学院大学	全学部(全学科)	4	76-99	1年生の英語科目4単位が認定。			
			8	100	1年生の英語科目8単位が認定。			
兵庫県	神戸親和女子大学	全学部(全学科)	2	39-56				
			4	57-78				
			6	79-120				
兵庫県	武庫川女子大学	文学部(英語文化学科)	2	63				
			2	76				
			2	90				
			2	101				
兵庫県	流通科学大学	全学部(全学科)	2	44				
			4	68				
奈良県	天理大学	人間学部(宗教学科、人間関係学科) 文学部(国文学国語学科、歴史文化学科) 国際学部(外国語学科、地域文化学科)※ 体育学部(体育学科)	4	55	※外国語学科のうち英米語専攻は除く。			
			国際学部(外国語学科 英米語専攻)	2	90			
				4	100			
			岡山県	倉敷芸術科学大学	全学部(全学科)	2	35	
			岡山県	就実大学	人文学部(表現文化学科、実践英語学科、総合歴史学科) 教育学部(初等教育学科、教育心理学科) 薬学部	2	54-67	
4	68-82							
6	83-99							
8	100-120							
2	68-99							
	4	100-120						
広島県	エリザベト音楽大学	全学部(全学科)	2	60				
			6	80				
			8	91				
広島県	広島修道大学	全学部(全学科)	1	48-60				
			2	61-82				
			4	83				
広島県	広島女学院大学	全学部	2	45	学年・得点により規定の科目を認定(入学前または1年次のみ)			
			4	65				
			4-8	100				
山口県	徳山大学	全学部	2	32-41				
			4	42-79				
			6	80				

単位認定(私立大学)

都道府県	大学名	学部・学科	単位数	基準スコア	備考
愛媛県	松山大学	全学部(全学科)	2	54	言語文化科目「外国語検定Ⅰ」の54以上及び「外国語検定Ⅱ」の68以上において認定。 なお、68以上取得した場合は、「外国語検定Ⅰ」及び「外国語検定Ⅱ」を同時に併せて4単位取得可。 専門教育科目「検定英語」として認定。卒業単位として認定され、8単位を上限とする。
			2	68	
		人文学部(英語英米文学科)	2	54-67	
			4	68-83	
			6	84-99	
8	100-120				
福岡県	久留米大学	法学部(法律学科、国際政治学科)	2	48	
			4	61	
福岡県	西南学院大学	経済学部(経済学科、国際経済学科)	4	54	成績評価:S(68以上)、A(64以上、68未満)、B(54以上、64未満) ※54未満のスコアについては、単位として認定しない。
福岡県	日本経済大学	全学部(全学科)	2	48-59	
			4	60-79	
			6	80	
福岡県	福岡女学院大学	全学部(全学科)	4	65-78	1年生必修科目 First-year English (前期4単位) ※前期申請時(後期4単位) ※後期申請時 (前期4単位・後期4単位) ※前期申請時
			4	79	
			8	79	
長崎県	長崎ウエスレヤン大学	現代社会学部(全学科)	4	53	基盤教育選択必修科目 英語ⅠA(2単位)、英語ⅠB(1単位)、英語Ⅱ(1単位)を、希望者に認定。
			4	53	
		現代社会学部(外国語学科、経済政策学科)	10	82	Academic EnglishⅠ・Ⅱ(それぞれ2単位)、English ProficiencyⅢ・Ⅳ・Ⅴ(それぞれ2単位)を、希望者に認定。
			2	91	English ProficiencyⅥ(2単位)を、希望者に認定。
長崎県	長崎外国語大学	外国語学部(現代英語学科、国際コミュニケーション学科)	1	41	
			2	62	
			3	73	
			4	101	
長崎県	長崎国際大学	全学部(全学科)	4	80	80以上で一度、4単位取得している学生は、102以上を取得すると4単位プラスとなり8単位分となる。
			8	102	
鹿児島県	鹿児島純心女子大学	国際人間学部(ことばと文化学科)	2	52-68	最大で6単位を認定。
			4	69-89	
			6	90	
沖縄県	沖縄キリスト教学院大学	人文学部(英語コミュニケーション学科)	8	100	上限8単位まで
沖縄県	沖縄国際大学	全学部(全学科)	4	48	スコアにより認定科目が異なる。
			8	68	
			12	92	

5. 教育委員会における TOEFL iBT®テストスコア利用状況

(1) 調査概要

- 目的 全国の都道府県および政令指定都市教育委員会においてTOEFL iBTテストスコアがどのように活用されているのか、その実態を把握する
- 対象 全国47都道府県教育委員会および20政令指定都市教育委員会
- 調査方法 郵送で調査依頼書を送付。回答は専用Webサイトから調査フォーム(Excelファイル)をダウンロードし入力の上、EmailもしくはFAX送信(一部郵送・電話での回答を含む)
- 調査内容 2018年度におけるTOEFL iBTテストスコアの利用有無、利用方法(主に教員採用時)
- 調査期間 2018年5月19日～2018年10月12日
- 回答数(率) 都道府県教育委員会:46団体(98.5%)
政令指定都市教育委員会:20団体(100.0%)

【本書データに関する注意点】

- 1) 本調査はTOEFL iBTテストのみを対象としており、下記テストは対象ではありません。
 - ・TOEFL ITPテスト(団体向けテストプログラム)
 - ・改訂版TOEFLペーパー版テスト
 - ・TOEFL PBTテスト、TOEFL CBTテスト(全世界で実施終了)
- 2) 2018年度の利用状況についてご回答いただき掲載しています。
- 3) 本調査用紙の公表可否項目欄「非公表」にチェックされている場合、本書での団体名や利用詳細の公表は控えています。
- 4) 複数回答が可能な調査項目については、回答数の合計が回答された教育委員会数の総計になるとは限りません。
- 5) TOEFL iBTテストスコア利用実態一覧表についての注意点:
 - ・都道府県・政令指定都市別に「スコアを利用する」かつ「公表可」の教育委員会における利用状況を掲載しています。
 - ・本書掲載内容は、調査期間中にご回答いただいた内容をもとに作成しています。最新情報・詳細については必ず各教育委員会のWebサイト等をご確認ください。
 - ・資料やWebサイトをご案内いただいた教育委員会については、その内容に基づき掲載しています。
 - ・各教育委員会が定めるスコア取得時期やスコア有効期間、テスト実施日等の情報は掲載していません。
 - ・他の試験団体が実施している英語4技能試験の利用状況は掲載していません。
 - ・下記をはじめ、一部表記を統一しています。
 - 「79以上」、「79～」等→「79」と表記
 - 「61以上79未満」→「61-78」と表記
 - 基準スコアの欄に「非公表」、「基準なし」、「特に定めていない」等と記されている、もしくは空欄の場合には「—」と表記
 - 和暦は西暦表記に統一など

(2) 調査結果

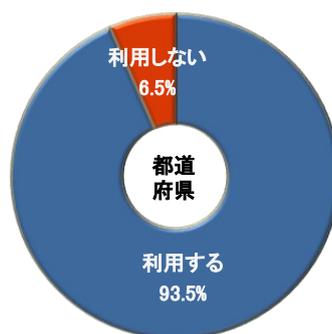
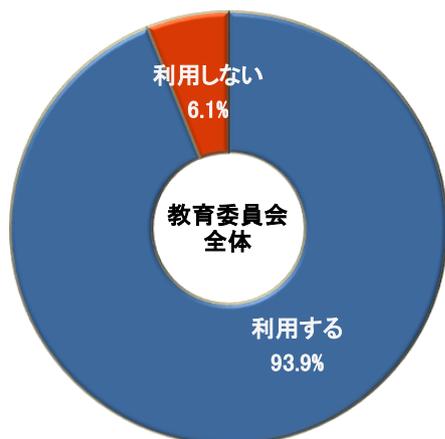
(2)ー1 教育委員会における TOEFL iBT®テストスコア利用状況

— 利用有無 —

(単位:団体)

	都道府県	政令指定都市	合計
利用する	43	19	62
利用しない	3	1	4

有効回答数:66教育委員会

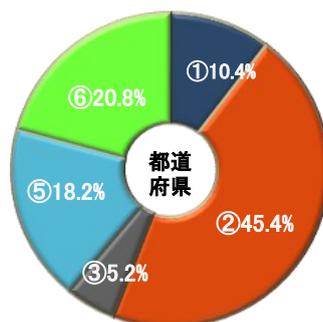
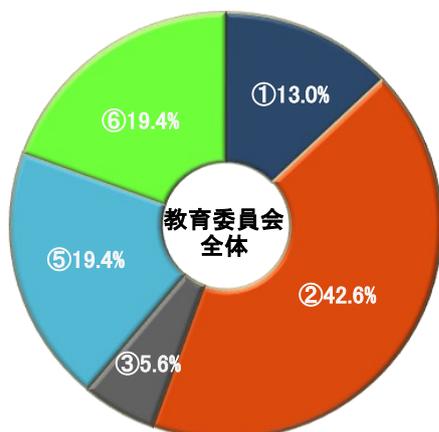


— 利用方法 —

(単位:団体)

	都道府県	政令指定都市	合計
①英語担当教員採用時の出願資格	8	6	14
②英語担当教員採用時に優遇	35	11	46
③英語担当教員採用時の参考(自己申告)	4	2	6
④海外派遣プログラムなどの研修選考時の参考	0	0	0
⑤小学校の教員採用時に優遇	14	7	21
⑥その他	16	5	21

有効回答数:66教育委員会(複数回答可)



(2)-2 TOEFL iBT®テストスコア利用実態一覧表

—都道府県教育委員会—

教育委員会名	利用方法	基準スコア	備考
北海道教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	80	小・特別支援(小)の英語リスニング検査の免除。
		92	中・高・特別支援(中・高)の英語筆記検査(専門検査Ⅰ)や実技検査の免除。
青森県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	80	中学校及び高等学校(特別支援学校中学部及び高等部を含む)教諭の英語受験者について、2019年度実施の教員採用試験より、第1次試験の専門教科試験を免除。
		100	中学校及び特別支援学校中学部英語受験者(80以上) 高等学校及び特別支援学校高等部英語受験者(100以上)
	その他	100	社会人特別選考の高等学校教諭の英語において、出願に係る受験資格の一部とする。
岩手県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	80	自ら加点申請した者を対象とする。 1次選考の得点に20点(小学校、特別支援学校中学部・高等部の外国語(英語)受験者は10点)を加点。
山形県教育委員会	英語担当教員採用時の出願資格	80	中学校、特別支援学校中学部、高等学校の3校種における英語の受験者に加点。
	その他	65	小学校、特別支援学校小学部の2校種の受験者に加点。
福島県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	45	小学校教諭、特別支援学校教諭小学部受験者に加点(2点)。
		80	中学校教諭及び特別支援学校教諭中学部の英語受験者に加点(12点)。
		96	高等学校教諭及び特別支援学校教諭高等部の英語受験者に加点(12点)。
茨城県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	80	中学:第1次試験のうち、専門教科及び口述試験を免除。
		100	高校:第1次試験のうち、専門教科及び口述試験を免除。
	加点	53	英語を除く小・中・特別支援学校教諭において、第1次試験の結果に加点(10点)。
		80	高校英語を除く全校種において、第1次試験の結果に加点(20点)。
群馬県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	100	中学校英語又は高等学校英語の受験者で、100以上取得者は、「英語科教員特別選考」で出願することができ、その場合は、第1次選考試験の「一般教養・教職に関する科目」と「実技試験」を免除。
埼玉県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	72	小学校、中学校、高等学校等教員(英語)受験者対象 一般選考又は臨時的任用教員経験者特別選考A選考において第1次試験の合計点に加点(10点)。
千葉県教育委員会	英語担当教員採用時の出願資格	80	小学校英語教育推進枠(千葉市教育委員会との合同実施)
	英語担当教員採用時に優遇	95	中高英語科特別選考において専門教科を免除。(千葉市教育委員会との合同実施)
東京都教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	100	中・高共通、特別支援学校の英語、小学校全科(英語コース)の受験者対象実技試験を免除。
神奈川県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	80	第1次試験の筆記試験のうち教科専門試験を免除。
山梨県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	61	小学校教員受験者に加点(2点)。
		80	小学校教員受験者に加点(5点)。
		100	中学校、高等学校教員受験者に加点(5点)。
新潟県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	61	小学校教諭受験者対象 第1次検査の点数に加点(5点)。
		110	中学校・高等学校教諭(英語)受験者対象 第1次検査(筆答検査及び実技検査)の免除
長野県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	100	特別選考「英語資格取得者を対象とした選考」の1次選考において筆記試験を免除。(中学校教諭、高等学校教諭)
富山県教育委員会	英語担当教員採用時の出願資格	100	2019年度富山県公立学校教員採用選考検査における特別選考「特定資格」の受検種目・教科(科目)のうち、「中学校・高等学校教諭 英語」の資格の1つとして利用。
	教員採用時の「一般選考の第1次選考検査における加点申請」を出願する際の資格	80	2019年度富山県公立学校教員採用選考検査の一般選考で、「加点申請」することにより第1次検査に限り、総合点(250点満点)に加点(5点)して選考。加点対象となる資格の1つとして利用。
福井県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	80	自己申告制により、教員採用試験での「中高英語」における「外国語資格による加点」の対象としている。
		100	80以上(10点)、100以上(15点)を加点。
	教員採用試験における全校種教科(中高英語を除く)に対する外国語資格による加点	57	自己申告制により、教員採用試験での「全校種教科(中高英語を除く)」における「外国語資格による加点」の対象としている。
		65	57以上(5点)、65以上(10点)、80以上(15点)を加点。
岐阜県教育委員会	英語担当教員採用時の出願資格	42	小学校英語選考における出願資格の一部
		100	高等学校英語特別選考における出願資格の一部
	英語担当教員採用時に優遇	80	中学校英語第1次選考試験の筆記試験における教科専門試験を免除。
静岡県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	100	高等学校英語第1次選考試験の筆記試験における教科専門試験を免除。
	加点	60	高校受験者は教科専門試験を免除。 小学校教員選考試験受験者に加点(3点)。
		80	小・中・高校受験者に加点(5点)。
愛知県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	92	「中学校教諭・英語」、「高等学校教諭・英語」及び「特別支援学校教諭・英語」受験者対象 書類選考の結果、相当と認められた者は、第2次試験の実技試験を免除。
	小学校の教員採用時に優遇	52	「小学校教諭」受験者対象 書類選考の結果、相当と認められた者は、第1次試験の成績に加味。

教育委員会名	利用方法	基準スコア	備考
三重県教育委員会	その他	80-99	全校種・教科等で加点申請可 申込時に申請があり、かつ要件を満たしている場合は選考に際して加点(2-8点)。
		100	
	その他	54-79	小学校教諭受験者対象
滋賀県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	80	中学校教員(英語)及び高等学校教員(英語)第1志望者対象 第1次選考試験の「専門教科・科目」の得点(100点満点)に加点(10点)。
京都府教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	92	筆記試験のうち、専門教科試験を免除。
	その他	80 92	小学校志願者のうち、92以上で筆記試験の専門教科に加点(10点)、80以上で同様に加点(5点)。 中学校英語教科志願者のうち、80以上で筆記試験の専門教科に加点(10点)。
大阪府教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	72	『中学校』、『高等学校』、特別支援学校『中学部』、『高等部』の「英語」の出願者：第1次選考に加点(10点)。 教員チャレンジテスト対象者：第2次選考に加点(10点)。
	その他	42	『小学校』、『小中いきいき連携』、特別支援学校『幼稚部・小学部共通』、『小学部』の出願者：第1次選考に加点(10点)。 教員チャレンジテスト対象者：第2次選考に加点(10点)。
	その他	72	『小学校』、『小中いきいき連携』、特別支援学校『幼稚部・小学部共通』、『小学部』の出願者：第1次選考に加点(20点)。 教員チャレンジテスト対象者：第2次選考に加点(20点)。
兵庫県教育委員会	英語担当教員採用時の出願資格	60	「中学校・特別支援学校区分」または「高等学校区分」の英語を受験する者
	英語担当教員採用時に優遇	80	「小学校・特別支援学校」受験者に加点(20点)。
		100	「中・特または高等学校」の英語受験者に加点(20点)。
奈良県教育委員会	英語担当教員採用時の出願資格	100	中学校・高等学校英語教育推進特別選考の受験者受験資格の1つ
	英語担当教員採用時に優遇	80	中学校・高等学校英語教育推進特別選考の受験者が加点申請すれば、第1次試験に限り合計点に加算(10点)。 小学校英語教育推進特別選考の受験者が加点申請すれば、第1次試験に限り合計点に加算(10点)。 小学校一般選考受験者が加点申請すれば、第1次試験に限り合計点に加算(6点)。
和歌山県教育委員会	英語担当教員採用時に試験の一部免除	88	中学校、高等学校教員(英語)受験者対象 1次検査の校種・教科専門を免除。
	英語担当以外の教員採用時に試験の一部免除	80	中学校、高等学校教員(英語)以外の全ての校種・教科受験者対象 1次検査の一般教養を免除。
鳥取県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	80	中学校教諭(英語)及び高等学校教諭(英語)志願者で基準を満たす資格の所有者に対して、第1次選考試験の専門試験の得点に加点(20点)。
	その他	42	小学校教諭及び特別支援学校教諭志願者で基準を満たす資格の所有者に対して、第1次選考試験の専門試験の得点に加点(10点)。
		80	小学校教諭及び特別支援学校教諭志願者で基準を満たす資格の所有者に対して、第1次選考試験の専門試験の得点に加点(20点)。
島根県教育委員会	英語担当教員採用時の参考(自己申告)	80	第2次試験進出者対象
	小学校教諭採用時の選考にあたって考慮する事項	42	第2次試験進出者対象
岡山県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	80	申請した者は、第1次試験の教科専門試験に加点(10点)。
		100	特別選考に出願した者は、第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接を実施。
	高等学校の数学・理科(物理、化学、生物)担当教員採用時に優遇(試験免除など)	80	特別選考に出願した者は、第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接を実施。
	小学校教諭等(英語枠)の受験資格	57	
小学校教諭等採用時の参考	57	選考に当たって考慮。	
広島県教育委員会	教員採用選考試験における加点(小学校教諭)	55	一般選考において、小学校教諭、中学校・高等学校教諭の外国語(英語)を受験する者のうち、次の基準を満たす者に対し、第1次選考試験の筆記試験の得点に加点。
	教員採用選考試験における加点(中学校・高等学校教諭/外国語(英語))	80	小学校教諭:55以上(5点)、65以上(10点)、80以上(20点) 中学校・高等学校教諭 外国語(英語):80以上(5点)、100以上(20点)
山口県教育委員会	英語担当教員採用時の参考(自己申告)	97	選考に当たって考慮。
	英語担当教員以外の採用時の参考(自己申告)	61	選考に当たって考慮。
		80 97	
徳島県教育委員会	英語担当教員採用時の出願資格	80	高等学校教諭「英語」出願者対象
	英語担当教員採用時に優遇	80	中学校教諭「英語」志願者を対象とし、資格の程度に応じて第1次審査の総合点に加点。
		110	高等学校教諭「英語」志願者を対象とし、第1次審査の総合点に加点。
その他	80	小学校教諭志願者を対象とし、資格の程度に応じて第1次審査の総合点に加点。	

都道府県教育委員会

教育委員会名	利用方法	基準スコア	備考
香川県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	92	条件を満たせば、希望により、1次選考試験の専門教養(英語)を免除。
	英語担当教員採用時の参考(自己申告)	—	
	その他	—	資格取得者には、願書に「点数」と「取得年」を記入させている。(全志願者対象)
愛媛県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	80-99 100	第1次選考試験の合計点に加点。
	海外派遣プログラムなどの研修選考時の参考	80	英語力をみる参考資料の1つ
高知県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	80	中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校中学部・高等部教諭の英語を受審する者を対象に、資格や実績を申請した者に対して、それぞれ点数を定め、第1次審査及び第2次審査の審査項目の合計点に加点。 80以上(10点)、92以上(15点)、100以上(20点)
		92	
		100	
福岡県教育委員会	英語担当教員採用時の出願資格	42	小学校教員志願者
		80	中学校(高等学校英語併願者を除く)及び特別支援学校(中学部)英語教員志願者
		100	中学校(高等学校英語併願者に限る)、高等学校教員及び特別支援学校(高等部)英語教員志願者
	英語担当教員採用時に優遇	備考参照	次の試験について免除。 小学校教員志願者:第1次試験において専門教科のうち「リスニングテスト」「英語に関する試験」及び第2次試験において「英会話実技」 中学校(高等学校英語併願者を除く)及び特別支援学校(中学部)英語教員志願者:第1次試験において「専門教科」及び「リスニングテスト」 中学校(高等学校英語併願者に限る)、高等学校教員及び特別支援学校(高等部)英語教員志願者:第1次試験において「専門教科」及び「リスニングテスト」
	英語担当教員採用時の参考(自己申告)	備考参照	出願時に証明書類の写しを提出、第1次試験の集団討論受付時に原本を確認。
佐賀県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	100	第1次試験において、英語の専門試験を免除。
	教員採用試験の全試験区分において有資格者に加点をして優遇	52	左記の3段階において加点率が異なる。
		79	
		100	
長崎県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	80	中高英語:加点申請により、第1次志望の校種において第1次試験に加点(加点は最大で2項目、合計10点までとする)。
	その他	61	小学校:加点申請により、第1次志望の校種において第1次試験に加点(加点は最大で2項目、合計10点までとする)。
熊本県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	52	小学校教諭等、小・中学校教諭等英語A区分(特別選考を除く)の第1次考査において加点(3点)。
		80	小・中学校教諭等英語A区分の第1次考査において、専門教科を免除(特別選考)。
宮崎県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	98	希望すれば第1次選考試験「リスニング」を免除。
鹿児島県教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	79	中学校、高等学校、特別支援学校の英語の受験者で当該資格を保有し申請する場合、1次試験結果に加点(5点)。
	小学校教員採用時に優遇	79	小学校の教諭を希望する者に対して当該資格を保有し、その他の要件を満たして申請する場合、書類審査の上で1次試験における教職教養試験を免除。

—政令指定都市教育委員会—

教育委員会名	利用方法	基準スコア	備考
札幌市教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	80	中学校、高等学校及び特別支援学校(中学部・高等部)の英語:申請により第1次検査の専門検査(I)及び2次検査の実技検査を免除。
		92	小学校及び特別支援学校小学部:申請により第2次検査のリスニング検査を免除。
仙台市教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	55	小学校教諭:1次選考時に加点(10点)。
さいたま市教育委員会	英語担当教員採用時の出願資格	80	中・高英語:1次選考時に加点(10点)。
		80	小学校英語教育推進特別選考 小学校教諭普通免許状を所有または取得見込の者のうち、中学校教諭普通免許状(英語)または高等学校教諭普通免許状(英語)を所有(取得見込を含む)していない者が対象。
千葉市教育委員会	英語担当教員採用時の出願資格	80	小学校英語教育推進枠(千葉県教育委員会との合同実施)
	英語担当教員採用時に優遇	95	中高英語科特別選考において専門教科を免除。(千葉県教育委員会との合同実施)
川崎市教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	80	教科専門試験(筆記試験)に代えて小論文試験を実施する特別選考区分を設けている。
横浜市教育委員会	大学推薦特別選考の推薦要件	80	「中学校・高等学校(英語)」区分の大学推薦特別選考の推薦要件の1つ 「小学校」区分の大学推薦特別選考の推薦要件の1つ
相模原市教育委員会	英語担当教員採用時の出願資格	80	教員採用候補者選考試験における受験区分・教科「小学校全科(英語コース)」について、受験資格の1つとして利用。
	英語担当教員採用時に優遇	80	教員採用候補者選考試験(特別選考:英語資格所有者)において、中学校英語受験者を対象に、試験の一部免除。
新潟市教育委員会	英語担当教員採用時の出願資格	110	出願資格を満たしている者で、中・高共通「英語」を受検し、110以上の条件を満たす者は、中・高共通「英語」特別選考の対象者とし、筆記検査I・IIを免除。
	その他	61	小学校教諭の受検者に対して、第1次検査の合計得点に加点(5点)。
	その他	80	中・高共通「英語」の受検者に対して、第1次検査の合計得点に加点(10点)。
	その他	—	出願時に提出する自己PRカードに資格・特技等を記入する欄を設けている。
静岡市教育委員会	小学校教員採用時に優遇	80	小学校教員選考において加点(8点)。
浜松市教育委員会	加点申請制度に活用	80	中学校英語担当教員(発達支援推進教員を含む)のみ、試験結果に加点(5点)。
名古屋市教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	80	教員採用選考試験(小学校の選考区分)において、1次試験の専門「小学校全科」の成績に加点。
		95	教員採用選考試験(高等学校・中学校・小学校・幼稚園・特別支援学校・養護教員・栄養教員の選考区分)において、1次試験の「専門」「実技」の免除
京都市教育委員会	英語担当教員採用時の出願資格	42	小学校英語教育推進コースの出願資格の一部
	英語担当教員採用時に優遇	80	中学校英語及び高等学校英語の試験において、第1次試験の実技試験(リスニング)を免除。
大阪市教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	42	特定の資格を有する受験者に対する加点制度 [小学校] 42以上:第1次選考の面接テスト受験者の総合得点に加点(30点)・第2次選考の筆答と実技の合計得点に加点(10点)。 72以上:第1次選考の面接テスト受験者の総合得点に加点(60点)・第2次選考の筆答と実技の合計得点に加点(20点)。 95以上:第1次選考の面接テスト受験者の総合得点に加点(90点)・第2次選考の筆答と実技の合計得点に加点(30点)。
		72	[中学校及び高校] 72以上:第1次選考面接のテスト受験者の総合得点に加点(20点)・第2次選考の筆答と実技の合計得点に加点(10点)。 95以上:第1次選考面接のテスト受験者の総合得点に加点(30点)・第2次選考の筆答と実技の合計得点に加点(15点)。
		95	
堺市教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	80	教員採用試験時に加点申請が可能。1次試験の得点に加点。300点満点の区分については加点(20点)、150点満点の区分については加点(10点)。 小学校、中学校英語、小中一貫教育推進(英語)の3つの募集教科の受験者のみ対象
	英語担当教員採用時の参考(自己申告)	—	各面接試験の資格覧に記載できる箇所がある。また、2次試験の中学校英語及び小中一貫教育推進(英語)の受験者が提出する英語パフォーマンスシートの中に記載できる箇所がある。
岡山市教育委員会	英語担当教員採用時の参考(自己申告)	80	選考に当たって考慮。対象となる受験区分は、中学校の英語、中学校(小中連携推進枠)の英語。
	小学校教員採用時の参考(自己申告)	57	選考に当たって考慮。対象となる受験区分は、小学校(小中連携推進枠・特別支援教育推進枠含む)。
広島市教育委員会	教員採用選考試験における加点(小学校教諭)	55	一般選考において、小学校教諭、中学校・高等学校教諭の外国語(英語)を受験する者のうち、次の基準を満たす者に対し、第1次選考試験の筆記試験の得点に加点。
	教員採用選考試験における加点(中学校・高等学校教諭/外国語(英語))	80	小学校教諭:55以上(5点)、65以上(10点)、80以上(20点) 中学校・高等学校教諭 外国語(英語):80以上(5点)、100以上(20点)
北九州市教育委員会	英語担当教員採用時に優遇	42	小学校及び特別支援学校(小学部)の志願者対象 第1次試験における小学校に関する専門試験のうち「英語リスニングテスト」及び「英語に関する試験」、第2次試験における「英会話実技」を免除。
		80	中学校(英語)及び特別支援学校(中学部)英語の志願者対象 第1次試験における筆記試験の「専門教科(英語)」及び「実技試験(英語リスニングテスト)」、第2次試験における「英語口述試験」を免除。
熊本市教育委員会	英語担当教員採用時の出願資格	42	小学校教諭等「外国語教育推進」区分の受験資格の1つ

6. 参考資料

TOEFL iBT®テスト基本情報

概要

受験料	US\$235 (2018年12月現在)※国によって受験料は異なる。
受験時間	4~4.5時間
受験会場	日本各地の教育機関およびテストセンター
実施回数	年間約40回(主に土・日)
受験ポリシー	受験間隔を中12日(受験日含まない)空ける必要がある
申込方法	オンライン・電話・郵送のいずれか
スコアの確認	テスト日から約10日後にインターネット上で確認
スコアの有効期間	テスト日から2年間
テストの特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・テストセンターにてコンピュータ上で受験 ・インターネットから配信された問題を解答 ・全セクションでメモをとること(Note-taking)が可能 ・Integrated Task(同時に複数の技能を測定する問題)が出題

TOEFL iBTテストの構成・時間配分・問題数・スコア

セクション	時間	内容	スコア	スコアレベル※
Reading	60 - 80 分	アカデミックな長文読解問題で構成 ■問題数:3-4パッセージ(各パッセージ約700語、12-14問) ■時間:60-80分	0 - 30	High (22-30) Intermediate (15-21) Low (0-14)
Listening	60 - 90 分	講義と会話の2種類の問題で構成 ■問題数:会話(約3分、5問)1題 講義(3-5分、約500-800語、6問)2題 } 2-3セット ■時間:60-90分	0 - 30	High (22-30) Intermediate (15-21) Low (0-14)
休憩	10 分	この間は問題を進めることができません。	-	-
Speaking	20 分	2種類の形式、全6問で構成	0 - 30	Good (26-30) Fair (18-25) Limited (10-17) Weak (0-9)
		<table border="0"> <tr> <td>Independent Tasks ■問題数:2問 ■時間:準備15秒 解答45秒</td> <td>Integrated Tasks ■問題数:4問 1) Read + Listen → Speak 2問 ■時間:準備30秒、解答60秒 2) Listen → Speak 2問 ■時間:準備20秒、解答60秒</td> </tr> </table>		
Independent Tasks ■問題数:2問 ■時間:準備15秒 解答45秒	Integrated Tasks ■問題数:4問 1) Read + Listen → Speak 2問 ■時間:準備30秒、解答60秒 2) Listen → Speak 2問 ■時間:準備20秒、解答60秒			
Writing	50 分	2種類の形式、全2問で構成(タイピングのみの解答)	0 - 30	Good (24-30) Fair (17-23) Limited (1-16) Score of zero (0)
		<table border="0"> <tr> <td>Integrated Task Read + Listen → Write ■問題数:1問 ■時間:20分</td> <td>Independent Task ■問題数:1問 ■時間:30分</td> </tr> </table>		
Integrated Task Read + Listen → Write ■問題数:1問 ■時間:20分	Independent Task ■問題数:1問 ■時間:30分			
Total	4-4.5時間	-	0 - 120	-

※High(高)/Intermediate(中)/Low(低)/Good(優)/Fair(良)/Limited(限定的)/Weak(極めて限定的)

・ReadingおよびListeningセクションのスコアは0-30でコンピュータにより採点

・Speaking セクションは6つの課題がそれぞれ0-4で採点され、その合計が0-30のスコアに変換。ETS認定の採点者により話題の展開力や英語運用能力について評価

・Writingセクションは2つの課題がそれぞれ0-5で採点され、その合計が0-30のスコアに変換。自動採点システム*e-rater*®と人間による採点を併用

-Integrated task(話題の展開、構成、文法、語彙、正確度、完成度を評価)

-Independent task(エッセイの展開、構成、文法、語彙など文章の全体的な質を評価)

TOEFL iBTテストとCEFRとの関連性について

■CEFR(Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment)

CEFRは「ヨーロッパ言語共通参照枠」と呼ばれ、言語学習の様々な段階を理解するためのツールとして広く活用されています。CEFRのレベルは6段階(A1、A2、B1、B2、C1、C2)に分けられており、A1・A2は基礎段階の言語使用者、B1・B2は自立した言語使用者、C1・C2は熟練した言語使用者と位置づけられています。

ETSは、TOEFL iBTテストとCEFRとの関連性について調査研究の結果、下表のとおり発表しています。

CEFR level	Reading (0-30)	Listening (0-30)	Speaking (0-30)	Writing (0-30)	Total (0-120)
C1 or above	24	22	25	24	95
B2	18	17	20	17	72
B1	4	9	16	13	42
A2	n/a	n/a	10	7	n/a

「The Association Between TOEFL iBT® Test Scores and the Common European Framework of Reference (CEFR) Levels」
www.ets.org/Media/Research/pdf/RM-15-06.pdf

TOEFL iBT®テストスコア受取団体になるために DIコード取得について

■DIコード(Designated Institution Code)

DIコードとは学校・企業等の団体がTOEFL®テストスコア受取団体としてETSから取得する団体識別コード(4桁の数字、または4文字の英数字)です。

受験者は、通常各団体のDIコードを使い、志望先にOfficial Score Reports(ETSから団体へ直接送付される公式スコアレポート)を送付します。(受験者の手元に届くスコアレポートは、Test Taker Score Report(Examinee Score Report)と呼ばれ、あくまでも受験者用控えのスコアレポートです。)

DIコードを取得し、入試要項やWebサイトで広く案内することにより、スムーズにOfficial Score Reports受け取ることが可能となります。現在、世界で150か国、10,000以上の団体がDIコードを取得し利用しています。

— スコア受取までの流れ —

①受取部署決定	②DI登録 (無料)	③登録完了 (DIコード取得)	④受験者へ案内	⑤受験者による スコア送付手続	⑥スコア受領
学校・団体内でスコア受領部署を決定する	ETSにスコア受取団体として登録する	DIコードをETSから取得する	入試要項やWebでDIコードを受験者に案内し、Official Score Reportsの提出を求める	受験者が志望校へOfficial Score Reportsの送付手続をする	郵送またはEDM*にて公式スコアレポート受領 *EDMについては下記参照

DIコード取得のための登録フォーム

www.toeflgoanywhere.org/asu-search/institutions/add



DIコードに関する情報掲載Webページ

(ETS)

www.ets.org/toefl/institutions/scores/become_score_user



(CIEE)

www.toefl-ibt.jp/toefl_ibt/score_institutions.html



TOEFL iBT®テストスコア受取専用ポータルサイト ETS® Data Manager について

■ETS Data Manager

ETS Data Manager(EDM)とは、TOEFL iBTテストスコア利用・受取団体が、受験者のスコア・プロフィール・写真等を専用ポータルサイト(オンライン)上で安全かつ迅速に確認できるサービス(無料)です。EDM上で確認できるスコアは、郵送で受け取るOfficial Score Reports(公式スコアレポート)と同様、公式なスコアとして取り扱うことができます。

—ETS Data Manager活用のメリット

- ・受験者を介さずETSより直接データ送付されるため、公式スコアレポートとして取扱うことができる
- ・通常、テスト日より約13日後にスコア確認が可能になり、郵送での受取と比べてスコア確認までの時間が短縮される
- ・郵便事故でスコアレポートが届かないという心配がない
- ・受験者データの抽出が容易にでき、PDFおよびExcel形式での保存が可能
- ・より安全なスコア管理が可能
- ・専用のソフトをインストールする必要はなく、インターネットに接続されたパソコンさえあれば、簡単に導入できる
- ・すべてのサービスを無料で利用できる

— 利用方法 —

EDM利用(登録)に際して、以下の3点が必要です。

- ・Designated Institution (DI) コードの取得
- ・インターネットに接続しているPC
- ・管理者・閲覧者の決定およびアカウントの作成

ETS Data Manager登録フォーム

portal.ets.org/instport/public/createuser



ETS Data Managerに関する情報掲載Webページ

(ETS)

www.ets.org/portal



(CIEE)

www.toefl-ibt.jp/toefl_ibt/score_institutions.html



TOEFL iBT®テスト詳細情報Webサイト

ETS TOEFL®テスト公式Webサイト www.ets.org/toefl

TOEFLテスト主催団体であるETS Webサイトでは、受験者にとって重要かつ必要な情報に加え、教育機関、教師およびアドバイザーに対しても有益な情報を掲載しています。

For Test Takers

主な掲載項目

- TOEFL iBTテストについて
- テスト申込
- テストセンター・テスト日
- テスト準備
- テスト当日
- スコア



For Institutions

主な掲載項目

- TOEFLテストについて
- スコア
- スコアユーザー登録・更新
- リソース
- リサーチ



For Teachers and Advisors

主な掲載項目

- TOEFLテストについて
- リサーチ
- TOEFL iBTテスト
Propellワークショップ
- アドバイザー用ツールキット
- TOEFLテスト学習教材
- スコア
- ビデオライブラリー
- TOEFLアセスメントファミリー



TOEFL®テスト日本事務局 (CIEE Japan) Webサイト

TOEFLテスト日本事務局では、「受験者」「団体・教職員」別にWebサイトを設け、日本でのTOEFLテスト受験に関する情報やセミナー情報、また大学入試や英語指導・英語教育等の情報を掲載しています。

受験者向け

主な掲載項目

- TOEFL iBTテスト概要
- 申込の前に(注意事項など掲載)
- 申込方法
- スコア(スコアレポート送付手続き方法等)
- データライブラリー(ETSコンテンツ等)
- 学習サポート(公式教材、TOEFL Webマガジン等)



www.cieej.or.jp/toefl

団体・教職員向け

主な掲載項目

- 大学入試英語成績提供システム
- TOEFL iBTテスト
- TOEFL ITPテスト
- TOEFLテスト活用状況(TOEFL iBT/TOEFL ITP)
- TOEFLテストライブラリー(リサーチ/リソース)
- 団体支援事業(教育団体/国/自治体)
- 英語教員支援事業(ETSプロダクト、セミナー等)



www.toefl-ibt.jp

英語4技能試験情報サイト

英語4技能試験情報サイトでは、教育関係者、受験者、保護者等に、適正かつ包括的な英語4技能試験の内容・レベル・活用事例等の情報提供を行っています。



主な情報提供内容

- 文部科学省 英語教育関連情報
- 資格・検定試験関連情報
- 大学入学者選抜および授業等活用事例等

情報提供している試験(アルファベット順)

- Cambridge English
- 英検(実用英語技能検定)
- GTEC
- IELTS™
- TEAP
- TOEFL iBT®
- TOEIC® R&L / TOEIC® S&W

4skills.jp



一般社団法人 CIEE国際教育交換協議会(英語名称:CIEE Japan)



「世界はお互いに依存している一方で、文化的には多種多様に異なっています。その中で生きてゆくすべとして、国際理解を深め、知識を蓄え、スキル・能力を向上させる手助けをする」ことをCIEEは理念としています。

CIEEはアメリカで1947年に設立された非営利団体で、現在本部はメイン州ポートランドに所在しています。71年もの経験を持つ国際交流の世界的リーダーとして、学生、社会人、教員を対象とした様々な国際交流プログラムを開発・運営しています。今日では、世界約40か国に700名のスタッフを擁し、年間約5万人の若者や教員がCIEEのプログラムに参加しています。

日本代表部は、1965年に日本で初めて20代の若者を夏期にアメリカの大学に組織的かつ継続的に派遣して以来、日本における国際交流の草分けとして各種国際交流プログラムを運営しており、これまでに7万人の方々が参加しています。さらに、日本国政府より委託された国際交流に関する調査・研究、教員を対象とした派遣研修、受入プログラムへの協力など、活動は多岐にわたります。現在は、大学生を対象とした国際教育、体験、交流プログラムを中心に、新しい時代のニーズにも応じて、海外でのボランティアやインターンシッププログラムも提供しています。

もう一つの事業として、1981年に米国最大のテスト機関であるEducational Testing Service(ETS、本部ニュージャージー州プリンストン)の委託を受け、TOEFL®テスト日本事務局としてペーパー版TOEFL®テスト(Test of English as a Foreign Language)の日本での運営を開始しました。現在は、TOEFL iBT®テストの広報やセミナーの開催などの研究活動、TOEFL ITP®テストの運営・実施、ETSによって開発されたCriterion®をはじめとする英語教育指導・支援ツール等の導入・運営などを行い、TOEFL®テスト受験者ならびに各教育機関に対し、常に最新の有益な情報やサービスの提供に努めています。

このように、常に時代のニーズをとらえ、国際教育交流のパイオニアとしてCIEEならではの事業を展開してまいりました。これからも、TOEFL®テスト日本事務局として英語力向上の支援をするとともに、実践的な英語コミュニケーション能力を鍛え、異なる文化やことばをもつ世界の人々との理解を深め、人との出会いの大切さや感動を実感できる国際交流プログラムを提供してまいります。

CIEE日本代表部は2018年9月から「一般社団法人 CIEE国際教育交換協議会」となりました。なお英語表記は「CIEE Japan」です。

Educational Testing Service(ETS)



Educational Testing Service(ETS)は1947年に創設された米国ニュージャージー州に拠点を置く非営利の教育団体です。世界180か国、10,000か所以上で、TOEFL®アセスメントファミリー(TOEFL iBT®テスト、TOEFL ITP®テスト、TOEFL Junior®テスト、TOEFL Primary®テスト)をはじめ、TOEIC®テスト、GRE® General Test、Praxis® Testsといった5,000万件以上のテストの開発、実施、採点を行っています。

また、教育研究・分析、教育政策研究を行い、教員認定、英語学習、初等・中等・高等教育に関するさまざまなカスタマイズサービスおよび製品の開発を手掛けています。世界中で3,200名以上のスタッフがETS事業に携わり、学生や保護者をはじめ、教育機関、政府機関などにもこれらのサービスを提供しています。



TOEFL iBT®テストスコア利用実態調査報告書 2018年版
大学・教育委員会
初版2018年12月発行

お問い合わせ

一般社団法人 CIEE国際教育交換協議会 TOEFL事業部

電話: 03-5467-5477 (9:30~17:30 / 土日祝・年末年始除く)

Eメール: toeflibt@cieej.or.jp

Webサイト: www.cieej.or.jp/toefl (受験者向け)

www.toefl-ibt.jp (団体・教職員向け)

本書は調査実施期間にご回答いただいた内容をもとに作成しているため、変更が生じる可能性があります。予めご了承ください。